



八戸工業大学要覧

令和元年度

大 学 要 覧

令和元年5月1日現在

八 戸 工 業 大 学

八戸工業大学大学院

学校法人八戸工業大学 建学の精神

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

□教育理念

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

□使命・目的

学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めると共に、学術研究を通して深い教養と豊かな人間性を涵養し、広く文化の進展と社会の発展に寄与する。

□人材育成目標

(a)専門基礎力の充実した人材の育成

エンジニアリング・サイエンスに準拠したカリキュラムの構成、すなわちエネルギー、新素材、半導体、生物化学材料、建設材料などの基礎物性に関する教育、数学的解析能力、数値シミュレーション、数値・画像情報解析に関する開発能力の養成、および外国文献の読解力と表現力の養成により専門基礎力の充実した人材を育成する。

(b)先端技術分野への応用展開能力を持つ人材の育成

先端技術に関する科目および先端的な研究テーマを設けると共に、応用数学、応用物理、なら

びに応用化学の工業基礎に関する専門基盤科目を設けるなどのカリキュラムの編成により、自然科学に関する深い理解力を養成し、工学基礎力を基盤とする工業技術さらには先端技術への応用展開能力を持つ人材の育成を図る。

(c)総合的な視野を持つ人材の育成

今後の高度技術者は特定技術分野にのみ限定された視点だけではなく、人間を中心に捉えた総合的な視野を持つ必要がある。すなわち、従来の要素技術や解析指向から総合化ならびにシステム重視への転換である。このため、各専門分野における教育は無論のこと、これまで異質と見られていた異分野間の幅広い協力と新しい発想に基づく複数あるいは境界領域を総合するシステム思考を可能とするカリキュラム編成により、総合的な視野を持つ人材の育成を図る。

□アドミッション・ポリシー

本学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、博士前期課程にあっては「研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要的能力及びその基礎となる学識を養う」、博士後期課程にあっては「研究者として自立して研究活動を行い又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

□カリキュラム・ポリシー

本大学院の使命・目的、研究科および各専攻の教育研究上の目的を達成するよう、人材育成目標を定めています。すなわち、専門基礎力の充実した人材、先端技術分野への応用展開能力を持つ人材および総合的な視野を持つ人材の育成です。これに基づいて、各専攻の教育研究の目的、人材養成の目的、部門構成、研究テーマおよび教育課程表を定め、カリキュラムを実施しています。

□ディプロマ・ポリシー

本大学院の修了要件（八戸工業大学大学院学則第32条または第33条）を満たし、かつカリキュラム・ポリシーに掲げたように、各専攻の教育研究の目的および人材育成の目的（学生要覧等で明示・公表）を達成し、ひいては本大学院の使命・目的（教育研究上の目的）に掲げる人材育成の目標に到達したと判定された者に、修士（工学）または博士（工学）の学位を授与します。

八戸工業大学

学校法人八戸工業大学 建学の精神

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

□教育理念

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

□使命・目的

学術の拠点として、広く知識を授けると共に、深く専門の技術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ、あわせて人類の幸福を希求する科学技術の振興と文化の創造ならびに地域社会の発展に寄与する。

□大学のディプロマ・ポリシー

八戸工業大学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。これは、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。本学は、この理念を踏まえた教育目標に基づく所定の教育課程を修め、以下の資質・能力が身についた学生に学士の学位を授与します。

- 1) 豊かな人間性と総合的な判断力
- 2) 社会の変化に対応できる柔軟な思考力
- 3) 専門分野の基礎原理の理解と高度応用展開力

4) 地域社会への関心をもちグローバルな視野で物事を考える姿勢

□大学のカリキュラム・ポリシー

本学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を備えた人材を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

1) 教育課程の骨格

カリキュラムを、高校教育から大学教育に円滑に移行させ、専門への関心を誘導するための「導入転換科目」、人間環境や社会に対して多面的な視野から物事を捉え、総合的な判断ができる力を養う「総合教養科目」、大学教育に必要な知識・学力を修得する「リメディアル科目」、工学の学問に必要な自然科学分野の基礎を幅広く養う「工学基礎科目」（工学部のみ）、各分野における基礎原理、実践的な応用能力を養う「専門科目」で編成します。

2) 総合的な人間力を養成する教育の実施

総合教養科目においては、その分野を人間科学分野、国際コミュニケーション分野、体育科学分野、および総合学際分野で構成し、学部・学科を問わないリベラルアーツを展開します。また導入転換科目においては、キャリアデザイン科目を配置し、社会と接点のある教育を実施します。これにより、豊かな人間性を涵養し、柔軟な思考力や幅広い視野に立った理解力を養成します。専門科目においても、課題解決型学習（PBL）、アクティブ・ラーニングなどの授業を展開し、豊かな人間性と総合的な判断力、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力を養成します。

3) 専門分野の基礎原理を理解・修得するための教育の実施

各学部、各学科の専門基礎原理を学ぶ科目を学期ごとに体系的に学べるように編成します。専門基礎と演習を組み合わせた授業、専門基礎原理の繰り返し学習を取り入れた授業などを展開し、これにより、専門分野の基礎原理を理解・修得させる教育を実施します。

4) 専門分野の基礎原理を実践的に応用展開できる力を育成する教育の実施

実践的な力を養うために、少人数ゼミナール、実験・演習・実習科目を重点的に配置します。自ら考えて纏めたことを発表、表現する授業や、体験・気づき・省察サイクルを取り入れた授業を展開します。また身につけた専門知識やスキルを統合し、問題の解決と新たな価値の創造に繋げていく能力や姿勢を育成するために、「卒業研究」、または「卒業制作・論文」を全学必修とします。

5) 地域社会との繋がりを重視した教育の実施

地域社会が抱える課題の解決のために、地域と連携したPBLやアクティブ・ラーニング教育を展開します。これにより、地域社会への関心をもって物事を考えることができる能力を養成し

ます。

6) グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成する教育の実施

学部・学科を問わない総合教養科目を中心に、専門科目においてもそれぞれの分野においてグローバルな視点での授業を展開します。これにより、グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成します。

学修成果の達成度は、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力に基づいて明確化した複数の修得因子によって評価し、学生が自ら確認できるよう配慮しています。

□大学のアドミッション・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」（己を正し以て物に格る）に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ技術者の養成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ志願者を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学者選抜では、志願者の学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性等を判断するため、試験種別ごとに個別学力検査、大学入試センター試験、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。



八戸工業大学校歌

作詩 佐藤信三
藤米謹一
下斗米桜白
法師浜岳夫
作曲 渡辺岳夫

Allegro risoluto alla marcia (♩ = 120)

1. そう

きゅうのひかり さんさんと みる

のくここに かがやけり

わこうわれら きぼうにつどい くおんのちせい みがきゆく あ

1.2

あ はちこう だい みる いをひらく

3.

一、蒼穹の光りさんさんと

みちのくここに輝やけり

若人われら希望に集い

久遠の知性みがきゆく

ああ八工大 未来を拓く

二、白堊の塔はそびえたち

遠く潮はとどろけり

若人われら希望に集い

久遠の理想かざしゆく

ああ八工大 未来を創る

三、青雲はるかにいだきつつ

いのち豊けく秀でたり

若人われら希望に集い

久遠の真理きわめゆく

ああ八工大 未来を築く

八戸工業大学要覧

目 次

第1 学 年 曆	1
第2 位 置	2
第3 設 置 者	2
第4 沿 革	3
第5 組 織	
1 法人組織図	13
2 大学組織図	14
第6 名誉学長・名誉教授	15
第7 役 職 員	17
第8 教 職 員	
1 教 職 員	18
2 教 職 員 数	34
第9 学 生	
1 在籍学生数	35
2 出身都道府県別学生数	36
3 学位授与者数	37
4 卒 業 者 数	38
5 平成30年度就職状況	39
6 平成30年度奨学生数	41
第10 学位授与	42

第11 委員会委員等一覧

1 学内委員会	45
2 担 任	45
3 学友会担当	45
4 学生支援センター	45
5 国際交流センター	45
6 学外委員会等	47

第12 研究業績

1 科学研究費交付一覧	54
2 文部科学省大学改革推進等補助金	56
3 文部科学省私立大学研究装置・研究設備等整備費補助金交付一覧	56
4 文部科学省私立大学等改革総合支援事業	56
5 文部科学省私立大学教育研究活性化設備整備事業	56
6 文部科学省私立大学研究ブランディング事業	56
7 外部資金	57
8 学内助成	64
9 海外出張・海外研修	65
10 学会・研究会・集会	67
11 公開講座	69

第13 研究刊行物

第14 図書館

第15 旧職員

1 歴代役付職員	72
2 退任・転任教員	84

第16 校地・校舎

1 校地・校舎面積	91
2 研究室・講義室等配置	92
3 校地・校舎配置図	108

第1 学 年 曆 (令和元年度)

平成31年

4月1日(月) 学年開始 前期開始

4月3日(水) 入 学 式

令和元年

8月7日(水) }
9月15日(日) } 夏 季 休 業

9月15日(日) 前 期 終 了

9月16日(月) 後 期 開 始

12月23日(月) }
令和二年 }
1月6日(月) } 冬 季 休 業

1月29日(水) 開 学 記 念 日

3月19日(木) 学 位 記 授 与 式

3月31日(火) 後 期 終 了 学 年 終 了

第2 位 置

青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

北緯40度28分36秒 東経141度34分00秒

第3 設 置 者

設 置 者 名 学校法人 八戸工業大学

法人設立年月日 昭和31年8月2日

法 人 所 在 地 青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

電 話 (0178) 25-3111 (代)

役 員 名	理 事 長	柳 谷 利 通
	副 理 事 長	橋 本 精 二
	理 事	長 谷 川 明
	理 事	田 名 部 俊 成
	理 事	明 石 進
	理 事	木 村 喜 久 子
	理 事	橋 本 都
	理 事	福 士 憲 一
	理 事	田 畑 俊 助
	理 事	岡 沼 明 見
	理 事	古 舘 剛 浩
	理 事	大 庭 文 武
	監 事	田 島 幹 二
	監 事	武 輪 俊 彦

第4 沿革

昭和31年（1956年）

- 2月28日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を申請する。
代表 瀧澤 三郎
- 4月10日 八戸高等電波学校を開校する。
- 4月27日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を認可される。
代表 瀧澤 三郎
- 7月27日 学校法人八戸高等電波学校の寄附行為が認可される。
理事長 瀧澤 三郎 就任する。
- 8月2日 法務局への登記により、学校法人八戸高等電波学校が成立する。

昭和34年（1959年）

- 2月12日 学校設置者名を学校法人八戸電波高等学校に改称する。

昭和35年（1960年）

- 4月5日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 第吉 就任する。
- 5月31日 理事長 柳谷 第吉 退任（死亡）する。
- 7月22日 理事長 柳谷 第吉（柳谷 利一が襲名）就任する。

昭和36年（1961年）

- 11月1日 学校設置者名を学校法人八戸電波工業高等学校に改称する。

昭和44年（1969年）

- 12月10日 八戸市大字妙字大開に学校用地として11万平方米の敷地を買収する。

昭和45年（1970年）

- 10月20日 八戸工業大学設立準備委員会が発足し、学校法人八戸電波工業高等学校内に事務局を置く。

昭和46年（1971年）

- 1月20日 八戸工業大学設立期成会（会長 熊谷 義雄）を結成する。

昭和47年（1972年）

- 1月29日 学校設置者名を学校法人八戸工業大学に改称する。
八戸工業大学の設置を認可される。
- 2月9日 寄附行為の変更による役員の一部変更を行い、理事長 熊谷 義雄 就任する。
- 2月28日 八戸市大字妙字大開88番地1号に校舎第一期工事「本館」が完成する。
- 4月1日 八戸工業大学（工学部 機械工学科・産業機械工学科・電気工学科）を開学する。
学長 小和田 武紀 就任する。
- 6月23日 開学式を挙げる。

昭和48年（1973年）

- 5月31日 校舎第二期工事「機械工学専門棟・電気工学専門棟・工作工場」が完成する。

昭和49年（1974年）

- 1月21日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 2月23日 学長 小和田 武紀 退任（死亡）する。
- 2月24日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。

第4 沿革

- 2月28日 校舎第三期工事「体育館」が完成する。
- 3月27日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月12日 八戸工業大学父兄後援会が発足する。
- 6月1日 学長 斎藤恒三 就任する。
- 10月19日 校舎落成式を挙げる。

昭和50年（1975年）

- 4月1日 学校法人八戸工業大学事務局の機構を改め、大学事務部を分離し設置する。
- 12月10日 工学部の土木工学科・建築工学科増設届出書を受受理される。

昭和51年（1976年）

- 3月15日 第一回卒業証書授与式及び校歌、校章、校旗の制定樹立式を挙げる。
- 4月1日 工学部に土木工学科及び建築工学科を設置する。
- 4月15日 第一種、第二種及び第三種電気主任技術者認定校となる。
- 4月30日 学長 斎藤恒三 退任する。
- 5月1日 学長事務取扱 門脇又男 就任する。
- 8月30日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」に着工する。
- 12月11日 学長 門脇又男 就任する。

昭和52年（1977年）

- 8月10日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」が完成する。
- 11月3日 学長 門脇又男 が勲三等旭日中綬章を受章する。

昭和53年（1978年）

- 1月5日 工学部土木工学科・建築工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月6日 工学部土木工学科・建築工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

昭和55年（1980年）

- 4月29日 理事長 熊谷義雄 が勲二等瑞宝章を受章する。
- 7月6日 学校法人八戸工業大学「運動公園」を開園する。

昭和56年（1981年）

- 3月31日 学長 門脇又男 退任する。
- 4月1日 学長 淵澤定敏 就任する。

昭和57年（1982年）

- 1月16日 工学部にエネルギー工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にエネルギー工学科の設置を認可される。
- 4月1日 工学部にエネルギー工学科を設置する。
工学部産業機械工学科の学生募集を停止する。
- 10月2日 創立10周年記念式典を挙げる。

昭和58年（1983年）

- 5月31日 学友会部室が完成する。
- 8月20日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟」に着工する。

昭和59年（1984年）

- 2月8日 工学部エネルギー工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月5日 工学部エネルギー工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 5月2日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築」が完成する。
- 6月6日 校舎第五期工事「エネルギー工学専門棟」が完成する。

- 9月1日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳 谷 弟 吉 就任する。
- 11月3日 学長 淵 澤 定 敏 が勲二等瑞宝章を受章する。

昭和60年（1985年）

- 3月31日 学長 淵 澤 定 敏 退任する。
- 4月1日 学長 河 上 房 義 就任する。

昭和61年（1986年）

- 3月17日 工学部産業機械工学科を廃止する寄附行為の変更を認可される。
- 3月18日 工学部産業機械工学科の廃止が認可され、同日同学科を廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、学務部を教務部及び学生部に改める。
- 6月18日 構内に「合宿所」二棟が完成する。
- 10月8日 学校法人八戸工業大学創立30周年記念式典を挙げる。

昭和62年（1987年）

- 2月28日 「工作工場」増築工事が完成する。

昭和63年（1988年）

- 4月1日 工学部に食品工学研究所及び情報システム工学研究所を設置する。
- 6月25日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築・情報システム工学研究所棟・教養棟・食品工学研究所棟」に着工する。
- 7月18日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を締結する。
- 11月3日 理事長 柳 谷 弟 吉 が藍綬褒章を受章する。

平成元年（1989年）

- 1月20日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築」が完成する。
- 3月31日 校舎第六期工事「情報システム工学研究所棟」が完成する。
- 9月9日 校舎第六期工事「教養棟」が完成する。

平成2年（1990年）

- 3月15日 電気通信主任技術者試験の一部を免除する学校（電気工学科）として認定される。
- 3月26日 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の再課程（正規の課程及び聴講生の課程）を認定される。
- 7月19日 校舎第六期工事「食品工学研究所棟」が完成する。
- 11月2日 理事長 柳 谷 弟 吉 が八戸市功労者を受賞する。

平成3年（1991年）

- 4月25日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」に着工する。
- 10月21日 「ボイラー取替工事」が完成する。
- 11月20日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」が完成する。
- 12月20日 工学部機械工学科・電気工学科・土木工学科・建築工学科・エネルギー工学科の期間（平成4年度から平成11年度）を付した入学定員の増加（各学科入学定員80名を120名に）に係る学則の変更を認可される。

平成4年（1992年）

- 5月21日 ロシア連邦共和国ハバロフスク州立工科大学と学術交流に関する議定書を交換する。
- 5月25日 「構造工学研究所棟」に着工する。
- 10月16日 創立20周年記念式典を挙げる。
- 10月20日 専務理事 東 明 が八戸市功労者を受賞する。

10月30日 「構造工学研究所棟」が完成する。

平成5年（1993年）

1月16日 八戸工業大学を大学入試センター試験の試験場とし、併せて入学試験の一部に大学入試センター試験を採用する。

3月31日 学長 河上 房 義 退任する。

4月1日 学長 村上 孝 一 就任する。
前学長 河上 房 義 に名誉学長の称号を贈る。
工学部に構造工学研究所を設置する。

8月31日 「測量実習地（軽井沢地区）」が完成する。

平成6年（1994年）

3月31日 「一般教育部」を廃止する。

4月1日 「総合教育センター」を設置する。
「工作工場」を「工作技術センター」に改称する。

7月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を延長する。

10月15日 「図書館増床工事」が完成する。

12月28日 三陸はるか沖地震（余震 平成7年1月7日）により校舎等が多大な被害を受ける。

平成7年（1995年）

3月16日 大学院を設置する寄附行為の変更を認可される。
大学院工学研究科修士課程の設置を認可される。

4月1日 大学院工学研究科修士課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各5名，収容定員各10名））

平成8年（1996年）

4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流の実施に関する協議書を交換する。

9月12日 学校法人八戸工業大学創立40周年記念式典を挙げる。

9月30日 学内LAN（キャンパス情報ネットワーク装置）を導入する。

12月19日 大学院工学研究科博士後期課程の設置を承認される。

平成9年（1997年）

2月26日 大学院工学研究科修士課程機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。

4月1日 大学院工学研究科博士後期課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各2名，収容定員各6名））

9月5日 「尚志館（武道館）」に着工する。

平成10年（1998年）

1月31日 「尚志館（武道館）」が完成する。

12月22日 大学院工学研究科に修士課程建築工学専攻の設置が承認される。
工学部にシステム情報工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部にシステム情報工学科の設置を認可される。

工学部電気工学科及びエネルギー工学科の収容定員の減少に係る学則の変更を認可される。

電気工学科	入学定員80名を40名，収容定員320名を160名
エネルギー工学科	入学定員80名を60名，収容定員320名を240名

平成11年（1999年）

- 1月18日 理事長 柳 谷 弟 吉 退任する。
- 1月19日 理事長 柳 谷 透 就任する。
- 3月19日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
工学部システム情報工学科に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程」を認定される。
- 3月23日 工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻を設置する。
(入学定員5名, 収容定員10名)
工学部システム情報工学科を設置する。
(入学定員60名, 収容定員240名)
工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する。
- 8月12日 「学友会館1号館, 同2号館」に着工する。
- 10月22日 工学部の期間を付した入学定員の廃止に伴う収容定員の増加に係る学則の変更を認可される。
- | | |
|-----------|----------------------------|
| 機械工学科 | 入学定員80名を90名, 収容定員320名を360名 |
| 電気電子工学科 | 入学定員40名を80名, 収容定員160名を320名 |
| 土木工学科 | 入学定員80名を95名, 収容定員320名を380名 |
| 建築工学科 | 入学定員80名を95名, 収容定員320名を380名 |
| システム情報工学科 | 入学定員60名を80名, 収容定員240名を320名 |
- 10月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月30日 「学友会館1号館, 同2号館」が完成する。

平成12年（2000年）

- 3月31日 学長 村 上 孝 一 退任する。
- 4月1日 学長 高 橋 燦 吉 就任する。
前学長 村 上 孝 一 に名誉学長の称号を贈る。
- 12月21日 大学院工学研究科建築工学専攻に博士後期課程の設置が承認される。
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
工学部システム情報工学科に教員免許状授与資格課程（情報）を認定される。

平成13年（2001年）

- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程建築工学専攻を設置する。
(入学定員1名, 収容定員3名)
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する。
- 8月1日 工学部に生物環境化学工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。
工学部に生物環境化学工学科の設置を認可される。
- 10月19日 八戸大学との単位互換に関する協定を締結する。

平成14年（2002年）

- 3月11日 工学部生物環境化学工学科に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月25日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を締結する。

- 3月31日 工学部食品工学研究所、情報システム工学研究所、構造工学研究所を廃止する。
- 4月1日 学校週5日制を導入する。
工学部に生物環境化学工学科を設置する。
(入学定員60名, 収容定員240名)
工学部に異分野融合科学研究所を設置する。
工学部エネルギー工学科の学生募集を停止する。
- 5月18日 第1回「工大グループフェア2002」を実施する。(～19日)
- 7月5日 創立30周年記念式典を挙げる。
中華人民共和国瀋陽工業大学 王 爾智 前学長、王 成 元学長に名誉博士の称号を贈る。
- 10月3日 八戸工業大学工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 10月9日 「八戸工業大学教育研究後援会」を設立する。
- 10月25日 排水設備改良工事に着手する。

平成15年(2003年)

- 4月1日 工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する。
- 4月15日 工学部環境建設工学科(土木および土木関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2002年度)
- 9月22日 排水設備改良工事が完成する。
- 10月22日 「ビールの試験製造免許」が交付される。
- 12月10日 中華人民共和国新疆大学と学術交流協議書を交換する。

平成16年(2004年)

- 5月10日 工学部機械情報技術学科創生工学コース(機械および機械関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2003年度)
工学部電子知能システム学科(電気・電子・情報通信およびその関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2003年度)
- 6月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 9月11日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を締結する。
- 10月5日 工学部各学科の定員を振り替え、感性デザイン学部感性デザイン学科を設置する届出書が受理される。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	90	360
	電子知能システム学科	80	320
	環境建設工学科	95	380
	建築工学科	95	380
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

- 10月23日 第2回「工大グループフェア2004」を実施する。(～24日)
- 平成17年(2005年)
- 3月31日 工学部エネルギー工学科を廃止する。
「総合教育センター」を廃止する。
- 4月1日 感性デザイン学部感性デザイン学科(入学定員70名, 収容定員280名)を設置する。
「教育研究戦略室」を設置する。
- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学へ学部学生の留学に関する協議書を締結する。
- 平成18年(2006年)
- 3月24日 ボイラー棟天井改修工事が完成する。
- 3月31日 学長 高橋 燦 吉 退任する。
- 4月1日 学長 庄谷 征美 就任する。
事務組織を変更し、教務部及び学生部を学務部及び入試部に改める。
- 5月1日 学校法人八戸工業大学創立50周年記念「追悼会」並びに「記念の会」を挙げる。
- 10月31日 「日本高等教育評価機構」による「機関別認証評価」に係る実地調査を受審する。
(～11月2日, 平成19年3月29日認定)
- 11月28日 商工組合中央金庫八戸支店と産学連携の協力推進に係る協定を締結する。
- 平成19年(2007年)
- 4月1日 大学院工学研究科機械システム工学専攻を機械・生物化学工学専攻に同電気電子工学専攻を電子電気・情報工学専攻へ名称変更する。
- 4月30日 「大学改革室」「教育研究戦略室」を廃止する。
- 5月1日 「社会連携学術推進室」「基礎教育研究センター」を設置する。
- 5月7日 株式会社みちのく銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 5月14日 工学部システム情報工学科システム情報コース(情報および情報関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2006年度)
- 6月22日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を延長する。
- 7月7日 第3回「工大グループフェア2007」を実施する。(～8日)
- 9月3日 本館、教養棟旧館、体育館天井改修工事が完成する。
- 9月12日 感性デザイン専門棟3階多目的ホールKDプラザが完成する。
- 10月26日 八戸大学、八戸工業高等専門学校と学術交流の協定を締結する。
- 10月29日 体育館外壁改修工事が完成する。
- 12月6日 株式会社青森銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 平成20年(2008年)
- 3月27日 機械情報技術学科自動車工学コース実習棟が完成する。
- 6月25日 工学部機械情報技術学科自動車工学センターが自動車分解整備事業を認証される。
- 6月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員変更および工学部土木建築工学科を設置する届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	80	320
	電子知能システム学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	バイオ環境工学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	感性デザイン学科	60	240
計		400	1,600

第4 沿革

- 7月24日 午前零時26分頃発生 of 岩手県沿岸北部を震源とする地震（八戸の震度6弱）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や水道管の漏水などの被害。
- 8月8日 国民生活金融公庫青森支店・八戸支店・弘前支店、農林漁業金融公庫青森支店、中小企業金融公庫青森支店と産学連携協力協定を締結する。
- 9月30日 工学部機械情報技術学科自動車工学コースが自動車に関する学科を有する大学として認定される。
- 10月1日 工学部に土木建築工学科の設置並びに工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する寄附行為の変更届を提出する。
- 12月24日 工学部バイオ環境工学科に教員免許状授与資格課程（理科）、土木建築工学科に同（工業・技術）、感性デザイン学部感性デザイン学科に同（美術・工芸）を認定される。

平成21年（2009年）

- 2月17日 工学部バイオ環境工学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の登録が認可される。
- 3月31日 入試部アドミッションズ・オフィスを廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、大学事務部会計課を法人事務局財務課に統合し、事務部庶務課を学事課に改める。
工学部土木建築工学科を設置する。
（入学定員70名，収容定員280名）
工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する。
工学部環境建設工学科および建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月6日 「八戸工業大学メディアセンター」建設に着工する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する寄附行為・学則変更届を提出する。
- 9月30日 「八戸工業大学メディアセンター」が完成する。
- 10月9日 「八戸工業大学メディアセンター」竣工式典を挙げる。

平成22年（2010年）

- 3月31日 学長 庄 谷 征 美 退任する。
- 4月1日 学長 藤 田 成 隆 就任する。
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する。
- 4月22日 異分野融合科学研究所をエネルギー環境システム研究所へ名称変更する。
- 4月29日 会長 柳 谷 弟 吉 が旭日中綬章を受章する。
- 5月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 5月25日 七戸町と連携に関する協定を締結する。
- 9月2日 理事長 柳 谷 透 退任する。
- 9月3日 理事長 柳 谷 利 通 就任する。
- 9月21日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月4日 青森県と連携に関する協定を締結する。
- 12月13日 青森県産業技術センターと連携に関する協定を締結する。

平成23年（2011年）

- 1月5日 青森県立図書館と連携・協力に関する協定を締結する。

- 6月10日 青森県教育委員会と連携に関する協定を締結する。
- 平成24年（2012年）
- 2月13日 名誉会長 柳 谷 弟 吉 退任（死亡）する。
- 10月17日 一般社団法人青森県情報サービス産業協会と連携に関する協定を締結する。
- 平成25年（2013年）
- 3月31日 工学部環境建設工学科を廃止する。
- 4月24日 特定非営利活動法人テイクオフみさわと連携に関する協定を締結する。
- 4月26日 工学部バイオ環境工学科、バイオ環境工学コース、工学（融合複合・新領域）関連分野の学士課程プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2012年度）
- 10月30日 平成25年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学機械情報技術専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。
- 平成26年（2014年）
- 3月11日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月2日～10月4日（JIHEE）の現地調査）
- 6月23日 太平洋国立大学（ロシア）と八戸工業大学の教育、学術交流に関する協力合意書を締結する。
- 8月27日 八戸市と連携に関する協定を締結する。
- 平成27年（2015年）
- 1月7日 八戸工業大学工学部建築工学科を廃止する。
- 4月1日 八戸工業大学大学院工学研究科土木工学専攻を八戸工業大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻へ名称変更する。
- 4月28日 八戸工業大学エネルギー環境システム研究所を八戸工業大学地域産業総合研究所へ名称変更する。
- 8月10日 八戸工業大学入試部にアドミッション・オフィスを設置する。
- 9月24日 八戸工業大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月26日 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に係る連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月30日 平成26年度私立大学施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学電気電子システム専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。
- 平成28年（2016年）
- 2月2日 国立大学法人室蘭工業大学環境・エネルギーシステム材料研究機構と八戸工業大学地域産業総合研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 3月17日 岩手県立種市高等学校と海洋に関する連携協定を締結する。
- 3月31日 八戸工業大学学長 藤 田 成 隆 任期満了により退任する。
- 3月31日 八戸工業大学大学院工学研究科建築工学専攻を廃止する。
- 4月1日 八戸工業大学学長 長谷川 明 就任する。
- 4月28日 櫛引八幡宮と事業推進・課題解決についての覚書を取り交わす。
- 9月21日 八戸工業大学と中華人民共和国瀋陽工業大学間の友好的な学術交流に関する協定

ならびに実施に関する協議書を延長する。

- 9月26日 公益社団法人日本技術士会東北本部青森県支部と連携・協力に関する協定を締結する。
- 10月21日 株式会社まちづくり八戸と八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書を取り交わす。
- 11月28日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定を締結する。

平成29年（2017年）

- 4月1日 八戸工業大学学務部に学生支援センターを設置する。
- 4月1日 八戸工業大学社会連携学術推進室にIR分室を設置する。
- 6月21日 八戸工業大学と国立ユーラシアン大学（E N U）間の協力合意書を締結する。
- 7月25日 八戸工業大学と青い森信用金庫との相互の連携協力を円滑に行う協定を締結する。

平成30年（2018年）

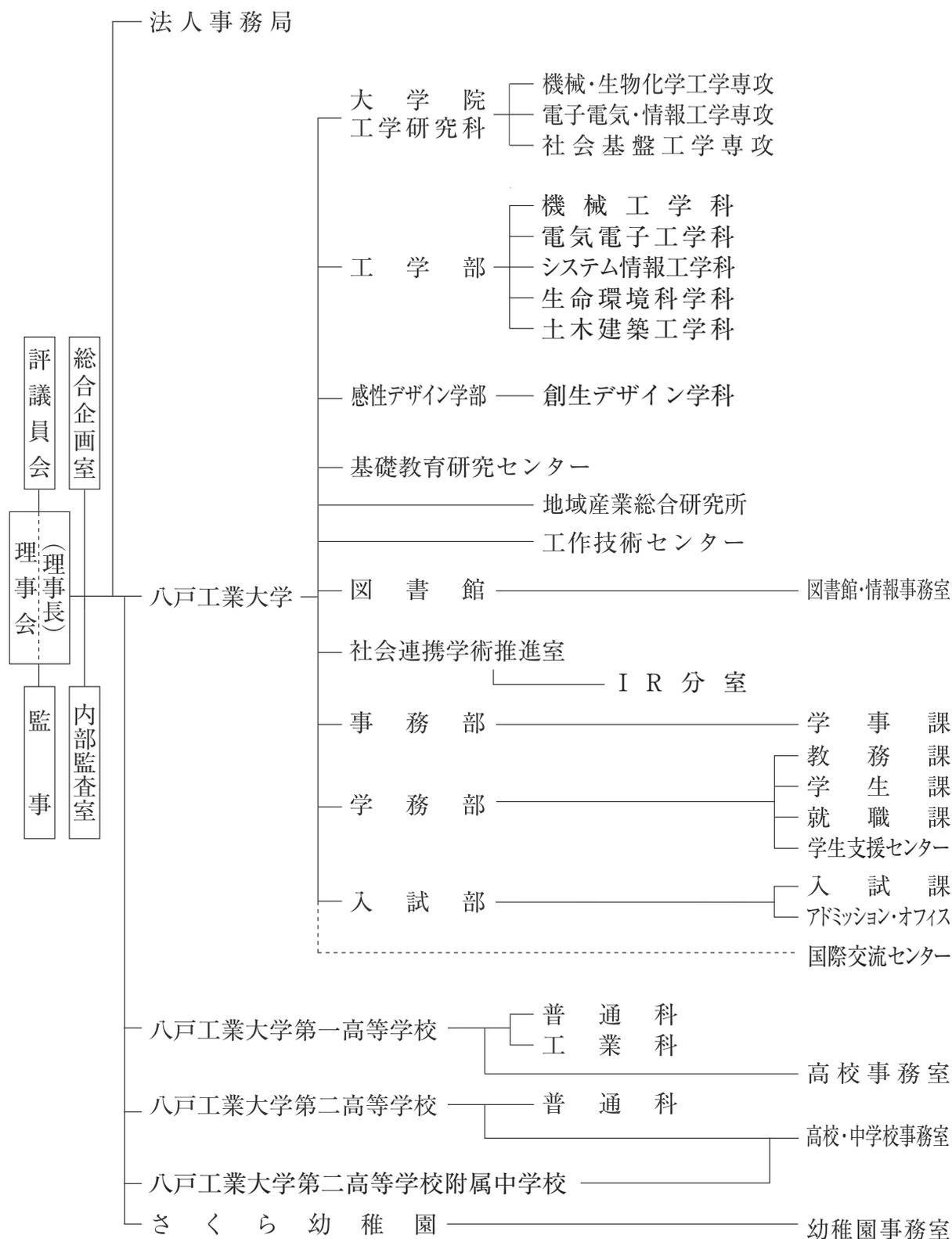
- 1月23日 八戸工業大学と青森県行政書士会との連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月12日 八戸工業大学と八戸学院大学短期大学部における単位互換に関する協定を締結する。
- 4月1日 八戸工業大学工学部機械情報技術学科を機械工学科へ名称変更する。
工学部電気電子システム学科を電気電子工学科へ名称変更する。
工学部バイオ環境工学科を生命環境科学科へ名称変更する。
感性デザイン学部感性デザイン学科を創生デザイン学科へ名称変更する。
- 6月18日 カザフスタン共和国カザフスタン建築土木大学と八戸工業大学との協力合意書を締結する。
- 7月24日 八戸市、八戸商工会議所及び八戸市高等教育連携機関との包括的連携に関する協定を締結する。
- 7月24日 八戸市高等教育連携機関 設置要綱、運営に係る連絡協議会運営規定を定める。
また、参画同意書を取り交わす。
- 7月31日 八戸工業大学インフラ・防災技術社会システム研究センターと国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 8月23日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定書に関しての覚書を取り交わす。
- 9月5日 八戸工業大学と階上町との連携に関する協定を締結する。
- 11月12日 八戸工業大学と岩手県立種市高等学校との海洋に関する連携協定を締結する。

平成31年（2019年）

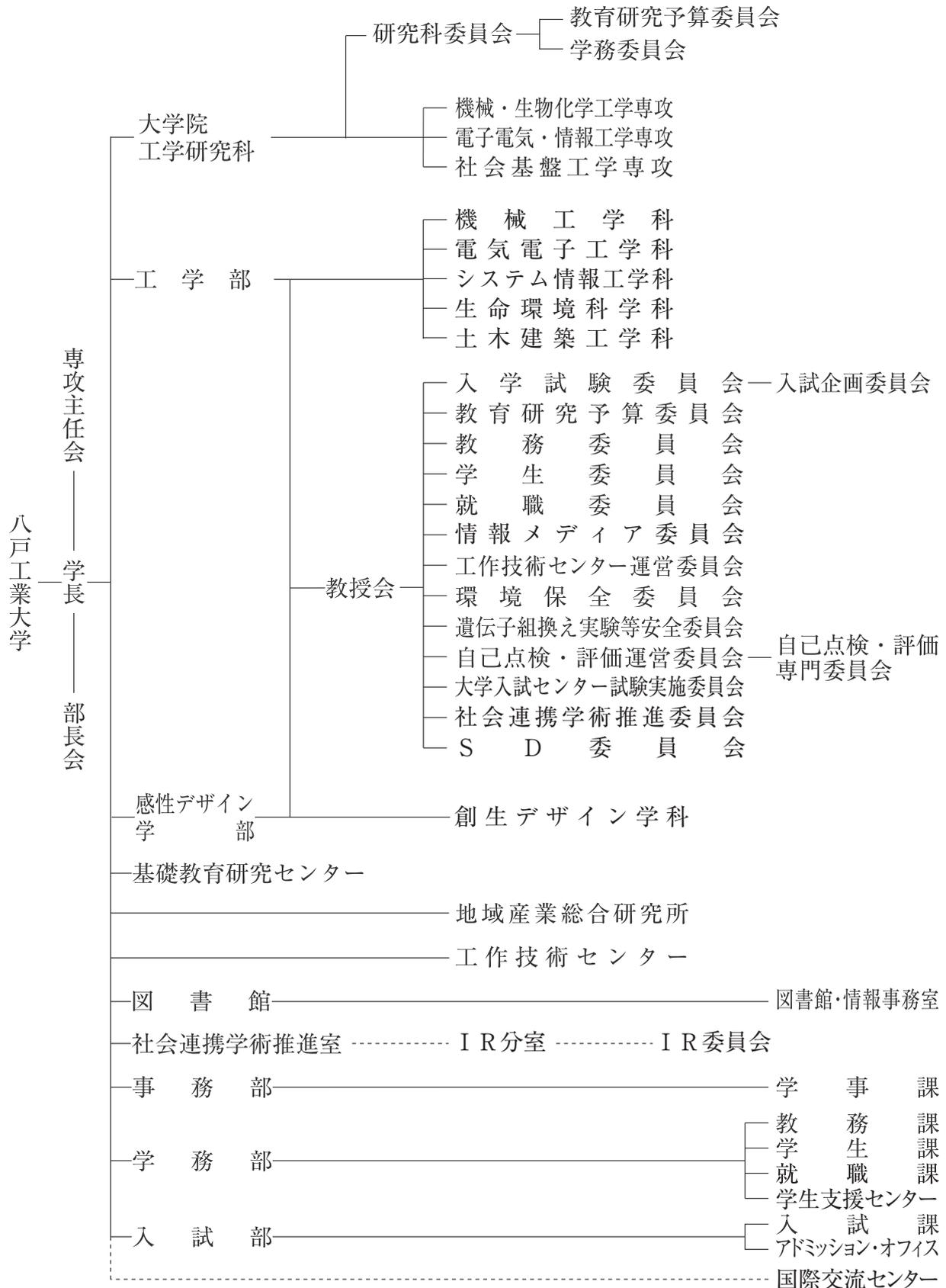
- 4月1日 国際交流センターを設置する。

第5 組 織

1 法人組織図



2 大 学 組 織 図



第6 名誉学長・名誉教授

1 名誉学長

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学

2 名誉教授

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平3. 1. 1		内川健吾	英語学
3. 1. 1	工学博士	門脇又男	電力工学
3. 1. 1		淵澤定敏	液体機械学
3. 1. 1		佐藤健吉	土質工学
3. 1. 1	工学博士	佐々木嘉彦	建築計画・都市計画
3. 4. 1	工学博士	三戸暁	機械材料学
3. 4. 1	工学博士	萱場孝雄	機械要素
4. 4. 1	工学博士	田原浩一	化学工学
4. 4. 1		高橋久太郎	教育学
5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
6. 4. 1	工学博士	槌川武男	機械工作
6. 4. 1	工学博士	能登文敏	電力工学 電気機器工学
6. 4. 1	工学博士	内山和夫	建築構造・材料
8. 4. 1	工学博士	鈴木幸三	工業力学 材料力学 環境安全工学
8. 4. 1	工学博士	志満嘉夫	電力工学・電気機器工学 流体工学
9. 4. 1	理学博士	伊達蕙	物理化学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学
12. 4. 1	工学博士	佐藤敦久	土木環境システム 環境保全
12. 4. 1	博士(工学)	佐藤米司	土木環境システム
12. 4. 1	工学博士	杉田慶一郎	電力工学・電気機器工学 プラズマ理工学
16. 4. 1	博士(工学)	加賀拓也	流体工学 船舶工学
17. 4. 1	博士(工学)	杉田修一	土木材料・力学一般
18. 4. 1	農学博士	奥田慎一	応用微生物学・応用生物化学
18. 4. 1		勝村靖夫	体育学
18. 4. 1	博士(工学)	塩井幸武	橋梁工学基礎工学耐震工学
18. 4. 1	工学博士	須田瀬	交通工学・国土計画 社会システム工学
18. 4. 1	工学博士	高橋燦吉	化学工学一般 反応・分離工学 熱工学

平18.	4.	1	経済学修士	福田直	経済理論 経済統計学
18.	4.	1	理学修士	本間健祐	電子・電気材料工学 固体物性Ⅰ
19.	4.	1	工学博士	増田陽一郎	電子・電気材料工学 薄膜表面界面物性
19.	4.	1	工学博士	豊田淳一	電力工学・電気機器工学 システム工学 エネルギー学
20.	4.	1	理学博士	田中昇	物理化学一般 環境科学
20.	4.	1	工学博士	渡邊正朋	建築構造・材料
20.	4.	1	工学博士	松坂知行	システム工学 制御工学
20.	4.	1	理学修士	尾崎康弘	教育工学 科学教育
20.	4.	1	文学修士	竹園洋子	日本文学
20.	4.	1		澤田紘次	建築環境・設備
21.	4.	1	理学博士	坂尻直巳	固体地球惑星物理学 地震工学
21.	4.	1	理学博士	清野大樹	物性Ⅱ メディア情報
21.	4.	1	博士(工学)	小山信次	材料科学・材料力学 複合材料・物性
22.	4.	1	工学博士	小松崎年雄	制御工学 知能ロボティクス
22.	4.	1	工学博士	苦米地宣裕	コンピュータシステム
22.	4.	1	博士(工学)	岡村隆成	エネルギー学 熱工学
23.	4.	1	工学博士	佐藤正毅	電力工学・電気機器工学 エネルギー学
23.	4.	1	理学修士	目修三	物理学 科学教育
24.	4.	1	工学博士	伊藤幸雄	流体工学 リサイクル工学
24.	4.	1	工学博士	毛呂眞	建築構造・材料 自然災害科学
25.	4.	1	工学博士	大内清行	塑性加工学 材料加工・処理
26.	4.	1	工学博士	村中健	応用物理学 環境動態解析
26.	4.	1	博士(工学)	梅津光男	住居デザイン 都市計画・建築計画
27.	4.	1	工学博士	阿部勝憲	原子力学・核融合学
28.	4.	1	工学博士	藤田成隆	マイクロ・ナノデバイス 計測工学 環境動態解析
29.	4.	1	工学博士	齋藤正博	機械材料・材料力学 構造・機能材料
29.	4.	1	工学博士	栗原伸夫	計測制御工学 組込ソフトウェア
29.	4.	1	博士(工学)	橋本典久	建築環境・設備
29.	4.	1	博士(工学)	小嶋高良	リハビリテーション科学・福祉工学 社会システム工学・安全システム
30.	4.	1	博士(工学)	熊谷浩二	地盤環境工学 職業倫理
30.	4.	1	博士(工学)	根城安伯	プラズマ理工学 宇宙工学
31.	4.	1	農学博士	若生豊	応用生物化学 食品科学
31.	4.	1	博士(理学)	佐野公朗	解析学基礎

第8 教 職 員

1 教 職 員

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
学 長	工学博士	長谷川 明	(兼)理事・大学院工学研究科長 感性デザイン学部長・教授 構造力学 橋梁工学 計算工学
副 学 長		橋 本 都	(兼)理事・総合企画室長・教授 教育学
副 学 長	工学博士	福 士 憲 一	(兼)理事・工学部長・教授 土木環境システム 環境技術
学長補佐	工学博士	坂 本 禎 智	(兼)学務部長・学生支援センター長・教授 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学

職 名	氏 名	兼任・その他
[事 務 部]		
部 長	村 元 正 彦	(兼)学事課長
次 長	得 丸 雅 夫	(兼)社会連携学術推進室課長

学 事 課			
(兼)課 長	村 元 正 彦	事務部長	
主 事	寺 下 智 子		
主 事	蛭 名 節 子		
主 事	奥 貴和子		
臨時事務職員	橋 本 洋 一	(兼)法人事務局施設担当	
臨時事務職員	室 谷 ゆかり		
臨時事務職員	柳 谷 俊 一	(兼)法人事務局施設担当	
臨時事務職員	小 川 麻 美		
警 備 員	出 川 光 夫		
警 備 員	齋 藤 昭 仁		
警 備 員	武 井 功		
臨 時 警 備 員	田 中 睦 夫		
臨 時 警 備 員	今 伸 一		
臨 時 警 備 員	藤 田 重 蔵		
臨 時 警 備 員	花 渕 次 男		

[学 務 部]			
部 長	坂 本 禎 智	創生デザイン学科教授 (兼)学生支援センター	
次 長	阿 波 稔	土木建築工学科教授 (兼)アドミッション・オフィスオフィサー	
次 長	小 玉 成 人	システム情報工学科准教授	

教 務 課	課 長	栗 橋 秀 行	
-------	-----	---------	--

主 主 主 書	任 事 事 記	西 佐々 風 茨	村 木 張 島	恵 綾 洋 子 佑 涼	
学 課 主 主 主	課 長 查 事 事 事	笹 夏 島 中 三	田 坂 田 嶋 上	公 光 典 沙 香 繪 穂	烈 男 彰 繪 穂
就 課 参 主 書	課 長 事 事 記	立 松 中 五	花 坂 山 嵐	桂 博 雅 七	子 行 子 果
[入 部 次 次 次	[入 部 次 次 次	野 宮 高 信	田 腰 橋 山	英 直 晋 克	彦 幸 晋 義
入 課 主 主 書 臨 時 参 参 参 参	課 長 查 事 事 記 職 員 与 与 与 与	蛭 桂 濱 中 大 大 佐々 入 眞 東	名 山 田 村 山 庭 木 駒 岩 海	昭 清 信 優 和 文 隆 智 夫 大	人 美 吾 孝 弘 武 隆 智 夫 樹
[社会 次 次 主	[社会 次 次 主	金 高 太 得 齊	子 橋 田 丸 藤	賢 晋 勝 雅 克	治 晋 勝 夫 治
					土木建築工学科教授 生命環境科学科教授 機械工学科准教授 事務部次長 (IR分室)

第8 教職員

主 事 泉 世子
主 事 畑 中 広 明
書 記 畑 中 ひとみ
書 記 補 黒 滝 泰 世
プロジェクト事務補助員 山 田 真 耶

〔図 書 館〕

(兼)館 長 川 本 清
事 務 長 奥 正 克
主 事 大久保 るり子
技 師 谷 津 昌 樹
技 手 補 下斗米 一 真
臨時事務職員 松 川 勉
臨時事務職員 正部家 真 由

基礎教育研究センター長・教授

〔客 員 教 授〕

客 員 教 授 香 山 晃
室蘭工業大学
環境エネルギーシステム材料研究機構 特任教授

客 員 教 授 長谷川 晃
東北大学大学院工学研究科 教授

客 員 教 授 唐 澤 英 年
東北化学薬品(株) 非常勤顧問
(一財)エネルギー総合工学研究所 非常勤嘱託
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
原子力基礎工学研究センター 非常勤嘱託

客 員 教 授 堀 田 平
国立研究開発法人 海洋研究開発機構 招聘技術統括
タキオニッシュホールディングス株式会社 相談役
(兼)海洋エンジニアリング株式会社 参与
(兼)日本海洋株式会社 参与
(兼)ソニック株式会社 参与

〔学生支援アドバイザー〕

千 葉 隆 史

〔学生相談室非常勤相談員〕

盛 田 沙 織
渡 邊 一 弥

〔学修支援室非常勤相談員〕

島 田 勝 栄
和 田 喜美夫

〔学 校 医〕

内 科 於 本 章
眼 科 久 保 勝 文
耳鼻咽喉科 西 村 哲 也

工 学 部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
工学部長	工学博士	福 士 憲 一	副学長
〔機械工学科〕			
教 授	博士(工学)	佐 藤 学	(兼)学科長・(兼)工作技術センター所長 原子力学 核融合学
教 授	博士(工学)	野 田 英 彦	(兼)入試部長・(兼)アドミッションオフィスチーフ 熱工学 移動現象
教 授	工学博士	大 黒 正 敏	熱工学
教 授	博士(工学)	鈴 木 寛	機械材料・材料力学
(兼)教 授	工学博士	四 竈 樹 男	地域産業総合研究所教授
准 教 授	博士(工学)	武 藤 一 夫	生産工学・加工学 設計工学・機械機能要素・トライポロジー
准 教 授		浅 川 拓 克	自動車工学
准 教 授	博士(工学)	工 藤 祐 嗣	社会システム工学・安全システム 熱工学
准 教 授	博士(工学)	太 田 勝	(兼)社会連携学術推進室次長 電力工学・電気機器工学
講 師	博士(工学)	杉 本 振一郎	計算力学・大規模並列解析
技 師		坂 本 勝 男	
技 師		中 田 光 広	
工 師		坂 本 秀 祉	
非常勤技能職員		早 坂 昭 男	
〔電気電子工学科〕			
教 授	工学博士	関 秀 廣	(兼)学科長 電子デバイス・電子機器 電子・電気材料工学
教 授	文学修士	松 浦 勉	教育学 日本近現代史
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	電子・電気材料工学 電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	石 山 武	電子・電気材料工学 結晶工学
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	(兼)入試部次長・(兼)アドミッションオフィスオフィサー 電子・電気材料工学 環境技術・環境材料
(兼)教 授	工学博士	坂 本 禎 智	創生デザイン学科教授
(兼)教 授	博士(工学)	川 本 清	基礎教育研究センター教授

第8 教職員

准教授	博士(工学)	神原利彦	知覚情報処理・知能ロボティクス 知能機械学・機械システム
准教授	博士(工学)	柴田幸司	電子回路・計測工学 通信ネットワーク工学
准教授	博士(工学)	佐々木崇徳	通信・ネットワーク工学 数理物理 物性基礎 ソフトウェア 衛星リモートセンシング
講師	博士(工学)	花田一磨	電力工学・電力変換・電気機器 エネルギー学
技師		大畷倫和	
技師		上野浩志	

〔システム情報工学科〕

教授	博士(工学)	武山泰	(兼)学科長・土木建築工学科教授 社会システム工学 ソフトウェア
教授	博士(工学)	嶋脇秀隆	電子デバイス・電子機器
教授	博士(情報工学)	藤岡与周	計算機システム
教授	博士(理学)	小久保温	Web技術 コンピュータ・グラフィックス
(兼)教授	博士(工学)	小坂谷壽一	創生デザイン学科教授
准教授		山本忠	中国語・中国文学
准教授	博士(工学)	清水能理	知能情報学 制御工学
准教授	博士(理学)	山口広行	計算機システム・ネットワーク
准教授	博士(工学)	小玉成人	(兼)学務部次長 計算機システム・ネットワーク 制御工学
准教授	博士(工学)	伊藤智也	メディア情報学・データベース
(兼)准教授	博士(理学)	笹原徹	基礎教育研究センター准教授
(兼)講師	博士(文学)	岩崎真梨子	基礎教育研究センター講師
技師		本田和也	
技師		山日康之	

〔生命環境科学科〕

教授	博士(工学)	鶴田猛彦	(兼)学科長 応用微生物学 生物機能・バイオプロセス
教授	博士(農学)	星野保	応用微生物学 微生物生態学 生理・生態
教授	博士(工学)	小林正樹	反応工学・移動操作・単位操作
教授	博士(理学)	田中義幸	海洋生態学 安定同位体比解析 生態系機能
教授	博士(水産学)	藤田敏明	水産学一般

教授	博士(工学)	高橋 晋	(兼)社会連携学術推進室次長 (兼)入試部次長・(兼)アドミッションオフィスオフィサー 化学工学 物理化学
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	生態・環境 生物多様性・分類
講師	博士(農学)	本田 洋之	生化学 応用微生物学 発酵食品学
(併)講師	修士(人間科学)	大室 康平	基礎教育研究センター講師
助教	博士(生命システム科学)	片山 裕美	分析化学 電気化学
(併)助教	博士(文学)	畠山 研	基礎教育研究センター助教
技師		磯島 康雄	
技師		中谷 勝美	

〔土木建築工学科〕

教授	博士(工学)	竹内 貴弘	(兼)学科長 海洋工学 水工水理学
教授	工学博士	佐々木 幹夫	水工水理学 自然災害科学
教授	工学博士	福士 憲一	(兼)理事・副学長・工学部長 土木環境システム 環境技術
教授	博士(工学)	月永 洋一	建築構造・材料
教授	工学博士	滝田 貢	建築構造・材料
教授	博士(工学)	阿波 稔	(兼)学務部次長・(兼)アドミッションオフィスオフィサー 土木材料 維持管理工学
教授	博士(工学)	金子 賢治	(兼)社会連携学術推進室長 地盤工学 応用力学 計算力学
(併)教授	工学博士	長谷川 明	学長
(併)教授	博士(工学)	武山 泰	システム情報工学科教授
(併)教授	博士(工学)	宮腰 直幸	創生デザイン学科教授
准教授	修士(工学)	小藤 一樹	建築意匠 建築計画
准教授	博士(工学)	橋詰 豊	建築構造 地盤工学 防災工学
准教授	博士(工学)	鈴木 拓也	土木環境システム 環境技術・環境システム
准教授	博士(工学)	高瀬 慎介	計算工学 構造工学
准教授	博士(工学)	迫井 裕樹	土木材料
(併)准教授	博士(工学)	安部 信行	創生デザイン学科准教授
(併)講師	博士(理学)	土屋 拓也	基礎教育研究センター講師
助教	博士(工学)	西尾 洸毅	建築計画 都市計画
技師		関川 定美	
技師		高島 幸典	

感性デザイン学部

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
感性デザイン 学部長	工学博士	長谷川 明	学長
〔創生デザイン学科〕			
教授	博士(文学)	高橋 史朗	(兼)学科長 英語・英米文学 芸術批評
教授	工学博士	坂本 禎智	(兼)学長補佐・学務部長 ・学生支援センター長 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
教授		橋本 都	(兼)理事・副学長・総合企画室長 教育学
教授	博士(工学)	小坂谷 壽一	ヒューマン・インターフェイス 音楽情報科学
教授	博士(教育学)	岩見 一郎	教育学 外国語教育 第二言語習得
教授	博士(芸術)	高屋 喜久子	ビジュアルデザイン プロダクトデザイン
教授	博士(工学)	宮腰 直幸	(兼)入試部次長・(兼)アドミッションオフィスオフィサー 建築計画 認知科学 図学
(兼)教授	文学修士	佐藤 手織	基礎教育研究センター教授
准教授		川守田 礼子	日本文学 日本文化
准教授	博士(農学)	後藤 厚子	農業経済学 生活経済学
准教授	博士(文学)	今出 敏彦	公共哲学・倫理学
准教授	博士(工学)	横溝 賢	メディア情報学 知能情報学
准教授	博士(工学)	安部 信行	福祉環境工学・ユニバーサルデザイン
(兼)准教授	修士(工学)	小藤 一樹	土木建築工学科准教授
講師	博士(美術)	皆川 俊平	美術 絵画 現代美術
講師	修士(芸術学)	東方 悠平	現代美術
技師		高橋 英樹	

基礎教育研究センター

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
教授	博士(工学)	川本 清	(兼)センター長・(兼)図書館長 薄膜・表面界面物性
教授	文学修士	佐藤 手織	認知心理学 実験系心理学
(併)教授		橋本 都	副学長・創生デザイン学科教授
(併)教授	文学修士	松浦 勉	電気電子工学科教授
(併)教授	博士(教育学)	岩見 一郎	創生デザイン学科教授
(併)教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	生命環境科学科教授
(併)教授	博士(工学)	佐藤 学	機械工学科教授
(併)教授	博士(文学)	高橋 史朗	創生デザイン学科教授
(併)教授	博士(理学)	田中 義幸	生命環境科学科教授
(併)教授	博士(工学)	高橋 晋	生命環境科学科教授
准教授	博士(理学)	笹原 徹	幾何学
(併)准教授		山本 忠	システム情報工学科准教授
(併)准教授		川守田 礼子	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(農学)	後藤 厚子	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(文学)	今出 敏彦	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	佐々木 崇徳	電気電子工学科准教授
講師	修士(人間科学)	大室 康平	スポーツ科学
講師	博士(理学)	土屋 拓也	一般相対性理論 数値解析
講師	博士(文学)	岩崎 真梨子	日本語学 日本語史
助教	博士(文学)	畠山 研	英米・英語圏文学
(併)助教	博士(生命システム科学)	片山 裕美	生命環境科学科助教
技師		西田中 多美子	
技師		細越 寿則	

地域産業総合研究所

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
教授	工学博士	四 竈 樹 男	(兼)所長 原子力学・核融合学
(併)教授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	システム情報工学科教授
(併)教授	博士(理学)	田 中 義 幸	生命環境科学科教授
(併)准教授	芸術学修士	横 溝 賢	創生デザイン学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	太 田 勝	機械工学科准教授
(併)准教授	博士(工学)	迫 井 裕 樹	土木建築工学科准教授
(併)講師	博士(工学)	花 田 一 磨	電気電子工学科講師

工作技術センター

職名	学位	氏名	その他
所長		佐 藤 学	機械工学科教授
工 師		三 上 晃	
工 師		黒 滝 稔	
工 師		日 影 学	
非常勤技能職員		玉 川 邦 夫	

大学院工学研究科

職名	学位	氏名	研究部門・その他
工学研究科長	工学博士	長谷川 明	学長
〔機械・生物化学工学専攻〕			
教授	博士(工学)	佐藤 学	(兼)専攻主任 計測システム工学(機械工学科教授)
教授	工学博士	四竈 樹男	材料加工学(地域産業総合研究所教授)
教授	博士(工学)	野田 英彦	移動現象工学(機械工学科教授)
教授	工学博士	大黒 正敏	移動現象工学(機械工学科教授)
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	物質変換工学 基盤科目(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 寛	材料加工学(機械工学科教授)
教授	博士(農学)	星野 保	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	小林 正樹	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(理学)	田中 義幸	物質変換工学 基盤科目(生命環境科学科教授)
教授	博士(水産学)	藤田 敏明	物質変換工学(生命環境科学科教授)
教授	博士(工学)	高橋 晋	物質変換工学(生命環境科学科教授)
准教授	博士(工学)	武藤 一夫	材料加工学(機械工学科准教授)
准教授	博士(工学)	工藤 祐嗣	移動現象工学(機械工学科准教授)
准教授	博士(工学)	太田 勝	計測システム工学(機械工学科准教授)
准教授	博士(理学)	鮎川 恵理	物質変換工学(生命環境科学科准教授)
講師	博士(工学)	杉本 振一郎	計測システム工学(機械工学科講師)

〔電子電気・情報工学専攻〕

教 授	工学博士	関 秀 廣	(兼)専攻主任 電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
教 授	博士(工学)	小坂谷 壽 一	通信メディア工学 情報システム工学(創生デザイン学科教授)
教 授	工学博士	坂 本 禎 智	エネルギーシステム工学(創生デザイン学科教授)
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	エネルギーシステム工学 情報システム工学(電気電子工学科教授)
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	通信メディア工学(システム情報工学科教授)
教 授	博士(工学)	川 本 清	電子デバイス工学 基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(情報科学)	藤 岡 与 周	通信メディア工学 情報システム工学(システム情報工学科教授)
教 授	博士(理学)	小久保 温	情報システム工学(システム情報工学科教授)
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
教 授	博士(工学)	石 山 武	電子デバイス工学(電気電子工学科教授)
准教授	博士(工学)	清 水 能 理	情報システム工学(システム情報工学科教授)
准教授	博士(工学)	神 原 利 彦	通信メディア工学(電気電子工学科准教授)
准教授	博士(理学)	山 口 広 行	通信メディア工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	柴 田 幸 司	通信メディア工学(電気電子工学科准教授)
准教授	博士(理学)	笹 原 徹	基盤科目(基礎教育研究センター准教授)
准教授	博士(工学)	小 玉 成 人	エネルギーシステム工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	情報システム工学(システム情報工学科准教授)
准教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	電子デバイス工学(電気電子工学科准教授)

〔社会基盤工学専攻〕

教 授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	(兼)専攻主任 水工・寒地工学(土木建築工学科教授)
教 授	工 学 博 士	佐々木 幹 夫	水工・寒地工学(土木建築工学科教授)
教 授	工 学 博 士	長谷川 明	構造材料工学(創生デザイン学科教授)
教 授	工 学 博 士	福 士 憲 一	環境工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	月 永 洋 一	構造材料工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	武 山 泰	環境工学(システム情報工学科教授)
教 授	博士(工学)	阿 波 稔	構造材料工学(土木建築工学科教授)
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	環境工学(創生デザイン学科教授)
教 授	博士(工学)	金 子 賢 治	地盤防災工学(土木建築工学科教授)
准 教 授	博士(工学)	橋 詰 豊	地盤防災工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	鈴 木 拓 也	環境工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	安 部 信 行	環境工学(創生デザイン学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	高 瀬 慎 介	構造材料工学(土木建築工学科准教授)
准 教 授	博士(工学)	迫 井 裕 樹	構造材料工学(土木建築工学科准教授)

非常勤講師

学位	氏名	所属・職名	担当科目
商学士	小又誠一		電気電子工学概論（自動車） 潤滑工学 自動車検査（自動車） 電子回路工学（自動車） 自動車測定検査概論 自動車法規（自動車） 自動車整備実習
学士(工学)	秋山航		機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 自動車整備実習
博士(工学)	鎌田長幸		機械設計技法
工学博士	羽根一博	東北大学 大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 教授	マイクロマシンシステム
工学修士	山本憲一	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授	自動車工学
博士(工学)	川島純一	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授	自動車工学
学士(工学)	紺谷陽広	(株)エイジェック 人材開発統括本部 教育・訓練本部 首都圏エリア 首都圏ブロック 課長 代理	CAD設計製図 設計・製図
工学博士	松野文俊	京都大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 教授	ロボット工学
博士(工学)	高木浩一	岩手大学 理工学部システム創成工学科 教授	高電界工学
工学博士	高橋身佳		電気電子設計製図
博士(工学)	奥村幸彦	(株)NTTドコモ 先進技術研究所 5G推進室 主幹研究員	情報通信法規
工学博士	本田耕一郎		知能集積回路
博士(情報科学)	田村正文	八戸学院大学 地域経営学部 准教授	経営情報論
博士(工学)	大志田憲	岩手県立大学 宮古短期大学部 経営情報学科 教授	マルチメディア工学
博士(情報学)	小池敦	一関工業高等専門学校 未来創造工学科 情報・ソフトウェア系 准教授	パターン情報処理
博士(工学)	佐藤陽悦	一関工業高等専門学校 未来創造工学科 情報・ソフトウェア系 准教授	言語とコンパイラ
博士(工学)	三浦雅展	国立音楽大学 音楽学部 准教授	知識工学 計測情報工学 デジタル信号処理
理学士	佐々木隆	(一財)青森市文化スポーツ振興公社 理事 長	理科指導法Ⅰ 理科指導法Ⅱ

教育学士	橋本謙一			地球環境システム科学
工学博士	矢口淳一	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科	教授	環境汚染物質分析学
農学博士	若生豊			環境汚染物質分析学 グリーンケミストリー
工学士	高橋秀一			環境化学量論
工学士	古戸睦子	ふるとちかこ建築設計室	代表	建築設計 I
学士(工学)	椛澤卓馬	(有) 檜屋木材店 1952HINOKIYA	一級建築士事務所	建築設計 I
博士(工学)	中村隼人	八戸市博物館 八戸市史跡根城整備囑託職員		建築史
修士(工学)	亀田進之助	カメケンアーキテクト	一級建築士事務所 代表	建築設計 II
工学士	松橋義明	(有) 柳計画設計		建築設計 II
博士(工学)	後藤伴延	東北大学 大学院工学研究科 都市・建築学専攻	准教授	熱・空気環境
修士(工学)	石田泰之	東北大学 大学院工学研究科 都市・建築学専攻	助手	熱・空気環境
修士(工学)	豊川悠	(株) 石川設計 設計部 設計課	主任	建築設計 III
修士(工学)	川口實	川口實建築研究所	代表所長	建築設計 III
修士(工学)	福士讓	フクシアンドフクシ建築事務所	所長	すまい設計
工学士	石原修治	(株) 関・空間設計 企画部 企画本部長		建築設備
工学士	石藤千春	三並建設(株)	専務取締役	施工技術
工学博士	持田灯	東北大学 大学院工学研究科 都市・建築学専攻	教授	音・光環境
博士(工学)	小林光	東北大学 大学院工学研究科 都市・建築学専攻	准教授	音・光環境
博士(工学)	黒川孝一	(一社) 火薬学会 専務理事 兼 事務局長		火薬学
理学士	石橋啓逸			基礎化学 I 基礎化学 II 化学実験 A 化学実験 B
工学士	久慈恵司			基礎化学 I 基礎化学 II 化学実験 A 化学実験 B
農学修士	山内重孝			基礎化学 I 基礎化学 II 化学実験 A 化学実験 B

第8 教職員

理学修士	田中義一		数学 物理学実験 A 物理学実験 B
水産学士	榎本良孝		栽培 生命科学
理学修士	福地進		微分 線形代数 積分
理学士	角弘幸	八戸工業大学第二高等学校 教諭	数学基礎 I 数学基礎 II
工学士	和田諭		技術科指導法 I 技術科指導法 II 技術科指導法 III
工学士	高橋和雄		工業科指導法
工学士	高橋稔	からくり工房・工遊館 代表	木材加工
教育学修士	高橋康造		教育実践論 教育工学
学士(教育学)	寺下之雄		総合的な学習の時間の指導法
工学博士	堀田平	タキオニッシュホールディングス(株) 相談役	海洋学の基礎と未来
理学博士	渡邊修一	国立研究開発法人海洋研究開発機構 むつ研究所	海洋学の基礎と未来
博士(工学)	許正憲	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 技術開発部	海洋土木 II
工学士	澤田郁郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 運用部	海洋土木 II
修士(経済学)	岩村満		技術マネジメント 英語基礎 I 英語基礎 II
文学修士	前田純子		現代英語 I 現代英語 II 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II
学士(文学)	清水伸夫		英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語基礎 I 英語基礎 II
経営学士	Matthew S.Thomas		現代英語 I 現代英語 II 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II
応用言語学修士	Gregory Anthony	八戸学院大学 地域経営学部 准教授	現代英語 I 現代英語 II
文学修士	横澤真理子		中国語 I 中国語 II 中国語 III

	林	雁	青		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
修士	小林	徳	子		ドイツ語特別演習
体育学士	和田	敬	世		スポーツ健康学 リハビリテーション論 レクリエーション余暇論
修士(学術)	塩	入	彬	允	体育学
博士(工学)	小嶋	高	良		品質管理 住環境デザイン演習Ⅱ ワークデザイン
文学修士	水沼	和	夫		比較文化論 地域文化論
文学修士	大津	正	道		デザインマーケティング論
教育学士	石毛	清	八		彫刻 地域文化論 工芸学 工芸実習 工芸科指導法 美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅲ
福祉マゼンナ修士	小柳	達	也	八戸学院大学 健康医療学部 准教授	地域福祉論
文教育学士	大寫	雅	子	画家	絵画Ⅰ 絵画Ⅱ
芸術学士	安齊	将		イラストレーター	イラストレーションⅠ イラストレーションⅡ
工学士	村井	麻	里子		インテリアデザイン インテリアデザインⅠ インテリアデザインⅡ
修士(工学)	高坂	真		フリーランス デザイナー	デザイン史
修士(人間文化学)	小林	力		八戸市教育委員会 社会教育課 主事兼学芸員	地域文化論
教育学士	齋藤	晴	彦	行政書士齋藤晴彦事務所 所長	主題別ゼミナールⅡ
学士(感性デザイン)	米田	佳	介	櫛ビーコーズ WEBデザイナー	Webデザイン
農学士	富沢	知	成	富沢特許事務所 弁理士	知的財産論
学士(文学)	星	聡	昭	クリエイティブエージェンシー・ラモン 代表	広告論
文学修士	高橋	哲	徳	東北工業大学 共通教育センター 教授	映像メディア論
経済学学士	関橋	英	作	(株)MUSB 代表取締役	感性デザイン特別講義
博士(工学)	遊佐	訓	孝	東北大学 大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 准教授	応用放射線工学特論
歴史学士	Michael J.Morris			Michael's English School 経営	現代英語Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ

2 教職員数

専任教員数		学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手		計		
学部・学科名		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
学長・副学長		1		1	1											2	1	3
工学部	機械工学科	4		4		1										9		9
	電気電子工学科	5		3		1										9		9
	システム情報工学科	4		5												9		9
	生命環境科学科	6				1	1				1					7	2	9
	土木建築工学科	6		5						1						12		12
工学部 計		25		17		1	3			1	1				46	2	48	
感性デザイン学部	創生デザイン学科	5	1	3	2	2									10	3	13	
基礎教育研究センター		2		1		2	1	1							6	1	7	
地域産業総合研究所		1													1		1	
その他																		
合計		1		1	1	33	1	21	3	7	1	2	1		65	7	72	

専任職員数	男	女	計
事務職員	21	17	38
技術・技能職員	18	1	19
労務職員	6		6
その他			
計	45	18	63

兼務教職員数	男	女	計
非常勤講師	73	8	81
その他※1	4		4
兼務教員計	77	8	85
兼務職員※2	15	1	16
合計	92	9	101

※1 客員教員等 ※2 非常勤相談員・学校医等

教職員数	男	女	計
専任教員	65	7	72
専任職員	45	18	63
専任教職員計	110	25	135
兼務教職員	92	9	101
総計	202	34	236

3 教員に関するデータ

専任教員の年齢別教員数		60歳以上	50～59歳	40～49歳	30～39歳	29歳以下	計	備考
工学部	機械工学科	3	3	2	1		9	
	電気電子工学科	2	2	5			9	
	システム情報工学科	2	5	2			9	
	生命環境科学科		2	5	1	1	9	
	土木建築工学科	4	2	5	1	1	13	※副学長含む
工学部 計		11	14	19	3	2	49	
感性デザイン学部	創生デザイン学科	5	4	4	2		15	※学長、副学長含む
基礎教育研究センター			2	1	4		7	
地域産業総合研究所		1					1	
その他								
合計		17	20	24	9	2	72	

(専任教員と非常勤教員の比率)

専任教員数	非常勤教員数	比率
72人	81人	47.1%

(専任教員一人あたりの学部学生数)

専任教員数	学部学生数	比率
72人	1,164人	16.2%

第9 学 生

1 在籍学生数（令和元年5月1日現在）

（大学院工学研究科）

（ ）女子内数

専攻名称	年次	博士前期課程			博士後期課程					合計
	収容定員	1	2	小計	収容定員	1	2	3	小計	
機械・生物化学工学	10	1		1	6	1			1	2
電子電気・情報工学	10		2(1)	2(1)	6					2(1)
社会基盤工学	10	4(1)	1	5(1)	6	1	1		2	7(1)
計	30	5(1)	3(1)	8(2)	18	2	1		3	11(2)

（工学部・感性デザイン学部）

（ ）女子内数

学部・学科		学年	収容定員	1	2	3	4	合計
工 学 部	機 械 工 学 科		320	72	46 (1)	40 (2)	48	206 (3)
	電 気 電 子 工 学 科		240	25	37 (3)	25	30	117 (3)
	シ ス テ ム 情 報 工 学 科		280	80 (8)	75 (8)	81 (9)	50 (3)	286 (28)
	生 命 環 境 科 学 科		240	25 (5)	27 (11)	29 (7)	34 (5)	115 (28)
	土 木 建 築 工 学 科		280	78 (4)	66 (6)	65 (5)	72 (12)	281 (27)
	小 計		1,360	280 (17)	251 (29)	240 (23)	234 (20)	1,005 (89)
イ ン 感 性 学 部 デ ザ	創 生 デ ザ イ ン 学 科		240	24 (11)	51 (23)	49 (25)	35 (16)	159 (75)
	小 計		240	24 (11)	51 (23)	49 (25)	35 (16)	159 (75)
合 計			1,600	304 (28)	302 (52)	289 (48)	269 (36)	1,164 (164)

2 出身都道府県別学生数（令和元年5月1日現在）

（大学院工学研究科）

（ ）女子内数

年次 県別	博士前期課程			博士後期課程				合 計
	1	2	計	1	2	3	計	
青 森 県	2	2	4					4
岩 手 県	1		1					1
山 形 県	1(1)		1(1)	1			1	2(1)
石 川 県		1(1)	1(1)					1(1)
和 歌 山 県	1		1					1
中 国				1(1)	1		2(1)	2(1)
総 計	5(1)	3(1)	8(2)	2(1)	1		3(1)	11(3)

（工学部・感性デザイン学部）

（ ）女子内数

学年 県別	1	2	3	4	合計
	1 北 海 道	5	5 (1)	4	4
2 青 森	199 (18)	224 (41)	206 (42)	199 (31)	828 (132)
3 岩 手	51 (3)	43 (5)	44 (3)	31 (2)	169 (13)
4 宮 城	6 (1)	4 (1)	6	4	20 (2)
5 秋 田	27 (4)	20 (4)	18 (3)	20 (3)	85 (14)
6 山 形	2		2	5	9
7 福 島	6	2	3	3	14
8 茨 城		2	1		3
9 栃 木		1	1		2
12 千 葉				1	1
13 東 京	3		2	1	6
15 新 潟	1 (1)				1 (1)
19 山 梨	1 (1)				1 (1)
20 長 野	1			1	2
32 島 根			1		1
44 大 分	1				1
46 鹿 児 島			1		1
52 中 国	1	1			2
総 計	304 (28)	302 (52)	289 (48)	269 (36)	1,164 (164)

3 学位授与者数

種類	専攻 年度	授 与 者 数						
		課 程 修 了				論文 審査	計	
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学		課程 修了	論文 審査
博士 (工学)	平成 11		2	1	-		3	0
	平成 12	2	2	1	-	1	5	1
	平成 13	2	1	4	-	1	7	1
	平成 14		1	1	-		2	0
	平成 15	4		2	-	2	6	2
	平成 16	2	1	1	1		5	0
	平成 17	2	1	2	2	1	7	1
	平成 18	1		1		1	2	1
	平成 19	2	2	1		1	5	1
	平成 20		2		2		4	0
	平成 21						0	0
	平成 22	2	1		1		4	0
	平成 23					1	0	1
	平成 24			1			1	0
	平成 25						0	0
	平成 26						0	0
	平成 27	1		1			2	0
	平成 28						0	0
平成 29	1		1	-	1	2	1	
平成 30			1			1	0	
計		19	13	18	6	9	56	9

種類	専攻 年度	授 与 者 数				計
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学	
		修士 (工学)	平成 8	5	6	
平成 9	5		5	6	-	16
平成 10	9		4	5	-	18
平成 11	12		5	9	-	26
平成 12	9		6	10	4	29
平成 13	16		6	7	8	37
平成 14	12		7	10	4	33
平成 15	14		5	7	3	29
平成 16	16		9	11	11	47
平成 17	7		12	5	6	30
平成 18	7		4	9	8	28
平成 19	11		7	8	10	36
平成 20	3		3	1	7	14
平成 21	17		8	1	1	27
平成 22	5		6	6	3	20
平成 23	7		12	5	4	28
平成 24	7		3	1	2	13
平成 25	2		5	3	0	10
平成 26	7		2	0	3	12
平成 27	3		0	3	2	8
平成 28	0		3	0	-	3
平成 29	0	2	0	-	2	
平成 30	2	4	2		8	
計		176	124	113	76	489

4 卒 業 者 数

(工学部・感性デザイン学部)

年度	機械工学科・ 機械情報 技術学科	電気工学科・ 電気電子 工学科・ 電子知能 システム学科	土木工学科・ 環境建設 工 学 科	建 築 学 科	エ ン エ ル ギ ー 工 学 科	シ ス テ ム 情 報 工 学 科	生物環境 化学工学科・ バイオ 環境工学科・ 生命環境 学 科	土 木 建 築 工 学 科	感 性 デ ザ イ ン 学 科 創 生 デ ザ イ ン 学 科	計
昭和50	51	72								123
51	80	73								153
52	93	76								169
53	91	95								186
54	85	101	71	89						346
55	72	80	100	91						343
56	64	89	75	121						349
57	61	90	78	115						344
58	75	113	86	101						375
59	54	103	76	91						324
60	63	112	78	80	32					365
61	64	110	82	64	34					354
62	99	128	60	32	62					381
63	95	112	67	51	66					391
平成元	127	143	79	75	98					522
2	137	124	120	100	111					592
3	142	144	141	110	118					655
4	125	133	139	134	138					669
5	132	140	142	136	147					697
6	104	100	108	96	104					512
7	131	129	148	117	128					653
8	142	145	143	135	132					697
9	136	128	141	139	136					680
10	131	139	138	144	131					683
11	136	128	133	129	130					656
12	118	115	132	120	123					608
13	138	132	138	130	123					661
14	102	76	104	114	70	56				522
15	60	65	60	79	45	89				398
16	87	70	64	69	35	99				424
17	88	74	83	77		91	69			482
18	78	66	68	67		72	56			407
19	78	62	59	67		95	53			414
20	73	66	44	90		77	49		31	430
21	68	50	42	49		54	43		47	353
22	70	43	22	42		60	31		49	317
23	87	56	29	24		56	39		30	321
24	62	28	1			54	40	45	31	261
25	71	31				67	47	43	45	304
26	43	62				69	33	27	41	275
27	36	34				49	46	33	17	215
28	47	37				65	30	38	31	248
29	43	35				60	39	49	27	253
30	43	26				51	26	63	30	239
計	3,882	3,935	3,051	3,078	1,963	1,164	601	298	379	18,351

但し、機械工学科・機械情報技術学科欄の昭和50年度から昭和59年度までの卒業生には産業機械工学科卒業生を含む

5 平成30年度 就職状況

地域 別 (本社所在地)

(大学院工学研究科)

専攻		地域											計
		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東京	神奈川	茨城	その他	
博士後期課程	機械・生物化学工学												
	電子電気・情報工学												
	社会基盤工学												
	計												
博士前期課程	機械・生物化学工学					1					1		2
	電子電気・情報工学								2		1		3
	社会基盤工学								2				2
	計					1			4		2		7

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学科	地域	北海道	東北	東北地区内訳					東京	関東	その他	計	
				青森	岩手	宮城	秋田	山形					福島
機械工学科		1	21	15	2	2	1	1		16	1	3	42
電気電子工学科			18	11		7				6		1	25
システム情報工学科		1	24	15	2	5	1		1	14	8	1	48
生命環境科学科			13	5	5	3				12	1		26
土木建築工学科		1	38	26	3	5	2		2	13	5	3	60
創生デザイン学科			11	8	1	1	1			14	4		29
計		3	125	80	13	23	5	1	3	75	19	8	230

進学者等を除く

産 業 別
(大学院工学研究科)

専 攻		産業分類													計		
		建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 、 学 術 研 究	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	医 療 ・ 福 祉	そ の 他 サ ー ビ ス 業		国 家 公 務	地 方 公 務
博士後期課程	機械・生物化学工学																
	電子電気・情報工学																
	社会基盤工学																
	計																
博士前期課程	機械・生物化学工学								1						1		2
	電子電気・情報工学				2				1								3
	社会基盤工学	2															2
	計	2			2				2						1		7

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学 科		産業分類													計		
		建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	医 療 ・ 福 祉	そ の 他 サ ー ビ ス 業		国 家 公 務	地 方 公 務
機 械 工 学 科	4	18			1	4	1		5		1		5	1	2		42
電 気 電 子 工 学 科	6	7	1	1	2			1	5					1	1		25
シ ス テ ム 情 報 工 学 科	5	8		16	2	4			8		2			1	2		48
生 命 環 境 科 学 科	6	9				1		1	5	1			3				26
土 木 建 築 工 学 科	45	1			1				9	1					3		60
創 生 デ ザ イ ン 学 科	9	8				3		1	3		1	1	2	1			29
計	75	51	1	17	6	12	1	3	35	2	4	1	10	4	8		230

進学者等を除く

6 平成30年度 奨学生数

日本学生支援機構

大学院・学部	学生数 (A)	奨 学 生 数		計 (B)	比率% (B)／(A)
		第 一 種	第 二 種		
工 学 研 究 科	13	7	0	7	53.8%
学 部	1,146	343	431	774	67.5%
計	1,159	350	431	781	67.4%

市町村・諸団体

大学院・学部	市 町 村	諸 団 体	計
工 学 研 究 科	0	0	0
学 部	8	15	23
計	8	15	23

平成30年度 八戸工業大学特待生・奨学生

	A	B	C	D	E	計
特 待 生	2	36	80	5	—	123
奨 学 生	—	—	25	—	—	25
計	2	36	105	5	0	148

第10 学位 授 与

工学研究科〔博士（工学）〕

(1) 課程修了によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
太 田 勝	平12. 3.18	博第1号	平面磁路形パラメトリック変圧器に関する研究	電気電子工 学
信 山 克 義	平12. 3.18	博第2号	高分子絶縁材料の電気的特性に及ぼす電子線照射効果に関する研究	電気電子工 学
王 海 軍	平12. 3.18	博第3号	超長大橋のための鉄筋コンクリート充填鋼管構造に関する研究	土木工学
名 久 井 保	平12. 9.15	博第4号	凍結作用を受けた火山灰質粘性土の工学的特性に関する研究	土木工学
内 山 恒 久	平12.12.21	博第5号	ウォータージェットによる壊食発生機構とその応用技術に関する基礎的研究	機械シス テム工学
高 橋 晋	平13. 3.19	博第6号	¹ H-, ¹⁷ O-NMRによる水の液体構造解析に関する研究	機械シス テム工学
上 野 毅 稔	平13. 3.19	博第7号	液晶表示素子における色彩設計と光学的評価に関する研究	電気電子工 学
小 玉 成 人	平13. 3.19	博第8号	風力発電機の出力変動抑制に関する研究	電気電子工 学
橋 詰 豊	平13. 9.15	博第9号	地盤の振動性状と地震応答	土木工学
家 口 心	平14. 3.20	博第10号	TiAl 金属間化合物の恒温鍛造に関する研究	機械シス テム工学
工 藤 雅 成	平14. 3.20	博第11号	LiBr-H ₂ O-1,4dioxane 系吸収式熱機関用高溶解性混合媒体の開発と基本性能評価に関する研究	機械シス テム工学
中 野 茂	平14. 3.20	博第12号	電気流体力学ポンプのポンピング力と安定動作条件に関する研究	電気電子工 学
佐々木 文夫	平14. 3.20	博第13号	港湾工事中波浪予想法の開発と工事の安全管理	土木工学
王 磊	平14. 3.20	博第14号	浄水処理におけるナノろ過特性に関する研究	土木工学
徳 橋 一 樹	平14. 3.20	博第15号	粉体系高流動コンクリートの配合設計法とその性能に関する実験的研究	土木工学
山 村 暁 宏	平15. 3.20	博第16号	色素レーザーの高出力化に関する研究	電気電子工 学
川 崎 栄 久	平15. 3.20	博第17号	地盤の極限状態における平衡に関する研究	土木工学
小 嶋 高 良	平16. 3.20	博第18号	1,4-dioxane 水溶液の諸物性値への水の液体構造の影響と推算法に関する研究	機械シス テム工学
千 葉 克 己	平16. 3.20	博第19号	食品加工プラント用シャープンプの基本性能とキャビテーション特性に関する研究	機械シス テム工学
付 景 順	平16. 3.20	博第20号	自動車エンジンにおける燃焼制御の応答性改善に関する研究	機械シス テム工学
古 舘 仁	平16. 3.20	博第21号	液体微粒化の促進および噴霧特性制御に関する基礎的研究	機械シス テム工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
鈴木拓也	平16. 3.20	博第22号	浄化処理におけるナノろ過の微量化学物質の除去特性	土木工学
山道浩仁	平16. 3.20	博第23号	もみがら灰混合コンクリートの性質に関する基礎的研究	土木工学
馮慶革	平16. 9.15	博第24号	STUDY ON THE FUNDAMENTAL PROPERTIES OF RICE HUSK ASH AND ITS APPLICATION (もみがら灰の基本的性質と有効利用に関する研究)	土木工学
小林和徳	平17. 3.19	博第25号	キャビテーション・ジェットの挙動・壊食特性ならびにキャビテーション効果に関する研究	機械システム工学
中村勇夫	平17. 3.19	博第26号	アルミ薄膜表面の微細加工に関する研究	機械システム工学
岡山透	平17. 3.19	博第27号	近接場光検出システムの構築と微細構造評価技術に関する研究	電気電子工学
矢澤一樹	平17. 3.19	博第28号	表層地盤特性と地震被害記録に基づく木造住宅の地震被害に関する基礎的研究	建築工学
中村隼人	平17.12.15	博第29号	掘立柱建物跡から復元した中世港湾都市十三湊の都市構造に関する研究	建築工学
佐藤久佳	平18. 3.18	博第30号	八戸地域における降水の安定同位体比の動態に関する研究	機械システム工学
吉田朋央	平18. 3.18	博第31号	ホタテ貝殻の機能性に関する研究	機械システム工学
佐藤裕哉	平18. 3.18	博第32号	液晶デバイスを用いた光学処理技術に関する研究	電気電子工学専攻
工藤浩	平18. 3.18	博第33号	斜張併用吊橋の構造特性および鉄筋コンクリート充填鋼管構造の適用に関する研究	土木工学
深田久	平18. 3.18	博第34号	軟弱地盤上の構造物に対する地盤と基礎の強化に関する研究	土木工学
安部信行	平18. 3.18	博第35号	視覚障害者の歩行環境整備手法に関する研究	建築工学
島長義	平19. 3.20	博第36号	環境水中トリチウム濃度測定のための電解濃縮前処理に関する研究	機械システム工学
佐藤正視	平19. 3.20	博第37号	岩木川河口地形変動特性に関する研究	土木工学
大倉広宙	平20. 3.20	博第38号	無電解めっきで創製した銅系構造体(プレート型)触媒に関する研究	機械システム工学
鎌田佳之	平20. 3.20	博第39号	マイクロ構造化触媒反応器による水素製造に関する研究	機械システム工学
趙文輝	平20. 3.20	博第40号	リモートセンシングによる産廃不法投棄現場の環境解析に関する研究	電気電子工学
李錦	平20. 3.20	博第41号	多層光学薄膜の開発と太陽電池への応用に関する研究	電気電子工学
鈴木拓也	平20. 3.20	博第42号	複合構造を活用した新橋梁に関する研究	土木工学
佐々木崇徳	平21. 3.19	博第43号	衛星リモートセンシングによる未発見産業廃棄物不法投棄現場の早期発見法の開発に関する研究	電気電子工学
山村有希	平21. 3.19	博第44号	ホール推進機のシース構造と性能評価に関する研究	電気電子工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
権代由範	平21. 3.19	博第45号	塩化物環境下におけるコンクリートのスケーリング抵抗性とその評価手法に関する実験的研究	建築工学
村山明	平21. 3.19	博第46号	木造建物の耐震性能の力学的評価に関する研究	建築工学
小笠原慎	平23. 3.19	博第47号	超高速回転体の微粒化特性に関する研究	機械システム工学
張揚	平23. 3.19	博第48号	自動車エンジンのロバスト制御に関する研究	機械システム工学
吉田雅昭	平23. 3.19	博第49号	Mathieu方程式に基づく平面磁路形パラメトリック変圧器の動作特性と発振安定性に関する研究	電気電子工学
鳥山香織	平23. 3.19	博第50号	積雪地域における公営住宅の共用空間に関する研究 -生活拠点としての集会施設を中心として-	建築工学
阿里甫江	平25. 3.19	博第51号	鉄筋コンクリート充填鋼管構造の力学的特性に関する解析的および実験的研究	土木工学
畑野智信	平28. 3.18	博第52号	渋柿ゲルおよび微生物による水溶液からのクロム除去と回収システムに関する研究	機械・生物化学工学専攻
虹川高宏	平28. 3.18	博第53号	橋梁の津波対策に関する研究	社会基盤工学専攻
馬東建	平30. 3.20	博第54号	菊花成分の中枢神経細胞保護作用に関する食用菊栽培品種の比較による研究	機械・生物化学工学専攻
刘耘	平30. 3.20	博第55号	On Modal Choice and Transportation Facilities Development in Cities	社会基盤工学専攻
切刀智	平31. 3.20	博第56号	感潮水域における塩水遡上に関する研究	社会基盤工学専攻

(2) 論文提出によるもの

氏名	授与年月日	番号	学位論文名
神藤健一	平12.12.21	第1号	山岳工事における地盤評価方法とその施工への適用
新井齊	平14. 3.20	第2号	廃棄物最終処分場におけるジオメンブレン遮水構造の品質管理手法に関する研究
萱場智雄	平15. 6.30	第3号	ダイヤモンド薄膜形成過程における核発生の分子動力学解析
田中正美	平15.12.22	第4号	住宅地環境関連制度による新規開発戸建住宅地の接道部緑化効果に関する研究
北沢淳史	平17. 6.23	第5号	長大山岳トンネルの施工技術の高度化に関する研究
木内勝司	平19. 3.20	第6号	自然再生に配慮した河道形成技術の研究
服部修一	平20. 3.20	第7号	鉱山地域を通過するトンネルにおける鉱化ずりの特性と分別判定方法に関する研究
庭瀬一仁	平23.12.16	第8号	低レベル放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料の設計と施工に関する基礎的研究
細川吉晴	平29. 7. 3	第9号	生火山灰を活用した保水性インターロッキングブロックの開発とその温度上昇抑制機能に関する研究

第11 委員会委員等一覧

1 学内委員会（*印は併任教員）

委員の所属は、各委員会規定に従った。

委員会名	委員長	委員								
	副委員長	副学長 学長補佐	機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科	基礎教育研究 センター	法人事務局・事務部・学務部・入試部・図書館・社会連携 学術推進室・地域産業総合研究所・工作技術センター
教育研究予算委員会	長谷川 明	橋本 都 福士 憲一 坂本 禎智	佐藤 学 浅川 拓克	関 秀廣 石山 俊彦	武山 泰 伊藤 智也	鶴田 猛彦 鮎川 恵理	竹内 貴弘 滝田 貢	高橋 史朗 今出 敏彦	川本 清 岩崎真梨子	大野 和弘 村元 正彦 野田 英彦 金子 賢治 四竈 樹男
教務委員会	坂本 禎智		工藤 祐嗣	石山 俊彦	小久保 温	小林 正樹	迫井 裕樹	横溝 賢	笹原 徹	阿波 稔 栗橋 秀行
学生委員会	坂本 禎智		武藤 一夫	佐々木崇徳	*小坂谷壽一	本田 洋之	高瀬 慎介	後藤 厚子	畠山 研	小玉 成人 笹田 公烈
就職委員会	坂本 禎智		浅川 拓克	柴田 幸司	嶋脇 秀隆	藤田 敏明	橋詰 豊	川守田礼子	大室 康平	小玉 成人 立花 桂子
入学試験委員会 大学入試センター試験実施委員会	長谷川 明 野田 英彦	橋本 都 福士 憲一 坂本 禎智	佐藤 学	関 秀廣	武山 泰	鶴田 猛彦	竹内 貴弘	高橋 史朗	川本 清	村元 正彦 蛭名 昭人
入試企画委員会	野田 英彦		鈴木 寛	石山 武	藤岡 与周	田中 義幸	小藤 一樹	皆川 俊平	土屋 拓也	宮腰 直幸 高橋 晋 信山 克義 蛭名 昭人
社会連携学術推進委員会 自己点検・評価運営委員会	長谷川 明	橋本 都 福士 憲一 坂本 禎智	佐藤 学	関 秀廣	武山 泰	鶴田 猛彦	竹内 貴弘	高橋 史朗	川本 清	白石 司 村元 正彦 野田 英彦 金子 賢治 四竈 樹男
自己点検・評価専門委員会	金子 賢治		大黒 正敏	神原 利彦	藤岡 与周	小林 正樹	鈴木 拓也	安部 信行	佐藤 手織	大野 和弘 小玉 成人 高橋 晋 太田 勝 得丸 雅夫 齊藤 克治
情報メディア委員会	川本 清		大黒 正敏	花田 一磨	山口 広行	片山 裕美	西尾 洸毅	安部 信行	川本 清	奥 正克
工作技術センター運営委員会	佐藤 学			松浦 勉	嶋脇 秀隆	高橋 晋	滝田 貢	安部 信行		三上 晃
環境保全委員会	鶴田 猛彦	坂本 禎智	武藤 一夫	松浦 勉	山本 忠	鶴田 猛彦	*土屋 拓也	岩見 一郎		大野 和弘 村元 正彦 四竈 樹男
遺伝子組換え実験等安全委員会	福士 憲一	鶴田 猛彦、藤田 敏明、鮎川 恵理、坂本 禎智、村元 正彦								
I R 委員会	福士 憲一	太田 勝、工藤 祐嗣、齊藤 克治、桂山 清美、茨島 涼								
S D 委員会	長谷川 明	福士 憲一、村元 正彦、工藤 祐嗣、川守田礼子、西村 恵、中嶋沙香絵、畑中ひとみ								
大学院学務委員会	坂本 禎智	機械・生物化学工学専攻：小林 正樹、電子電気・情報工学専攻：石山 武、社会基盤工学専攻：阿波 稔							阿波 稔 小玉 成人 栗橋 秀行	
大学院教育研究予算委員会	長谷川 明	橋本 都、福士 憲一、坂本 禎智、村元 正彦 (専攻主任) 佐藤 学、関 秀廣、竹内 貴弘 (学務委員) 小林 正樹、石山 武、阿波 稔							大野 和弘 栗橋 秀行	

2 担 任

		機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科
第1学年	担 任	杉本振一郎	信山 克義	清水 能理	鮎川 恵理	鈴木 拓也	横溝 賢
	副担任	太田 勝	石山 武	山本 忠	本田 洋之	西尾 洸毅	高屋喜久子
第2学年	担 任	工藤 祐嗣	花田 一磨	藤岡 与周	小林 正樹	高瀬 慎介	宮腰 直幸
	副担任	佐藤 学	石山 俊彦	*小坂谷壽一	*畠山 研	小藤 一樹	今出 敏彦
第3学年	担 任	鈴木 寛	佐々木崇徳	伊藤 智也	田中 義幸	橋詰 豊	安部 信行
	副担任	大黒 正敏	関 秀廣	小久保 温	片山 裕美	佐々木幹夫	皆川 俊平
第4学年	担 任	浅川 拓克	柴田 幸司	嶋脇 秀隆	藤田 敏明	月永 洋一	後藤 厚子
	副担任	*四竈 樹男	松浦 勉	*笹原 徹	*大室 康平	金子 賢治	東方 悠平

3 学友会担当

機械工学科	電気電子 工学科	システム情報 工学科	生命環境 科学科	土木建築 工学科	創生デザイン 学科	管財課	学務部
武藤 一夫	佐々木崇徳	*小坂谷壽一	本田 洋之	高瀬 慎介	東方 悠平	栗橋知士子	笹田 公烈

4 学生支援センター

坂本 禎智	千葉 隆史	盛田 沙織	渡邊 一弥	笹田 公烈	夏坂 光男	中嶋沙香絵	三上 実穂
太田 勝	佐々木崇徳	小玉 成人	藤田 敏明	橋詰 豊	佐藤 手織	岩崎真梨子	

5 国際交流センター

高橋 史朗	岩見 一郎	山本 忠	畠山 研	村元 正彦	笹田 公烈	栗橋 秀行	得丸 雅夫
大野 和弘							

6 学外委員会等
 平成30年度

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長	長谷川 明	教育学術充実協議会 委員	日本私立大学協会 教育学術充実研究委員会
		青森県自動車関連産業振興協議会 顧問	青 森 県
		青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県県南・下北地域活性化協議会 委員長	青 森 県 商 工 労 働 部
		青森県留学生交流推進協議会構成員・副会長	青 森 県 留 学 生 交 流 推 進 協 議 会
		青森県 ITER 計画推進会議 理事	青 森 県 I T E R 計 画 推 進 会 議
		青森県三八地域活性化協議会委員	青森県三八地域県民局
		岩手県県北地域産業活性化協議会委員	岩 手 県 県 北 地 域 産 業 活 性 化 協 議 会
		第80回国民体育大会青森県準備委員会委員	第80回国民体育大会 青 森 県 準 備 委 員 会
		八戸市体育施設整備検討委員会 委員長	八 戸 市
		八戸市企業誘致促進協議会委員 副会長	八 戸 市 企 業 誘 致 促 進 協 議 会
		『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ（シニア）』 顧問	八 戸 市 水 産 科 学 館 マ リ エ ン ト
		八戸商工会議所 参与	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸国際交流協会 理事	八 戸 国 際 交 流 協 会
		(公財) 日本高等教育評価機構 評議員	(公財) 日本高等教育 評 価 機 構
		(公財) 21 あおもり産業総合支援センター 評議員	(公財) 21 あおもり 産 業 総 合 支 援 セ ン タ ー
		(公財) みちのく・ふるさと貢献基金 理事	(公財) みちのく・ ふ る さ と 貢 献 基 金
		(公財) 八戸市総合健診センター評議員選定委員会委員	(公財) 八 戸 市 総 合 健 診 セ ン タ ー
		(公財) 八戸地域高度技術振興センター 評議員	(公財) 八 戸 地 域 高 度 技 術 振 興 セ ン タ ー
		(公財) 青森県建設技術センター 技術顧問	(公財) 青 森 県 建 設 技 術 セ ン タ ー
		(一財) 青森県工業技術教育振興会 理事長	(一財) 青 森 県 工 業 技 術 教 育 振 興 会
(公財) 吉原育英会 理事、奨学生選考委員 および助成校選考委員	(公財) 吉原育英会		
(一社) 青森県情報サービス産業協会理事	(一社) 青 森 県 情 報 サ ー ビ ス 産 業 協 会		
カザフスタン工学編集委員会委員	カザフスタン国立 工 学 ア カ デ ミ ー		
カザフスタン国ユーラシア国立大学論文編集 委員会委員	カザフスタン国 ユ ー ラ シ ア 国 立 大 学		
副学長	橋本 都	(独) 教職員支援機構監事(非常勤) 青少年育成青森県民会議会長	文 部 科 学 省 青 少 年 育 成 青 森 県 民 会 議

職名	氏名	委員等名	依頼先
副学長	橋本 都	(一財)棟方志功記念館理事	(一財)棟方志功記念館
		高等学校における消費者教育推進検討委員会委員長および大学生の消費者教育実践運営検討会議委員	特定非営利活動法人青森県消費者協会
		青森テレビ放送番組審議会委員長	(株)青森テレビ
副学長	福士 憲一	八戸市櫛引地区産業廃棄物に係る生活環境への影響調査等アドバイザー	青森県
		八戸圏域水道企業団第4次水道事業総合計画策定に係る有識者会議委員	八戸圏域水道企業団
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		青森市横内川水道水源保護審議会委員	青森市
		青森市浪岡不燃物埋立処分場の適正廃止に向けた意見聴取会議委員	青森市
		黒石市公共事業評価委員会(西十和田特定環境保全公共下水道事業)	黒石市
		階上町下水道審議会委員	階上町
		浄水技術支援委員会委員	(公財)水道技術研究センター
学長補佐	坂本 禎智	青森県建設技術センター技術顧問	(公財)青森県建設技術センター
		北海道新幹線、新函館北斗・札幌自然由来重金属等堀削土対策検討委員会委員	(一社)北海道環境保全技術協会
教授	佐藤 学	八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八戸市
		八戸市新美術館運営検討委員会委員	八戸市
		学校評価委員会委員	八戸工業大学第一高等学校
教授	大黒 正敏	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青森県
		学校評議員	青森県立八戸工業高等学校
		PAモニタリング委員会委員	(公財)日本分析センターむつ分析科学研究所
		(一社)日本溶接協会東北地区溶接技術検定委員会委員・評価員	(一社)日本溶接協会
		東北放射線科学センター理事	東北放射線科学センター
教授	鈴木 寛	青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青森県
		八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八戸市
		弘前大学グロウカルフアンド選考委員会委員	国立大学法人弘前大学
		八戸工業高等専門学校評議員	八戸工業高等専門学校
		八戸高等学校学校評議員	青森県立八戸高等学校
教授	野田 英彦	平成30年度あおもりマイスター認定審査会委員	青森県
		八戸市卓越技能者選考委員会委員	八戸市
		放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
教授	野田 英彦	青森県エネルギー産業振興戦略推進会議委員	青森県
		青森県地方独立行政法人評価委員会専門委員	青森県
		青森県未利用熱活用モデル検討委員会委員	青森県エネルギー総合対策局

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	野田 英彦	平成30年度青森県戦略的ものづくり先進技術事業化支援助成事業審査員会委員	(公財)21あおもり産業総合支援センター
		ごみ焼却施設整備運営事業者選定委員会委員	三 沢 市
准教授	工藤 祐嗣	青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する専門家	青 森 県
		粉じん対策指導委員	青 森 労 働 局
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
教授	関 秀 廣	平成30年度「地域を支えるモノづくり・人づくりプロジェクト事業」に係る連絡協議会委員	青 森 県 教 育 委 員 会
		平成30年度学校評議員およびいじめ防止委員	青 森 県 立 十 和 田 工 業 高 等 学 校
		八戸市新商品特定随意契約制度事業者認定審査会委員	八 戸 市
		八戸市復興計画推進市民委員会委員	八 戸 市
		国土強靱化地域計画策定アドバイザー	八 戸 市
		(地独)青森県産業技術センター研究諮問委員会委員	(地 独) 青 森 県 産 業 技 術 セ ン タ ー
		平成30年度21あおもり未来チャレンジ助成事業審査委員会委員	(公財)21あおもり産業総合支援センター
平成30年度八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会委員	(株)八戸インテリジェントプラザ		
教授	石山 俊彦	洋野町スマートグリッド通信インターフェイス標準化検討委員会委員	洋 野 町
		応用物理学会東北支部幹事	応用物理学会東北支部
		電子情報通信学会電子通信エネルギー技術研究専門委員会委員	電子通信エネルギー技術研究専門委員会
		民生用低消費エネルギーインテリジェント制御技術動向調査専門委員会委員	(株)協和エクシオ
教授	信山 克義	青森県原子力施設環境放射線監視評価会議委員	青 森 県
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
准教授	佐々木崇徳	高度技術利用研究会委員	(公財)八戸地域高度技術振興センター
		日本教育新聞社 エネルギー Club 編集委員	(株)日本教育新聞社
講師	花田 一磨	再生可能エネルギー導入可能性調査検討委員会委員	風 間 浦 村
教授	武山 泰	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森ブロック総合評価委員会委員	国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所
		青森県道路交通環境安全推進連絡会議におけるアドバイザー	青 森 県 国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局 国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県土地収用事業認定審議会委員	青 森 県

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	武山 泰	八戸市都市整備部指定管理者選定委員会委員	八 戸 市
		八戸圏域公共交通計画推進会議アドバイザー	八 戸 市
		八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会構成員	八 戸 市
		八戸市都市計画審議会委員	八 戸 市
		八戸駅西地区賑わい交流拠点形成エリアマネジメント導入検討調査業務委託プロポーザル審査委員会委員	八 戸 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		八戸市都市研究検討会プロジェクトに係るプロジェクトメンバー	八 戸 市 都 市 研 究 検 討 会
		階上地域公共交通会議委員	階 上 町
		田子町総合公共交通協議会委員	田 子 町
教授	小久保 温	青森県警察サイバーセキュリティ対策テクニカルアドバイザー委員	青 森 県 警 察 本 部
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
准教授	小玉 成人	青森県公害審査会委員	青 森 県
		野辺地町再生可能エネルギー推進協議会委員	野 辺 地 町
		学校関係者評価委員	八 戸 工 業 大 学 校 第 二 高 等 学 校
准教授	清水 能理	青森県情報公開・個人情報保護審査会専門委員	青 森 県
准教授	三浦 雅展	教育連携アドバイザー	北 陸 先 端 科 学 技 術 大 学 院 大 学
教授	若生 豊	平成 30 年度学校評議員	青 森 県 立 八 戸 校 水 産 高 等 学 校
教授	田中 義幸	藻場分布情報整備事業 海区有識者「本州北部日本海沿岸」「南西諸島沿岸」	環 境 省
		青少年のための科学の祭典 八戸大会実行委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
		環境省「重要生態系監視地域モニタリング推進事業（アマモ場・藻場調査）」の調査および会議の有識者	特 定 非 営 利 活 動 法 人 日 本 国 際 湿 地 保 全 連 合
准教授	高橋 晋	八戸市中心市街地活性化協議会委員	八 戸 市 中 心 市 街 地 活 性 化 協 議 会
准教授	鮎川 恵理	希少野生動植物種保存推進員	環 境 省
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
		青森県環境審議会委員	青 森 県
		青森県土地利用審査会委員	青 森 県
教授	竹内 貴弘	八戸市緑の審議会会長	八 戸 市
		東北地方整備局事業評価監視委員会委員	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局
		馬淵川水系河川整備学識懇談会委員	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局
教授	竹内 貴弘	河川水辺の国勢調査アドバイザー	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	竹内 貴弘	青森県農林水産部建設工事総合評価競争入札員 (水産土木工事)	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		岩手県政策評価委員会委員	岩 手 県
		八戸圏域水道企業団入札監視員会委員 (公社) 土木学会東北支部役員	八戸圏域水道企業団 (公社) 土木学会東北支部
教授	滝田 貢	青森県県土整備部総合評価競争入札審査員	青 森 県
		階上町空き家対策協議会委員	階 上 町
		南部町統合庁舎建設委員会設置委員	南 部 町
		青森県建築物耐震診断・改修判定委員会委員 構造計算適合性判定専門家委員	(一社) 青森県建築士事務所協会 (株) 建築住宅センター
教授	阿波 稔	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県原子力施設環境放射線監視評価会議委員	青 森 県
		青森県原子力政策懇話会委員	青 森 県
		青森県農林水産部建設工事総合評価競争入札審査員 (水産土木工事)	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県公共事業再評価等審議委員会および青森県公共事業評価システム検討委員会の委員	青 森 県
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青 森 県 生 ン ク リ ー ト 工 業 組 合
		コンクリート委員会 / 示方書改訂小委員会 / 維持管理編集部会 委員 青森地域技術懇談会委員	(公 社) 土 木 学 会 東日本高速道路(株)
教授	金子 賢治	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県国土利用計画審議会委員	青 森 県
		八戸市防災会議および八戸市国民保護協議会委員	八 戸 市
		八戸市国民保護協議会委員	八 戸 市
		(公財) 青森県建設技術センター技術顧問	(公財) 青森県建設技術センター
		平成30年度東北支社 地すべり等のり面対策技術検討会委員 青森地域技術懇談会委員	(株) ネクスコ・エンジニアリング東北 東日本高速道路(株)
教授	佐々木幹夫	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森ブロック総合評価委員会	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		高瀬川河川整備委員会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		東北地方整備局工事成績評定審査委員会委員	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	佐々木幹夫	小川原湖水環境技術検討委員会の委員	国土交通省 東北地方整備局
		岩木川河川整備委員会委員	国土交通省 東北地方整備局
		東北生態系ネットワーク推進協議会委員	国土交通省 東北地方整備局
		馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国土交通省 東北地方整備局
		河川水辺の国勢調査アドバイザー	国土交通省 東北地方整備局
		青森港高潮浸水想定検討会委員	青森県
		青森県海岸漂流物対策推進協議会委員	青森県
		青森県農林水産部建設工事総合評価競争入札審査員（水産土木工事）	青森県
		むつ市津波防災地域づくり推進協議会委員	むつ市
		日本雪工学会 理事	日本雪工学会
		青森県建設技術センター技術顧問	(公財)青森県建設技術センター
教授	月永 洋一	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		八戸市建築紛争調停委員会委員	八戸市
		八戸市建築審査会会長および委員	八戸市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八戸市
		青森県生コンクリート工業組合技術研修センター運営委員会委員	青森県生コンクリート工業組合
		青森県生コンクリート品質管理監査会議議長	青森県生コンクリート工業組合
(一社)青森県建築士会 顧問	(一社)青森県建築士会		
准教授	小藤 一樹	青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県入札監視委員会委員	青森県
		青森県建築審査会会長	青森県
		八戸市開発審査会委員	八戸市
		七戸町新体育館建設基本設計業務プロポーザル選定審査委員会委員長	七戸町
准教授	鈴木 拓也	青森県環境審議会委員	青森県
		県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会委員	青森県
		八戸市環境審議会委員	八戸市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
准教授	迫井 裕樹	八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
教授	高橋 史朗	「はちのへエリア地域連携DMO」地域ブランドコンセプト検討委員会委員	八戸広域観光推進協議会
教授	高屋喜久子	八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー	八戸市

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	佐藤 手織	八戸市いじめ問題専門委員 （一社）全国私立大学教職課程協会 2018.2019 年度担当役員	八 戸 市 （一社）全国私立 大学教職課程協会
准教授	川守田 礼子	多文化都市八戸推進懇談会委員	八 戸 市
准教授	後藤 厚子	青森県卸売市場審議会委員 青森市都市計画審議会委員	青 森 県 青 森 市
准教授	宮腰 直幸	青森県景観形成審議会委員 青森県立三沢航空科学館リニューアル基本計画 策定委員会委員 八戸景観審議会委員	青 森 県 八 戸 市
准教授	今出 敏彦	青森県教育等資質向上推進協議会（仮称）教育 養成分科会	青 森 県 教 育 委 員 会
准教授	横溝 賢	（一社）日本デザイン学会代議員 （一社）日本デザイン学会理事	（一社）日 本 デ ザ イ ン 学 会 （一社）日 本 デ ザ イ ン 学 会
准教授	安部 信行	公害防止に関する技術アドバイザー 八戸市住居表示審議会委員 八戸市旅館等建築審議会委員	八 戸 市 八 戸 市 八 戸 市
講 師	皆川 俊平	八戸市文化教養センター南部会館事業協力アド バイザー	八 戸 市
教 授	川本 清	青森県環境審議会委員 青少年のための科学の祭典 2018 八戸大会実 行委員会委員長	青 森 県 八 戸 市 教 育 委 員 会
講 師	岩崎真梨子	文化庁 被災地における方言の活性化支援事業 副責任者	文 化 庁
教 授	四竈 樹男	核融合エネルギーフォーラム委員 燃料・材料技術専門委員会委員 福井工業大学原子力人材育成協議会委員 高度技術利用研究会委員 技術開発審査委員会委員	国立研究開発法人 量 子 科 学 技 術 研 究 開 発 機 構 国立研究開発法人 日 本 原 子 力 研 究 開 発 機 構 学 校 法 人 金 井 学 園 福 井 工 業 大 学 （公財）八戸地域高 度 技 術 振 興 セ ン タ ー （公財）八戸地域高 度 技 術 振 興 セ ン タ ー
特任教授	太田口和久	事業企画委員会委員	（公 社 ） 日 本 工 学 教 育 協 会
参 事	松坂 博行	（公社）八戸観光コンペンション協会 理事	（公 社 ） 八 戸 観 光 コ ン ペ ン シ ョ ン 協 会
副参事	笹田 公烈	青森県献血推進員	青 森 県
副参事	栗橋 秀行	青森労働局新卒者等就職・採用応援本部本部員	青森労働局職業安定部
工 師	黒滝 稔	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 開 発 協 会
非常勤 技能職員	玉川 邦夫	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 開 発 協 会

第12 研究業績

1 科学研究費交付一覧（平成30年度採択・継続+平成31年度採択）

平成30年度採択科学研究費（採択）

基盤研究(B)（間接経費含む）

学長（教授） 長谷川 明	橋梁長寿命化のためのワイヤ移動式汎用点検ロボットの開発	4,030 千円
-----------------	-----------------------------	----------

研究活動スタート支援（間接経費含む）（補助金）

助教 片山 裕美	電極表面での有機ハイドライド電解合成による新規水素貯蔵システムの開発	1,560 千円
-------------	------------------------------------	----------

平成30年度科学研究費（継続）

基盤研究(C)（間接経費含む）

教授 竹内 貴弘	気候変動による氷象の多様化に対応した新しい氷海構造物の設計法と維持管理手法の開発	650 千円
教授 金子 賢治	マルチスケール・モデリングに基づくファイバー混合流状態の強度変形特性の解明	1,170 千円
教授 月永 洋一	コンクリート表層部に形成される脆弱層の性状に及ぼすブリーディングの影響	1,430 千円
教授 鈴木 寛	導電性と透光性を備えた大形の導電性ナノファイバ/樹脂薄膜の移動電界印可による試作	1,430 千円
教授 阿波 稔	施工段階における表層部コンクリートの品質（緻密性・気泡組織）とスケーリング抵抗性	1,690 千円

若手研究(B)（間接経費含む）

准教授 迫井 裕樹	実環境を想定した寒冷地コンクリートの塩化物イオン浸透メカニズム	1,170 千円
講師 高瀬 慎介	VMSを用いた気液固連成による雪崩被害予測手法	1,170 千円

平成30年度科学研究費（分担）

基盤研究(A)（間接経費含む）

講師 高瀬 慎介	災害リスク評価のためのマルチステージ破壊シミュレーション手法の開発	520 千円
講師 大室 康平	運動イメージと協調運動の脳機構に基づくスキー技術の学習支援システム構築	260 千円

基盤研究(B)（間接経費含む）

教授 四竈 樹男	低放射化フェライト鋼-ステンレス鋼異材溶接継手の中性子照射特性と不均質変形の解明	130 千円
教授 小久保 温	内閣府世論調査の測定誤差の研究	494 千円
教授 阿波 稔	地域ごとの環境作用を考慮したコンクリート構造物の耐久性確保システムの構築と実装	390 千円
准教授 迫井 裕樹	実フィールドでの構造物劣化診断に向けたパイプロレーダ鉄筋腐食評価システムの創出	260 千円

講師 高瀬 慎 介	高強度・高延性の両立を可能にする次世代金属材料のための多結晶構造最適化	130 千円
講師 高瀬 慎 介	斜面災害シミュレーションの具体的な V&V の例示	650 千円
講師 杉 本 振一郎	電磁場解析のエクストリームスケール・コンピューティングを実現する高速数値解法開発	260 千円
講師 杉 本 振一郎	並列連成解析手法による高精度な温熱療法シミュレーションの実現	260 千円

基盤研究(B) 特設分野 (間接経費含む)

講師 高瀬 慎 介	金属製積層造形の自動進化型最適造形システムの創成	390 千円
--------------	--------------------------	--------

基盤研究(C) (間接経費含む)

教授 小久保 温	高齢者の認知機能の相違とエゴ・ネットワークに現象する特殊詐欺脆弱性リスクの解明	65 千円
教授 月 永 洋 一	曲げ応力場における構造体コンクリートの耐久性評価および劣化予測システムへの展開	130 千円
准教授 横 溝 賢	当事者デザインを循環させるための社会実践型ラボラトリーのモデル構築	260 千円
講師 高瀬 慎 介	水害防護対策工の信頼性向上のための大規模水害シミュレータの開発	71 千円

平成31年度採択科学研究費 (採択)

基盤研究(C) (間接経費含む)

教授 松 浦 勉	〈戦後教育学〉はどのように戦争責任と植民地支配責任を考えてきたのか	1,430 千円
教授 嶋 脇 秀 隆	原子・ナノ積層構造制御による超高輝度な面放射型ホットエレクトロン放出デバイス	2,210 千円
准教授 工 藤 祐 嗣	重力環境の違いに着目した消火設備・消火戦術の高度化に関する研究	260 千円

研究活動スタート支援 (間接経費含む) (基金)

助教 片 山 裕 美	電極表面での有機ハイドライド電解合成による新規水素貯蔵システムの開発	1,430 千円
---------------	------------------------------------	----------

平成31年度科学研究費 (継続)

基盤研究(C) (間接経費含む)

教授 鈴木 寛	導電性と透光性を備えた大形の導電性ナノファイバ/樹脂薄膜の移動電界印可による試作	650 千円
教授 阿 波 稔	施工段階における表層部コンクリートの品質 (緻密性・気泡組織) とスケール抵抗性	1,560 千円

2 文部科学省大学改革推進等補助金

プログラム名称(事業名)	事業期間
大学教育再生加速プログラムテーマⅡ(学修成果の可視化)	平成26年度 ～ 平成31年度

3 文部科学省私立大学研究装置・研究設備等整備費補助金交付一覧

年度	装置・設備名	区分	使用責任者	購入金額
平成26年	IT デザインスタジオ	教育設備	学科長 坂本 禎智	6,737 千円
平成28年	クロマトグラフィーシステム	特別設備	准教授 藤田 敏明	7,460 千円
平成29年	自然災害予測および防災技術のための並列演算装置	特別設備	講師 高瀬 慎介	16,930 千円

4 文部科学省私立大学等改革総合支援事業

年度	事業名	事業経費
平成25年	タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」	
平成28年	タイプ3「産業界・他大学との連携」	
平成29年	タイプ1「教育の質的転換」	
平成30年	タイプ1「教育の質的転換」 タイプ2「産業界との連携」	

5 文部科学省私立大学教育研究活性化設備整備事業

年度	事業名	事業経費
平成24年	コンバージョンEV・PHV教育に伴う性能試験設備	14,406 千円
平成25年	タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」 地域復興を支援するものづくり次世代型技術者養成のための設備整備	15,034 千円
平成29年	タイプ1「教育の質的転換」アクティブ・ラーニング/グループワークに向けた教室整備	14,355 千円

6 文部科学省私立大学研究ブランディング事業

年度	事業名	事業経費
平成29年度 ～ 平成33年度	北東北の人口減少社会における自律的課題解決に向けたハブ機能構築と社会的資本の維持開発研究事業	

7 外部資金

① 受託研究・共同研究

平成28年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ波源応用に関する研究	(国研)産業技術総合研究所
教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 講師 任期付研究員	長谷川 明 月永 洋一 阿波 稔 金子 賢治 安部 信行 迫井 裕樹 高橋 晋 藤澤 隆介 橋詰 豊	ワイヤ移動式汎用橋梁点検ロボットシステムの研究開発	(株) 長 大 (株) T T E S
准教授	小藤 一樹	公募型プロポーザルへの参加協力	(株) 八 洲 建 築 設 計 事 務 所
教授 教授	野田 英彦 佐藤 学	原子炉のメンテナンス時に発生する廃棄物の安全な処理・管理シナリオに関する研究	(国研)量子科学技術研究開発機構
准教授	高橋 晋	食品加工場排水の浄化システムの開発	アルバック東北(株)
教授	佐藤 学	ベリリウム金属間化合物の核融合環境を模擬した照射下における微細組織発達のその場観察と機械的特性に対する照射効果(6)	(国研)量子科学技術研究開発機構
教授	野田 英彦	農産物熟成器と病害虫防除器のハイブリット化による省エネ加熱器の開発	(有) ト ー タ ル
教授 教授	野田 英彦 金子 賢治	ジオセルの防災分野への利用に関する研究	旭 化 成 ジ オ テ ッ ク (株)
教授	四竈 樹男	ヘリウムおよび水素の捕捉、放出、透過特性に及ぼす照射効果に関する研究	(国研)量子科学技術研究開発機構
准教授	西村 順子	Lactobacillus delbrueckii subsp.Bulgaricus OLL1073R-1の生産する酸性多糖に関する研究	(株) 明 治
教授 教授 教授	石山 俊彦 坂本 禎智 野田 英彦	2線式システム 高効率モータシステムの開発	多摩川精機(株)
准教授	横溝 賢	産学官連携による学生のアイデアを活用した商品開発	(地独)青森県産業技術センター 弘前地域研究所
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八 戸 市
教授	福士 憲一	地下水の水位及び水質調査委託	八戸地域地下水利用対策協議会
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井観測記録解析業務委託	八 戸 市
准教授	佐々木崇徳	エアロバイク発電機教材の開発と評価	(株)東奥アドシステム
准教授	武藤 一夫	デジタル式 AE センサに関する研究	三菱電機エンジニアリング(株)
教授	阿波 稔	〈戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 事業〉 青森県におけるインフラ維持管理技術の地域展開と人材育成に関する研究	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

職名	氏名	研究課題等	依頼先
准教授	武藤 一夫	センサ付き工具ホルダ予察試験（アコースティックエミッションの可能性検討）	三菱マテリアル(株)
助教	浅川 拓克	〈平成28年度医工連携事業化推進実証事業〉へき地医療等における課題解決のための、ドクターカー及びドクターヘリへ搭載可能なモバイルシンクの開発	青森県
准教授	小玉 成人	復元北前型弁才船「みちのく丸」ITガイド整備業務	野辺地町
准教授	横溝 賢	ビジュアルアイデンティティの構築支援	櫛引八幡宮
准教授	横溝 賢	フィールドを活用した人馬一体生活文化の体験デザインと運用の仕組みづくり	櫛引八幡宮
教授	佐々木幹夫	三沢海岸侵食対策調査・解析業務委託	上北地域県民局

平成29年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	柴田 幸司	車両通過情報伝送システムの開発	青森みちのく警備保障(株)
教授	阿波 稔	青森県におけるインフラ維持管理技術の地域展開と人材育成に関する研究	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
教授 准教授 准教授	小比類巻孝幸 鮎川 恵理 田中 義幸	大学と地域の NPO 等との協働による環境人材育成の仕組みづくり	青森県
教授	小坂谷壽一	〈平成29年度戦略的情報通信研究開発推進事業 地域 ICT 振興型研究開発〉 マルチエージェント方式高精度地域伝統音楽(津軽三味線)保存用自動採譜装置の研究開発	総務省 東北通信局長
教授	阿波 稔	平成29年度高校生文化財魅力発信事業調査研究支援業務	青森県
教授	西村 順子	<i>Lactobacillus delbrueckii subsp. bulgaricus</i> OLL1073R-1の生産する酸性多糖に関する研究	八戸市
准教授	佐々木崇徳	特許2013-40568における、回転発生構造および流液発電システムの形状化と、その発電量についての検証	(株)三久工業
准教授	横溝 賢	ビジュアルアイデンティティの構築（2カ国語パンフレットデザインおよびパターングラフィックス、お土産デザイン提案）	櫛引八幡宮
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	プレキャスト製品における凍結融解抵抗性に及ぼす影響因子の明瞭化	(公社)全国土木コンクリートブロック協会
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八戸市
教授	福士 憲一	地下水の水位及び水質調査	八戸地域地下水利用対策協議会
准教授 講師	横溝 賢 皆川 俊平	「はしかみ ハマの駅 あるでいーば」ロゴデザイン開発	階上町担い手育成総合支援協議会
教授	佐々木幹夫	三沢海岸侵食対策調査・解析業務委託	上北地域県民局
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井観測記録解析業務	八戸市
准教授	高橋 晋	食品加工場排水の浄化システムの開発	アルバック東北(株)
教授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ波源応用に関する研究	独立行政法人産業技術総合研究所

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	佐藤 学	ベリリウム金属間化合物の核融合環境を模擬した照射下における微細組織発達のその場観察と機械的特性に対する照射効果(7)	国立研究開発法人 量子科学技術 研究開発機構
教授	四竈 樹男	ヘリウム及び水素の捕捉、放出、透過特性に及ぼす照射効果に関する研究	国立研究開発法人 量子科学技術 研究開発機構
准教授	小藤 一樹	公共施設の企画・デザイン等についての研究	(株) 八洲建築 設計事務所
教授 教授 教授	石山 俊彦 坂本 禎智 野田 英彦	2線式システム 高効率モーターシステムの開発	多摩川精機(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	No water 法と Water 法を組み合わせたフレッシュコンクリートの空気量計測方法と気泡間隔係数の相関性	共和コンク リート工業(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	骨材中に含まれる微粒分の成分が AE 保持に及ぼす影響	共和コンク リート工業(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	養生条件と凍結融解抵抗性の関係について	共和コンク リート工業(株)
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	深海域におけるコンクリートの化学組成や物理的な変化の評価試験研究	国立開発法人 海洋研究開発機構、 (株)不動テトラ
准教授	横溝 賢	下北半島の観光資源調査および資源価値の体系化	(株) JTB 東 北 法人営業青森支店
准教授	小藤 一樹	つがる市某病院建替基本構想策定支援業務	(株) 八洲建築 設計事務所
教授	熊谷 浩二	八戸市是川団地擁壁凍害調査	青森県土整備部 建築住宅課長

平成30年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	金子 賢治	バサルト繊維混合土の強度特性に関する研究	(株) 不動テトラ
准教授	三浦 雅展	統一コードのツール開発	(株) U S E N
准教授	三浦 雅展	楽曲推薦システムの開発	(株) ソケッツ
准教授	柴田 幸司	車両通過情報伝送システムの開発	青森みちのく 警備保障(株)
教授	阿波 稔	青森県におけるインフラ維持管理技術の地域展開と人材育成に関する研究	国立研究開発法人 科学技術振興機構
教授	福士 憲一	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八 戸 市
教授	福士 憲一	地下水の水位及び水質調査	八戸地域地下水 利用対策協議会
教授	佐々木幹夫	三沢海岸侵食対策調査・解析業務委託	上北地域県民局
准教授	横溝 賢	下北ジオパークバスラッピングデザイン業務委託	下北ジオパーク 推進協議会
教授	阿波 稔	寒冷地域のコンクリート構造物の長寿命化に関する研究	西松建設(株)
教授	田中 義幸	小湊浅所干潟環境調査業務委託	平 内 町
准教授	小藤 一樹	つがる市某病院建替工事設計支援業務	(株) 八洲建築 設計事務所

職名	氏名	研究課題等	依頼先
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	No water 法と Water 法を組み合わせたフレッシュコンクリートの空気量計測方法と気泡間隔係数の相関性	共和コンクリート工業(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	骨材中に含まれる微粒分の成分が AE 保持に及ぼす影響	共和コンクリート工業(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	養生条件と凍結融解抵抗性の関係について	共和コンクリート工業(株)
准教授 教授	迫井 裕樹 阿波 稔	プレキャスト製品における凍結融解抵抗性に及ぼす影響因子の明瞭化	(公社)全国土木コンクリートブロック協会
教授	小坂谷 壽一	〈平成30年度戦略的情報通信研究開発推進事業 地域 ICT 振興型研究開発〉マルチエージェント方式高精度地域伝統音楽(津軽三味線)保存用自動採譜装置の研究開発	総務省東北総合通信局
准教授	小藤 一樹	平成30年度高校生文化財魅力発信事業調査研究支援業務	青森県教育委員会
准教授	横溝 賢	浪岡城跡を中心とした学官民連携デザインワークショップ等実施業務委託	青森市教育委員会
准教授	三浦 雅展	音声感情判定システムの開発	(株)フォルテ
教授	西村 順子	Lactobacillus delbrueckii subsp.bulgarius OLL1073R-1の生産する酸性多糖に関する研究	(株)明治
教授	大黒 正敏	高速気流(シェーピング・エア)による微細液柱の分裂に関する研究	ホンダエンジニアリング(株)
教授 講師	四竈 樹男 杉本 振一郎	炭素鋼の低温脆化評価について	(株)ジェイテック
准教授	横溝 賢	階上早生そばブランド価値構築プロジェクト	階上町担い手育成総合支援協議会
准教授	高橋 晋	バイオプラスチック用原料製造における非可食性バイオマスの前処理に関する研究	アイカーボン(株)
教授	高屋喜久子	チーノはちのへ七夕飾りデザインの提案	八戸スカイビル(株)
教授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ波源応用に関する研究	独立行政法人産業技術総合研究所
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	深海域におけるコンクリートの化学組成や物理的な変化の評価試験研究	国立開発法人海洋研究開発機構、(株)不動テトラ
教授	阿波 稔	榎山橋(撤去床版)の経年劣化のモニタリング調査	東日本高速道路(株)東北支社八戸管理事務所
講師	浅川 拓克	災害時における高度緊急処置対応 DMAT カーの開発	北海道科学大学短期大学部
教授	四竈 樹男	ヘリウム及び水素の捕捉、放出、透過特性に及ぼす照射効果に関する研究	(国研)量子科学技術研究開発機構、名城大学
教授	四竈 樹男	ベリリウム金属間化合物の核融合環境を模擬した照射下における微細組織発達のその場観察と機械的特性に対する照射効果(8)	(国研)量子科学技術研究開発機構、北海道大学、室蘭工業大学、自然科学研究機構、京都大学、琉球大学

② 研究助成
平成28年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
講師	藤澤 隆介	微小昆虫用全方向移動補償装置の開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	信山 克義	地球環境に優しいポリ乳酸の高機能化による新規電気絶縁材料の開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	柴田 幸司	マイクロ波帯における液体の広帯域にわたる簡便かつ高精度な誘電特性測定法の研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	伊藤 智也	オープンデータを活用した生活情報配信サービスの検討	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	鮎川 恵理	適切な植生管理のための八戸市種差海岸北部の植生図作成	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	迫井 裕樹	表層透気試験を用いた火害コンクリートの損傷範囲推定に関する基礎的研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授 任期付研究員	迫井 裕樹 橋詰 豊	固化処理土の凍結融解作用による強度低下メカニズムの解明と対策工法の検討	(一財)青森県工業技術教育振興会
教授	金子 賢治	越流津波により防潮堤盛土に作用する揚圧力の評価とその設計への合理的反映に関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授 技師	横溝 賢 夏坂 光男	学習者の内省姿勢形成につなげる学習経験の記録手法の研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授 准教授 教授	安部 信行 迫井 裕樹 月永 洋一	橋梁維持管理ロボット開発のための打音検査装置搭載に関する研究～寒冷地対応コンクリートに関する打音検査の基礎的検討～	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	今出 敏彦	青森県の工学教育におけるアクティブラーニングの実践	(一財)青森県工業技術教育振興会
教授	阿波 稔	復興道路における寒中コンクリートの品質確保システムの構築	(一財)東北地域づくり協会
教授	金子 賢治	〈工学教育に関する行事等に対する助成事業〉第9回青森土木フォーラム	東北工学教育協会
教授	鶴田 猛彦	〈化学研究連絡助成金 海外渡航助成〉物質科学と工学2016 (参加学会会議)	公益財団法人日本科学研究会
教授	阿波 稔	〈平成28年度あおり元気企業チャレンジ助成事業〉産官学連携による社会インフラの長寿命化を担う建設技術者の育成事業	(公財)21あおり産業総合支援センター
	建築デザイン研究部(ADL)	〈平成28年度学生まちづくり助成金〉八戸の魅力小学生の目で再発見	八戸市
	社会連携 学術推進室	〈平成28年度助成金〉八戸工業大学学生チャレンジプロジェクト事業	(公財)青森学術文化振興財団

平成29年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
講師	花田 一磨	電気系学生のためのスマート家電教材の開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	三浦 雅展	感情知覚における視聴覚統合としての感情マーカー効果におけるモダール強度差の影響	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	伊藤 智也	行政や地域コミュニティを活性化する情報システムの活用に関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	高瀬 慎介	気液混相流モデルを用いた雪崩被害予測手法の開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	鈴木 拓也	耐塩素ナノろ過膜によるクロラミン類の除去	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	橋詰 豊	建築物や庭園配置の定量的把握と美しさの関係	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	皆川 俊平	産業遺産に関わる文化振興の評価	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	横溝 賢	地域への帰属意識を高めるデザイン教育手法の研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	岩崎真梨子	「気づかない方言」を活用した地域社会のポライトネスに関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
助教	畠山 研	20世紀英米文学に見る第一次世界大戦あるいはポスト第一次世界大戦と現代社会・技術への影響に関する研究(キャサリン・マンスフィールドとアーネスト・ヘミングウェイ)	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	大室 康平	ベースボール型種目における未経験者のバッティング動作の技術と指導法に関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	小玉 成人	〈平成29年度助成〉洋上風力発電検討時における洋上風速の測定方法の検討	(公財)高橋産業経済研究財団
講師	高瀬 慎介	〈平成29年度研究助成〉内水氾濫に起因する瓦礫・流木を考慮した橋梁への外力評価手法の開発	(公財)青森県建設技術センター
教授	金子 賢治	〈平成29年度研究助成〉青森県の特異土の分布と基本的性質に関する研究	(公財)青森県建設技術センター
講師	河内 良彰	〈平成29年度あおもり元気企業チャレンジ助成事業〉社会ネットワーク分析を用いた青森県における観光周遊行動の定量的研究	(公財)21あおもり産業総合支援センター
教授	関 秀廣	〈平成29年度あおもり元気企業チャレンジ助成事業〉地域産業におけるエネルギー環境分野の普及活動を通じた活性化	(公財)21あおもり産業総合支援センター
准教授	今出 俊彦	〈工学研究に関する行事等に対する助成事業〉陸奥湊境界再開発を実例としたフューチャー・クラスルーム構築連続フォーラム	東北工学教育協会
	社会連携学術推進室	〈平成29年度助成金〉八戸工業大学学生チャレンジプロジェクト事業における公開事業	(公財)青森学術文化振興財団
	縄文デザインプロジェクトチーム	〈平成29年度学生まちづくり助成金〉縄文デザインプロジェクト	八戸市
	宮腰研究室	〈平成29年度学生まちづくり助成金〉バス停を快適に使うための空間の提案	八戸市

平成30年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
講師	岩崎真梨子	青森県南部方言の認知と理解 —東北方言の地域差と南部方言の特色—	(一財)青森県工業技術教育振興会
助教	畠山 研	20世紀英語圏文学における第一次世界大戦の研究 —現代社会の「破壊」と「暴力」を批判するために	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	花田 一磨	北東北の資源を活用したエネルギー・環境教育のための体験的・視聴覚的教材開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	杉本振一郎	回転機の大規模並列解析を指向した周期境界アルゴリズムの研究開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	大室 康平	野球のバッティングにおける素振りのトレーニング効果の検討およびトレーニング方法の開発に関する研究	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	伊藤 智也	計測と制御を学ぶための情報教育用教材の開発	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	鈴木 拓也	難透水性地盤を対象とした原位置環境修復技術に関する基礎的検討	(一財)青森県工業技術教育振興会
准教授	鮎川 恵理	三陸海岸北部の海岸植生の維持に関する環境要因について	(一財)青森県工業技術教育振興会
講師	高瀬 慎介	〈平成30年度研究助成金〉内水氾濫に起因する瓦礫・流木を考慮した橋梁への外力評価手法の開発	(公財)青森県建設技術センター
教授	金子 賢治	〈平成30年度研究助成金〉青森県の特異土の分布と基本的性質に関する研究	(公財)青森県建設技術センター
教授	佐藤 学	〈工学教育に関する行事等に対する助成〉自動車工学人材育成これからの10年パネルディスカッション	東北工学教育協会
教授	田中 義幸	〈厚岸湖・別寒辺牛湿原学術研究奨励補助金〉アマモの形態と生物量の地点間変異とその可塑性の評価	厚 岸 町
准教授	今出 敏彦	〈平成30年度助成金〉低被害域の支援を実例とした新防災教育モデル開発と防災教育プラットフォーム開発	公益財団法人高橋産業経済研究財団
助教	片山 裕美	有機汚染物質の化学的浄化に向けたスラグの触媒利用に関する研究	公益財団法人鉄鋼環境基金
	八戸工業大学 スターゲイザー・プロジェクト	〈平成30年度学生まちづくり助成金〉フードと風土のリデザインプロジェクト	八 戸 市
	八戸工業大学 クリエイターズポート	〈平成30年度学生まちづくり助成金〉おさかなパン・プロジェクト	八 戸 市
	八戸工業大学 縄文デザインプロジェクトチーム	〈平成30年度学生まちづくり助成金〉縄文文化プロモーション	八 戸 市

8 学内助成

平成30年度

① 特別研究助成費（プロジェクト研究）

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
准教授	迫井 裕樹	深海域における構造物へのコンクリートの利用に関する研究	340 千円
講師	高瀬 慎介	Deep Learning を用いた橋梁の劣化損傷予測システムの構築	875 千円
講師	橋 詰 豊	海岸部マイクロプラスチック（MP）分布調査と定量化アプリ・データベースの開発	700 千円
准教授	横 溝 賢	市民と共に地域の自然観光資源を開発する参加型フィールドワーク手法の研究－八戸市種差海岸を事例として－	625 千円
准教授	安部 信行	橋梁構造物の劣化診断のための打音装置の基礎的検討とロボットシステムによる実装	700 千円
教授	田中 義幸	ICP 発光分光分析装置を活用した海洋環境変動の観測	500 千円

② 特別研究助成費（特定研究）

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
准教授	三浦 雅展	ビッグデータ解析に基づいた音楽音響信号の高品質化	450 千円
教授	小久保 温	高齢者等情報の相互利用プラットフォームの研究	400 千円
教授	嶋脇 秀隆	分子構造を維持したナノカーボン粒子薄膜の形成と電気的特性に関する研究	450 千円
助教	片山 裕美	抗菌作用を有する機能性マグネタイトを用いた放射性セシウム汚染土壌の減容化および抗菌効果の検討	450 千円
講師	本田 洋之	乳酸菌による果汁発酵の制御技術の開発	450 千円
准教授	後藤 厚子	青森県における6次産業化推進の展開過程に関する研究	300 千円
教授	高屋喜久子	グラフィックデザイン先駆者としての竹久夢二流デザイン手法をブランド価値創造に活かす研究	250 千円
教授	岩見 一郎	本学大学院生に対する学内連携による新しい英語教育の構築について	300 千円

③ 大型装置・設備保守費

職名	研究代表者	研究装置名	助成金額
教授	月永 洋一	寒冷地建設材料の複合環境劣化試験装置	594 千円
教授	金子 賢治	地盤の汚染対策に関する研究装置	1,096 千円
教授	阿波 稔	寒冷地コンクリート材料の高耐久化に関する研究装置	1,100 千円
教授	阿波 稔	寒冷地建設材料の耐久性試験研究装置	432 千円
教授	月永 洋一	コンクリートの耐凍外性評価試験装置	486 千円
教授	若生 豊	ガスクロマトグラフ質量分析計	789 千円
教授	田中 義幸	地球環境解析用安定同位体比質量分析装置	1,100 千円
教授	鶴田 猛彦	ICP 発光分光分析装置	911 千円

④ 教育改革支援経費助成

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
教授	信山 克義	3画面連動型電子黒板システムの性能と利便性向上によるアクティブ・ラーニングのさらなる活性化	600 千円

9 海外出張・海外研修

平成30年度

職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
講師	東方 悠平	東南アジアアーティストインレジデンスネットワーク国際会議での発表、意見交換、リサーチ	平30.4.18 } 30.4.25	フィリピン共和国
准教授	柴田 幸司	22nd International Microwave and Radar Conference MIKON 2018 で研究成果発表	平30.5.12 } 30.5.19	ポーランド共和国
教授	田中 義幸	WSA (World Seagrass Association) で発表	平30.6.09 } 30.6.15	シンガポール共和国
学長	長谷川 明	第1回 HIT-ENU 科学フォーラムで講演と交流	平30.6.12 } 30.6.21	カザフスタン共和国
講師	橋詰 豊	第1回 HIT-ENU 科学フォーラムで講演と交流	平30.6.12 } 30.6.21	カザフスタン共和国
教授	大黒 正敏	第14回液体の微粒化に関する国際会議で研究成果発表および各種会議と企業見学	平30.7.21 } 30.7.30	アメリカ合衆国
講師	高瀬 慎介	The 13th World Congress in Computational Mechanics で発表	平30.7.21 } 30.7.28	アメリカ合衆国
准教授	三浦 雅展	ICMPC2018&ESCOM (音楽知覚認知国際会議およびヨーロッパ音楽知覚認知会議 合同発表会に参加し、3件の研究発表を行なうため(うち2件は大学院生による発表) およびウィーンフィル博物館 (Haus der Musik) にて音楽インタラクティブメディアのデモおよび音源調査	平30.7.21 } 30.7.31	オーストリア共和国
准教授	伊藤 智也	国際会議 The 18th International Conference on Geometry and Graphics ポスター、ショートプレゼン発表 ミラノ、トリエンナーレデザイン美術館にて展示物の調査・資料収集	平30.8.01 } 30.8.11	イタリア共和国
教授	佐々木幹夫	第3回コロラド川河岸浸食調査	平30.8.16 } 30.8.26	アメリカ合衆国
准教授	今出 敏彦	インド調査 (多文化共生の現状と都市計画の変遷について)	平30.8.17 } 30.8.24	インド共和国
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるインドネシアでの調査許可取得、現地調査	平30.8.20 } 30.8.30	インドネシア共和国
教授	佐々木幹夫	国際会議 2018IRSET (The International Research Symposium on engineering and Technology) 出席および論文発表	平30.8.28 } 30.9.01	シンガポール共和国

職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
教授	月永 洋一	「43rd Our World in Concrete and Structures (2018)」での科研費研究成果の発表および海外研究者の研究聴講	平30.8.29 ～ 30.9.01	シンガポール 共和国
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるフィリピンでの現地調査	平30.9.07 ～ 30.9.13	フィリピン 共和国
教授	大黒 正敏	Painting Technology Workshop での研究成果発表および研究打合せ	平30.9.29 ～ 30.10.05	アメリカ合衆国
准教授	迫井 裕樹	・国際会議 (The International Federation for Structural Concrete 5th International Fib Congress) 出席 (発表) ・オーストラリアにおける歴史的建設物の構造・材料の視察・調査	平30.10.02 ～ 30.10.13	オーストラリア 連邦
准教授	迫井 裕樹	・国際会議 (The Sixth International Symposium on Life-Cycle Civil Engineering) 出席 (発表) ・ヨーロッパにおける歴史的建設物群の様式、構造、使用材料と劣化事象の調査	平30.10.24 ～ 30.11.05	フランス共和国 ドイツ連邦共和国
教授	阿波 稔	国際会議 (ACF2018) 出席	平30.11.03 ～ 30.11.07	中華人民共和国
准教授	柴田 幸司	2018 IEEE RF & Microwave Conference (RFM 2018) における自身の研究成果の発表	平30.12.14 ～ 30.12.21	マレーシア
教授	小坂谷 壽一	国際学会 (IEEE IEEM2018) で発表	平30.12.14 ～ 30.12.22	タイ王国
助教	片山 裕美	国際学会 (The IAFOR International Conference on Sustainability, Energy & the Environment) にて研究発表、聴講	平31.1.02 ～ 31.1.07	アメリカ合衆国
教授	小坂谷 壽一	国際学会 (IRCET 2019) で発表	平31.1.07 ～ 31.1.12	台湾
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるフィリピンでの現地調査	平31.2.20 ～ 31.3.01	フィリピン 共和国
准教授	柴田 幸司	2019URSI Asia-Pacific Radio Science Conference (AP-RASC2019) で研究成果発表	平31.3.08 ～ 31.3.17	インド共和国
講師	東方 悠平	アートスペース Then Café での地域リサーチとアートプロジェクトの実施	平31.2.26 ～ 31.3.19	ベトナム社会 主義共和国
教授	田中 義幸	JST-JICA 地球規模課題対応国際科学技術協力事業プロジェクトにおけるインドネシアでの現地調査	平31.3.07 ～ 31.3.16	インドネシア 共和国
教授	佐々木 幹夫	国際会議で論文発表	平31.3.21 ～ 31.3.30	スイス連邦

10 学会・研究会・集会

平成30年度

研究会等の名称	開催年月日	開催場所(教室等)
東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定締結記念講演会	H30. 7.31	本学 大会議室
第3回八戸工業大学IoTセミナー 「IoT/IT/AIの活用を考えるワークショップ-食品加工分野-」	H30. 8.24	本学 メディアセンター
1968年十勝沖地震50周年シンポジウム -過去を見つめこれからを考える-	H30. 8.25	八戸プラザホテル
八戸工業大学自動車工学コース10周年記念事業 「自動車工業人材育成これからの10年パネルディスカッション」	H30.10. 6	本学 メディアセンター
特別レクチャー' Art x Science'	H30.10.18	本学 創生デザイン学部棟 3F KD プラザ
生命環境科学科特別講演会 「雪と生きるキノコ その生き方と産業利用」	H30.10.22	本学 多目的ホール
八戸工業大学学生チャレンジプロジェクト事業 中間発表会	H30.11.10	ラピア ラピアホール
アジア原子力研修生「研修成果報告会」	H30.11.12	本学 メディアセンター
OB講演「自由権(学問の自由)と学校教育に関して」	H30.11.26	本学 211 講義室
平成30年度青森県高等教育機関図書館協議会研修会 「これからの大学図書館を考える」	H30.11.30	本学 大会議室
COC+ イノベーション・ベンチャーアイデアコンテスト	H30.12. 1	グランドサンピア
COC+ 雇用創出プロジェクト(グリーン) 青森グリーン・エネルギー研修交流会	H30.12.15	青森商工会議所
COC+ 雇用創出連携プロジェクト(グリーン) 講演会 「国際熱核融合炉、ITER 開発の現状について」	H31. 1.15	本学 211 講義室
COC+ 雇用創出連携プロジェクト(グリーン) 講演会 「六ヶ所村における核融合研究活動、フランスと日本の若者の就職活動の比較」	H31. 1.15	本学 211 講義室
平成30年度原子力の安全性向上を担う人材の育成事業 「原子力対話会」	H31. 1.18	六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー
高大連携教育活動モデル事業「津波防災教育成果発表」	H31. 1.21	本学 C211 (IT ルーム)
COC+ 雇用創出連携プロジェクト(グリーン) 講演会 核燃料再処理事業における日仏協力とフランスと日本の学生気質について	H31. 1.22	本学 211 講義室
国際機関で働きたい学生対象講演会 「IAEAの紹介と可能性そして、原子力の展望」	H31. 1.22	本学 M304 講義室
COC+ 雇用創出プロジェクト(グリーン) 講演会 「炭素ケイ素複合材料の開発と起業への道のり、企業と国際協力について」	H31. 1.22	本学 メディアセンター
平成30年の(第16回)八戸工業大学高大連携推進協議会	H31. 1.31	本学 多目的ホール

第12 研究業績

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）
第4回 八戸工業大学 IoT セミナー 「IoT/IT/AI の活用を考えるワークショップ-食品安全分野-」	H31. 2.22	本学 メディアセンター
平成30年度八戸工業大学教育研究後援会 役員及び点検・評価	H31. 2.25	本学 大会議室
第16回八戸工業大学高大連携推進協議会	H31. 3. 1	本学 多目的ホール
八戸工業大学学生チャレンジプロジェクト事業 成果 発表会	H31. 3. 1～ H31. 3. 2	八戸ポータルミュージアム は っ ち
3.11防災フォーラム2019 - 北海道胆振東部地震から学ぶ -	H31. 3.11	八戸市津波防災センター
INS 起業化研究会 in 八戸工業大学 SDGs を学んで北東北の未来を考える	H31. 3.18	本学 創生デザイン学部棟 3F KD プラザ

11 公開講座

平成30年度

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	主 管	摘要 (受講者数等)
異文化理解・国際交流セミナー 「地方における異文化理解・国際交流」	平30. 7. 5	八戸工業大学 多目的ホール	基礎教育研究 セ ン タ ー	25名
キッズデザインアカデミー2018 in HIT ～現代の家紋をデザインする！～	平30. 7.28	八戸工業大学 メディアセンター	創生デザイン学科	24名
君の発電所を作ろう ブロック玩具を組み立てて、グリーン エネルギーを学ぶ	平30. 9.30	八戸工業大学 メディアセンター 会 議 室	機 械 工 学 科	8名
おもしろ電子工房 ～パペットロボットをつくろう！～	平30.10. 6	八戸工業大学 電気電子工学専門棟	電気電子工学科	4名
オープンソースソフトウェアで学ぶ 衛星リモートセンシング講座	平30.10. 7	八戸工業大学 電気電子工学専門棟 コンピュータ ネットワーク演習室	電気電子工学科	3名
身近にあふれる科学の発見「第277 回化学への招待」	平30.10.21	はちふくプラザ ねじょう研修室	生命環境科学科	12名
八戸工大・秋の金曜講座 「物理の思いちがい ～物理教育の 研究から～」	平30.10.26	八戸ポータル ミュージアム は っ ち 1 階 は っ ち ひ ろ ば	基礎教育研究 セ ン タ ー	10名
ジュニア・ドローン・プログラミング 体験講座 ～スクラッチとドローンを飛ばそ う！～	平30.10.27	八戸工業大学 メ デ ィ ア セ ン タ ー	シ ス テ ム 情 報 工 学 科	12名
「住みたい家・住みたい街」コンク ール2018	平30.10.27	八戸ポータル ミュージアムはっち 2Fシアター2、 2Fギャラリー2、 八戸市公会堂ロビー、 及び八戸市庁 本館市民ホール	土木建築工学科	46名
液晶パネルを作ろう～目に見える電子 技術に触れてみよう～	平30.10.28 平30.11. 4	大館市中央公民館 八戸市視聴覚 セ ン タ ー 児 童 科 学 館	電気電子工学科	2名
おもしろ電子工房 ～光センサーロボットを作ろう！～	平30.11. 3	久 慈 市 中 央 市 民 セ ン タ ー	電気電子工学科	32名
生物多様性を評価せよ (八戸工業大学第二高等学校附属中 学校対象講義)	平30.11.17	八戸工業大学 メディアセンター メディアホール	生命環境科学科	45名

第13 研究刊行物

八戸工業大学紀要 第38巻 平成31年3月

編集発行 八戸工業大学情報メディア委員会

I S S N 2434-6659

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

八戸工業大学地域産業総合研究所紀要 第17巻 平成31年3月

編集発行 八戸工業大学地域産業総合研究所紀要編集委員会

I S S N 2434-6667

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

第14 図 書 館

1 施 設

学 生 閱 覧 室	325㎡	(座席数 94 席)
新 聞 閱 覧 室	290㎡	(座席数 54 席)
雑 誌 閱 覧 室	340㎡	(座席数 16 席)
書 庫	414㎡	(積層数 4 層)
第 2 書 庫	238㎡	
事 務 室 其 他	213㎡	
多 目 的 ホール	306㎡	(座席数 140 席)
計	2,126㎡	

2 蔵 書

令和元年5月1日現在

区 分	和 漢 書	洋 書	合 計
0 総 記	5,011	666	5,677
1 哲 学	3,218	584	3,802
2 歴 史	5,335	250	5,585
3 社 会 科 学	11,192	839	12,031
4 自 然 科 学	17,052	3,199	20,251
5 工 学	33,736	7,087	40,823
6 産 業	1,789	85	1,874
7 芸 術	4,577	215	4,792
8 語 学	4,794	1,394	6,188
9 文 学	7,716	1,639	9,355
製本・別置・AV資料	8,247	10,842	19,089
計	102,667	26,800	129,467

所蔵雑誌種数

和 雑 誌	857 種
洋 雑 誌	611 種

3 利 用 状 況 (平成30年度)

開 館 日 数	図 書 貸 出 者 数	図 書 貸 出 冊 数	AV 資 料 利 用 者 数	学 生 閱 覧 室 入 場 者 数
263 日	589 人	1,066 冊	2,530 人	17,133 人

第15 旧 職 員

1 歴代役付職員

学 長						(氏 名)	
(就 任)	(退 任)	(学 位)					
昭47. 4. 1	昭49. 2. 23			小和田	武 紀		
49. 2. 24 (事務取扱)	49. 5. 31	工学博士		門 脇	又 男		
49. 6. 1	51. 4. 30	工学博士		斎 藤	恒 三		
51. 5. 1 (事務取扱)	51. 12. 10	工学博士		門 脇	又 男		
51. 12. 11	56. 3. 31	工学博士		門 脇	又 男		
56. 4. 1	60. 3. 31			淵 澤	又 定		
60. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士		河 上	房 孝		
平 5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士		村 上	燦 一		
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士		高 橋	征 美		
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士		庄 谷	成 隆		
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士		藤 田			
副 学 長							
昭51. 12. 11	昭56. 3. 31			淵 澤	定 敏		
平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士		村 上	孝 一		
21. 4. 1	22. 3. 31	工学博士		藤 田	成 隆		
学 長 補 佐							
平24. 4. 1	平28. 3. 31	工学博士		関	秀 廣		
学長補佐 (学務担当)							
平 7. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士		川 島	俊 夫		
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士		須 田	一 郎		
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士		増 田	陽 成		
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士		藤 田	成 隆		
22. 4. 1	23. 3. 31	工学博士		福 士	憲 一		
学長補佐 (事務担当)							
平 7. 4. 1	平 9. 3. 31			及 川	富 司		
9. 4. 1	23. 3. 31			福 井	俊 夫		
大学院工学研究科長							
平12. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士		高 橋	燦 吉		
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士		庄 谷	征 美		
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士		藤 田	成 隆		
工 学 部 長							
平17. 4. 1	平22. 3. 31	工学博士		庄 谷	征 美		
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士		藤 田	成 隆		

平28. 4. 1	平29. 3. 31	工学博士	長谷川	明
感性デザイン学部長				
平17. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長谷川	明
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤田	成隆
22. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	坂本	禎智
機械システム工学 専攻主任				
平 7. 4. 1	平12. 3. 31	工学博士	高橋	燦吉
12. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加賀	拓也
15.10. 1	18. 3. 31	博士(工学)	岡村	隆成
機械・生物化学工学 専攻主任				
平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	齋藤	正博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大黒	正敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野田	英彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大黒	正敏
電気電子工学 専攻主任				
平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増田	陽一郎
13. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	藤田	成隆
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	坂本	禎智
電子電気・情報工学 専攻主任				
平19. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	坂本	禎智
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関根	秀廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	城	安伯
土木工学 専攻主任				
平 7. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐藤	敦久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須田	熙美
11. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	庄谷	征美
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福士	憲一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊谷	浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月永	洋一
建築工学 専攻主任				
平11. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡邊	正朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊谷	二浩
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝田	貢士
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊谷	浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月永	洋一
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	竹内	貴弘

機械工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		塩	谷	喜久	男
50. 4. 1	51. 4. 1		真	柳	義	行
51. 4. 2	57. 3. 31		淵	澤	定	敏
57. 4. 1	59. 3. 31		岩	津		功
59. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	三	戸		暁
平 3. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	槌	川	武	男
4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男

機械工学科長

平 5. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男
7. 4. 1	9. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
9. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
12. 4. 1	13. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也

機械情報技術学科長

平13. 4. 1	平15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15. 10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏

産業機械工学科 主任教授

昭47. 8. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	51. 3. 31		友	兼		泰
51. 4. 1	54. 3. 31		真	柳	義	行
54. 4. 1	56. 3. 31		淵	澤	定	敏
56. 4. 1	58. 1. 31		岩	津		功
58. 2. 1	59. 3. 31	工学博士	三	戸		暁
59. 4. 2	60. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄

電気工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭54. 3. 31	工学博士	門	脇	又	男
54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
平元. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎

電気工学科長

平 5. 4. 1	平11. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
-----------	------------	------	---	---	---	----

電気電子工学科長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
13. 4. 1	15. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆

電子知能システム学科長

平15. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆
-----------	------------	------	---	---	---	---

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	坂	本	禎	智
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	関		秀	廣

電気電子システム学科長

平22. 4. 1	平24. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川	又		憲
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根	城	安	伯

土木工学科 主任教授

昭51. 4. 1	昭54. 3. 31		佐	藤	健	吉
54. 4. 1	55. 3. 31		佐	藤	源	藏
55. 4. 1	61. 3. 31		佐	藤	健	吉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	工学博士	川	島	俊	夫
平 4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	佐	藤	敦	久

土木工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐	藤	敦	久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須	田		熙
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美

環境建設工学科長

平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福	士	憲	一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一

建築工学科 主任教授

昭51. 4. 1	昭56. 3. 31		二	宮	太	平
56. 4. 1	平 2. 3. 31	工学博士	佐 ^々	木	嘉	彦
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	内	山	和	夫

建築工学科長

平 5. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡	邊	正	朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝	田		貢
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘

土木建築工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一

エネルギー工学科 主任教授

昭57. 4. 1	昭58. 1. 31		淵	澤	定	敏
-----------	------------	--	---	---	---	---

昭58. 2. 1	平 2. 3. 31	工学博士	田 原 浩 一
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	梅 森 一 肃

エネルギー工学科長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
9. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄
13. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成

システム情報工学科長

平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松 坂 知 行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	苦 米 地 宣 裕
17. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	栗 原 伸 夫

生物環境化学工学科長

平14. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	岡 村 隆 成
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄

バイオ環境工学科長

平21. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	伊 藤 幸 雄
23. 4. 1	28. 3. 31	農学博士	若 生 豊
28. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸

感性デザイン学科長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	長 谷 川 明
20. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	坂 本 禎 智
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋 高 良
29. 4. 1	30. 3. 31	博士(文学)	高 橋 史 朗

一般教育部長

昭48. 4. 1	昭52. 3. 31		沢 口 剛 雄
52. 4. 1	54. 8. 31		内 川 健 吾
54. 9. 1 (代行)	55. 3. 31		船 山 良 三
55. 4. 1	56. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙
56. 4. 1	62. 3. 31	理学修士	本 間 健 祐
62. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	能 登 文 敏

総合教育センター長

平 6. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	杉 田 慶 一 郎
9. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田 中 昇
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	村 中 健

基礎教育研究センター長

平19. 5. 1	平20. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
20. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一

平23. 4. 1	平25. 3. 31	博士(工学)	熊谷浩二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴木寛
一般教育部副部長			
昭52. 9. 1	昭54. 8. 31		船山良三
食品工学研究所長			
昭63. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌川武男
平 6. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	高橋裕男
7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	加賀拓也
11. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田中昇成
13. 4. 1	14. 3. 31	博士(工学)	岡村隆成
情報システム工学研究所長			
昭63. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松坂知行
構造工学研究所長			
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐藤敦久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須田久熙
11. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	庄谷征美
異分野融合科学研究所長			
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	村中健
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	庄谷征美
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	岡村隆成
19. 4. 1	22. 4. 21	工学博士	阿部勝憲
エネルギー環境システム研究所長			
平22. 4. 22	平27. 3. 31	工学博士	阿部勝憲
学務部長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		加畑信一
49. 9. 1	54. 3. 31		川守田孝吉
54. 4. 1	56. 3. 31		佐藤健吉
56. 4. 1	61. 3. 31	理学博士	伊達蕙隆
平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	藤田成憲
19. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	福士一敏
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	大黒正
学務部次長			
昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		武内平八郎
55. 4. 2	59. 3. 31		高橋久太郎
平18. 4. 1	平19. 2. 28	博士(工学)	福原長寿
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	関秀廣
18. 4. 1	19. 3. 31		大野裕司

平19. 4. 1	平20. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛
19. 4. 1	23. 3. 31	農学博士	若	生		豊
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	川	又		憲
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
23. 4. 1	28. 3. 31	博士(情報工学)	藤	岡	与	周
31. 4. 1	31. 3. 31		村	元	正	彦

学 生 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31	理学博士	金	塚	文	哉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	理学博士	伊	達		蕙
平 4. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美
11. 4. 1	12. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
12. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	栗	原	伸	夫
17. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦

学 生 部 次 長

平 2. 9. 1	平 4. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美
7. 4. 1	9. 3. 31	理学博士	田	中		昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆
12. 4. 1	15. 3. 31		池	田	政	勝
13. 4. 1 (学生指導担当)	17. 3. 31	博士(工学)	橋	本	典	久
13. 4. 1 (就職開拓担当)	18. 3. 31	工学博士	宮	川		孝

教 務 部 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		長	沢	隆	次
61. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌	川	武	男
平 6. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	長	谷		明

教 務 部 次 長

平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三
5. 4. 1	7. 3. 31	理学博士	田	中		昇
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
11. 4. 1	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	長	谷		明
12. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
14. 4. 1 (教務担当)	15. 9. 30	工学博士	齋	藤	正	博
11. 4. 1 (学生募集担当)	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
15. 10. 1 (教務担当)	18. 3. 31	工学博士	佐	藤	正	毅
15. 4. 1	18. 3. 31		大	野	裕	司

入 試 部 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
19. 4. 1	22. 3. 31	博士(工学)	野 田 英 彦
22. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	齋 藤 正 博
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	関 秀 廣

入 試 部 次 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	大 黒 正 敏
18. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	月 永 洋 一
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	鈴 木 寛
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	竹 内 貴 弘
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	小 林 正 樹
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(理学)	小 比 類 卷 孝 幸
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	鶴 田 猛 彦

大 学 改 革 室 長

平 4. 3. 1	平 7. 3. 31	工学博士	川 島 俊 夫
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	高 橋 燦 吉
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	須 田 濤 熙
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤 田 成 隆

大 学 改 革 室 次 長

平15. 4. 1	平19. 4. 30		池 田 政 勝
-----------	------------	--	---------

教 育 研 究 戦 略 室 長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	庄 谷 征 美
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤 田 成 隆

教 育 研 究 戦 略 室 次 長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
-----------	------------	------	-------

図 書 館 長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		岡 本 堅 次
48. 4. 1	51. 3. 31		川 守 田 孝 吉
51. 4. 1	52. 3. 31		友 兼 平 八 郎 泰
52. 4. 1	54. 3. 31		武 内 平 八 郎 蕙
54. 4. 1	55. 3. 31	理学博士	伊 達 良 三
55. 4. 1	59. 3. 31		船 山 久 太 郎
59. 4. 1	平 4. 3. 31		高 橋 俊 夫
平 4. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	川 島 慶 一 郎
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	杉 田 昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	田 中

平11. 4. 1	平12. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
12. 4. 1	18. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛

図書館次長

昭49. 9. 1	昭51. 3. 31		船	山	良	三
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	福	士	憲	一
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	小	野		陽
18. 4. 1	21. 3. 31	文学修士	小	林	繁	吉
21. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	武	山		泰
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛

工作工場長

昭48.10. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	53. 3. 31		友	兼		泰
53. 4. 1	55. 3. 31		赤	沢	唯	一
55. 4. 1	57. 3. 31	工学博士	小	松崎	年	雄
57. 4. 1	58. 3. 31	工学修士	小	山	信	次
58. 4. 1	60. 3. 31	工学博士	三	戸		暁
60. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄
平 3. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三

工作技術センター所長

平 6. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
9. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15.10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏

企画室長

昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一 郎
-----------	-----------	------	---	---	---	-----

事務部長

昭50. 4. 1	昭63. 3. 31		野	坂	博	也
63. 4. 1	平 9. 3. 31		及	川	富	司
平 9. 4. 1 (代理)	11. 3. 31		福	井	俊	夫
11. 4. 1	23. 3. 31		福	井	俊	夫
23. 4. 1	24. 3. 31		大	野	裕	司

平24. 4. 1	平28. 3. 31	工 藤 利 治
29. 4. 1	31. 3. 31	松 坂 博 行

事務部次長

平28. 4. 1	平29. 3. 31	松 坂 博 行
30. 4. 1	31. 3. 31	村 元 正 彦

社会連携学術推進室長

平19. 5. 1	平22. 3. 31	工学博士	藤 田 成 隆
22. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関 秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	熊 谷 浩 二
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	石 山 俊 彦
29. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	福 士 憲 一

社会連携学術推進室次長

平19. 5. 1	平21. 3. 31		池 田 政 勝
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	川 又 憲
23. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 学
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	石 山 俊 彦

庶務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		近 藤 宏
50. 4. 1	54. 3. 31		野 坂 博 也
54. 4. 1	57. 3. 31		角 田 健
57. 4. 1	62. 3. 31		柳 谷 透
62. 4. 1	平 5. 3. 31		福 井 俊 夫
平 5. 4. 1	7. 3. 31		日下部 紗 恵 子
7. 4. 1	9. 3. 31		池 田 政 勝
9. 4. 1	14. 3. 31		西 田 中 裕 祥
14. 4. 1	21. 3. 31		山 本 富 男

学事課長

平21. 4. 1	平22. 3. 31		山 本 富 男
22. 4. 1	23. 3. 31		佐々木 宏
23. 4. 1	24. 3. 31		大 野 裕 司
24. 4. 1 (代行)	25. 3. 31		青 井 信 達
25. 4. 1	26. 3. 31		大 野 和 弘
26. 4. 1	28. 3. 31		得 丸 雅 夫
28. 4. 1	30. 3. 31		松 坂 博 行

会計課長

昭48. 4. 1	昭50. 3. 31		角 田 健
54. 4. 1	58. 3. 31		角 田 健
58. 4. 1	62. 3. 31		福 井 俊 夫
62. 4. 1	平 4. 3. 31		大 野 裕 司

平 4. 4. 1	平 9. 3. 31	泉 山	幸 博
9. 4. 1	12. 3. 31	工 藤	利 治
12. 4. 1	17. 3. 31	長 浜	沖 夫
17. 4. 1	19. 3. 31	佐々木	由美 宏子
19. 4. 1	21. 3. 31	橋 本	

施設課長

昭49. 4. 1	平 9. 3. 31	苦米地	正 己
平 9. 4. 1	21. 3. 31	大 塚	哲

教務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31	福 田	直 人
50. 4. 1	55. 3. 31	佐々木	一 己
55. 4. 1	62. 3. 31	苦米地	正 忠
62. 4. 1	平 4. 3. 31	佐 藤	裕 司
平 4. 4. 1	9. 3. 31	大 野	富 裕
9. 4. 1	14. 3. 31	山 本	利 裕
14. 4. 1	19. 3. 31	大 野	富 裕
19. 4. 1	22. 3. 31	大 野	利 裕
22. 4. 1	23. 3. 31	工 藤	山 本
23. 4. 1	31. 3. 31	山 奥	

経済学修士

入試課長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	福 井	俊 夫
9. 4. 1	12. 3. 31	佐々木	利 宏
12. 4. 1	17. 3. 31	工 藤	沖 治
17. 4. 1	19. 3. 31	長 浜	博 夫
19. 4. 1	28. 3. 31	松 坂	博 行
28. 4. 1	31. 3. 31	竹 本	成 喜

学生課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31	佐々木	一 人
50. 4. 1	55. 3. 31	苦米地	正 己
55. 4. 1	62. 3. 31	佐 藤	忠 哲
62. 4. 1	平 9. 3. 31	大 塚	政 勝
平 9. 4. 1	12. 3. 31	池 田	政 宏
12. 4. 1	17. 3. 31	佐々木	利 治
17. 4. 1	19. 3. 31	工 藤	利 茂
19. 4. 1	21. 3. 31	高 坂	工 治
21. 4. 1	22. 3. 31	工 藤	山 治
22. 4. 1	23. 3. 31	山 本	栗 男
23. 4. 1	26. 3. 31	栗 橋	秀 行
26. 4. 1 (代行)	28. 3. 31	笹 田	公 烈

就 職 課 長

昭49. 8. 15	昭63. 3. 31
63. 4. 1	平 5. 3. 31
平 5. 4. 1	8. 3. 31
8. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	11. 3. 31
11. 4. 1	15. 3. 31
15. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	22. 3. 31
22. 4. 1	24. 3. 31
24. 4. 1	25. 3. 31
25. 4. 1	31. 3. 31

及 川 富 司
日 下 部 紗 恵 子
大 塚 哲
倉 内 貞 春
池 田 政 勝
小 西 孝 則
高 坂 茂
佐々木 宏
橋 本 由 美 子
佐々木 宏 行
栗 橋 秀 行

大学改革室課長

平15. 4. 1	平16. 3. 31
16. 4. 1	19. 4. 30

小 西 孝 則
池 田 政 勝

社会連携学術推進室課長

平19. 5. 1	平21. 3. 31
21. 4. 1	28. 3. 31

池 田 政 勝
大 野 和 弘

図書館館長補佐

平 7. 4. 1	平10. 3. 31
-----------	------------

高 松 清 治

図書館事務長

昭62. 4. 1	平17. 3. 31
-----------	------------

田 名 部 正 哉

図書館・情報事務室事務長

平19. 4. 1	平22. 3. 31
22. 4. 1 (代行)	24. 3. 31
24. 4. 1	26. 3. 31
26. 4. 1 (代行)	30. 3. 31
30. 4. 1	31. 3. 31

小 西 孝 則
得 丸 雅 夫
得 丸 雅 夫
青 井 信 達 夫
得 丸 雅 夫

工作工場副工場長

昭47. 7. 21	昭60. 1. 9
60. 4. 1	平元. 9. 30

武 藤 忠 夫
佐 藤 和 夫

2 退任・転任教員（教授・助教授・准教授・講師）

(採用)	(退任・転任)	(学 位)	(氏 名)
大 学 院	特 任 教 授		
平16. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	須 田 熙
17. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	豊 田 淳 一
機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭51. 3. 31		平 賀 広 一
47. 4. 1	52. 3. 31		平 塩 谷 喜 久 男
52. 4. 1	59. 3. 31		岩 津 功
54. 8. 1	平 2. 3. 31		宗 重 雄
57. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	三 戸 暁
59. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	萱 場 孝 雄
49. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	前 森 健 一
60. 5. 1	6. 3. 31	工 学 博 士	槌 川 武 男
平元. 4. 1	8. 3. 31	工 学 博 士	鈴 木 幸 三
4. 4. 1	8. 3. 31		三 々 田 賢 次
9. 4. 1	10. 3. 31	工 学 博 士	藤 澤 二 三 夫
5. 5. 1	11. 3. 31	理 学 博 士	鎌 田 治
3. 4. 1	11. 12. 31	工 学 博 士	高 橋 裕 男
機 械 情 報 技 術 学 科	教 授		
昭53. 4. 1	平14. 3. 31	博 士 (工 学)	木 村 克 彦
49. 4. 1	16. 3. 31	博 士 (工 学)	加 賀 拓 也
平 3. 5. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	菅 原 章
12. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	小 野 陽
昭51. 4. 15	21. 3. 31	工 学 博 士	小 宮 川 孝
平 3. 5. 1	23. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 松 雄
4. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大 内 清 行
15. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	松 崎 晴 美
12. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
産 業 機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭50. 7. 31		加 畑 信 一
50. 4. 2	53. 3. 31		友 兼 泰
47. 4. 1	54. 7. 4		武 内 平 八 郎
48. 4. 1	55. 3. 31		真 柳 義 行
48. 5. 1	58. 3. 31		赤 澤 唯 一
電 気 工 学 科	教 授		
昭48. 4. 1	昭52. 11. 24		入 江 泰
48. 4. 1	56. 3. 31		川 守 田 孝 吉
51. 4. 1	平 3. 3. 31	工 学 博 士	戸 村 文 夫
57. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	大 川 知

昭56. 4. 1	平 8. 3. 31	工学博士	志 満 嘉 夫
電気電子工学科 教 授			
平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	鹿 野 哲 生
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	菅 原 實 人
昭47. 4. 1	14. 3. 31		佐々木 一 人
電子知能システム学科 教 授			
昭51. 4. 1	平15. 8. 31	工学博士	十文字 正 憲
平10. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	豊 田 淳 一
昭47. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎
47. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	小松崎 年 雄
電気電子システム学科 教 授			
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	佐 藤 正 毅
平 4. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川 又 憲
24. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	濱 島 高 太 郎
昭52. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	根 城 安 伯
土木工学科 教 授			
昭51. 4. 2	昭55. 10. 31		佐 藤 源 藏
53. 4. 1	60. 3. 31		福 井 平 之 丞
48. 6. 1	61. 3. 31		佐 藤 健 吉
61. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島 俊 夫
平 4. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	佐 藤 敦 久
昭53. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 米 司
55. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	成 田 小 二 郎
51. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	諸 戸 靖 史
環境建設工学科 教 授			
平 9. 4. 1	平16. 3. 31	工学博士	須 田 熙
昭52. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	杉 田 修 一
48. 4. 1	20. 3. 31	理学博士	田 中 昇 巳
47. 4. 1	21. 3. 31	理学博士	坂 尻 直 巳
建築工学科 教 授			
昭51. 10. 1	昭52. 3. 31	工学博士	高 橋 武 雄
54. 4. 1	57. 3. 31		久 慈 次 男
51. 4. 1	59. 3. 31		二 宮 太 平
55. 4. 2	平 2. 3. 31	工学博士	佐々木 嘉 彦
54. 4. 2	3. 3. 31		和 田 真 言
54. 5. 1	4. 9. 15		真 山 文 彦
61. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	内 山 和 夫
53. 4. 2	17. 3. 31	工学博士	伊 藤 敬 一
平 6. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	坂 本 磐 雄

昭51. 4. 1	平17. 9. 15	工学修士	高	島	成	侑
52. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	渡	邊	正	朋

土木建築工学科 教 授

昭59. 4. 1	平22. 6. 1	工学博士	庄	谷	征	美
52. 5. 1	24. 3. 31	工学博士	毛	呂		眞
平14. 4. 1	24. 3. 31		桃	井	龍	慈
18. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	陳		沛	山
昭52. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	月	館	敏	栄
平 9. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	橋	本	典	久
11. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二

エネルギー工学科 教 授

昭57. 10. 1	平 2. 3. 31	工学博士	江	草	龍	男
57. 5. 1	4. 3. 31	工学博士	田	原	浩	一
58. 10. 1	9. 3. 31	工学博士	張		正	生
平 3. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	岩	谷	高	四
10. 4. 1	11. 9. 15	博士(工学)	土	屋	敬	一
5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	杉	田	慶	一
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	平	戸	瑞	穂
昭61. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	梅	森		肅
54. 4. 2	14. 3. 31	理学修士	本	間	健	祐

システム情報工学科 教 授

平10. 4. 1	平15. 3. 31	理学博士	奈	良		久
昭57. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	内	山	晴	夫
47. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
48. 4. 1	20. 3. 31	理学修士	尾	崎	康	弘
51. 4. 15	21. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
49. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	苦	米	地	宣
平10. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	栗	原	仲	夫
14. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	高	橋	良	英

生物環境化学工学科 教 授

昭52. 4. 1	平15. 9. 11	理学博士	大	西		誠
63. 4. 1	17. 3. 31	農学博士	奥	田	慎	一
平 9. 4. 1	19. 2. 28	博士(工学)	福	原	長	寿
昭47. 4. 1	20. 3. 31	文学修士	竹	園	洋	子
48. 4. 1	21. 3. 31	博士(工学)	小	山	信	次

バイオ環境工学科 教 授

平12. 4. 1	平22. 3. 31	博士(工学)	岡	村	隆	成
3. 4. 1	24. 3. 31	工学博士	伊	藤	幸	雄
3. 4. 1	25. 3. 31	農学博士	貝	守		昇
昭53. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	青	木	秀	敏

昭61. 4. 1	平26. 3. 31	工学博士	村 中 健
平元. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小比類卷 孝幸
生命環境科学科		教 授	
昭63. 4. 1	平31. 3. 31	農学博士	若 生 豊
平26. 4. 1	31. 3. 31	博士(農学)	西 村 順 子
感性デザイン学科		教 授	
昭52. 4. 1	平20. 3. 31		澤 田 紘 次
52. 10. 1	26. 3. 31	博士(工学)	梅 津 光 男
55. 4. 1	27. 3. 31	文学修士	大 津 正 道
52. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋 高 良
53. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	水 沼 和 夫
60. 4. 1	29. 3. 31	教育学修士	高 橋 康 造
平22. 4. 1	29. 3. 31		田 村 充 治
一 般 教 育 部		教 授	
昭47. 4. 1	昭47. 9. 30	文学博士	野 沢 静 證
47. 4. 1	48. 3. 31		岡 本 堅 次
47. 4. 1	52. 3. 31		百 岡 胤 正
47. 4. 1	53. 3. 31		長 沢 隆 次
47. 4. 1	53. 3. 31	理学博士	金 塚 文 哉
48. 4. 1	53. 3. 31		横 岡 雅 雄
47. 4. 1	53. 3. 31		小 倉 一 衛
47. 4. 1	53. 11. 16		鳥 山 俊 英
47. 4. 1	55. 3. 31		内 川 健 吾
49. 4. 1	55. 3. 31	文学博士	古 川 忠 次郎
48. 4. 1	56. 12. 31		澤 口 剛 雄
49. 4. 1	59. 3. 31		船 山 良 三
50. 4. 2	60. 3. 31		岩 館 広 忠
49. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	川 上 美 津子
47. 4. 1	63. 9. 30		大 木 実
55. 4. 2	平 4. 3. 31		高 橋 久 太郎
47. 4. 1	5. 3. 31	理学博士	岡 田 忠 成
62. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	能 登 文 敏
総合教育センター		教 授	
昭55. 4. 1	平13. 3. 31	文学修士	平 山 玄 九
平 8. 4. 1	13. 3. 31	教育学博士	戸 田 金 一
昭47. 4. 1	14. 3. 31	経済学修士	福 田 直 夫
47. 5. 15	16. 3. 31		勝 村 靖 夫
平12. 4. 1	16. 3. 31	教育学修士	高 野 邦 夫
基礎教育研究センター		教 授	
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	理学修士	目 修 三

昭52. 4. 1 63. 4. 1 平 3. 4. 1	平26. 3. 31 29. 3. 31 31. 3. 31	文学修士 文学修士 博士(理学)	小 林 繁 吉 渡 辺 武 秀 佐 野 公 朗
基礎教育研究センター 平24. 4. 1	講 師 平29. 3. 31	Doctor of Philosophy	斎 藤 明 宏
食品工学研究所 昭52. 4. 2	教 授 平 9. 3. 31	理学博士	伊 達 蕙
異分野融合科学研究所 平 6. 4. 1	教 授 平18. 3. 31	工学博士	塩 井 幸 武
機 械 工 学 科 昭48. 4. 1 51. 4. 1	助 教 授 昭62. 3. 31 平 2. 3. 31	工学博士 工学博士	伊 藤 勝 悦 小 林 勝 道 明
機械情報技術学科 平 2. 4. 1	准 教 授 平24. 3. 31	文学修士	町 屋 昌 明
電 気 工 学 科 昭47. 4. 1 57. 4. 1	助 教 授 昭59. 3. 31 平 9. 3. 31	工学修士 工学博士	葛 西 清 和 太 田 悟
電子知能システム学科 昭47. 4. 1	准 教 授 平21. 3. 31		横 地 弓 夫
土 木 工 学 科 昭60. 4. 1 52. 4. 1 59. 9. 1 平 7. 4. 1	助 教 授 平 7. 3. 31 8. 3. 31 10. 3. 31 11. 3. 31	工学博士 工学博士 工学博士 博士(工学)	飛 田 善 雄 岩 渕 清 行 西 田 修 三 楊 俊 傑
建 築 工 学 科 昭55. 4. 1	助 教 授 平 8. 3. 31	工学博士	戸 部 栄 一
土木建築工学科 平17. 4. 1	准 教 授 平25. 7. 31	博士(工学)	石 川 宏 之
エネルギー工学科 昭58. 4. 1	助 教 授 昭63. 3. 31	理学博士	鈴 木 健 訓
システム情報工学科 昭59. 5. 1	助 教 授 平14. 3. 31	理学修士	大 黒 茂

システム情報工学科	准教授				
平29. 4. 1	平31. 3. 31	博士(工学)	三浦雅展		
バイオ環境工学科	准教授				
平13. 4. 1	平29. 3. 31	経済学修士	岩村満		
感性デザイン学科	准教授				
平20. 4. 1	平25. 9. 16		関川浩志		
昭53. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	木村昭穂		
48. 4. 1	28. 3. 31		和田敬世		
一般教育部	助教授				
昭47. 4. 1	昭51. 9. 30	理学博士	小幡禎佑		
47. 4. 1	56. 4. 30		斉藤太治男		
55. 4. 1	59. 3. 31	教育学修士	加澤恒雄		
53. 4. 1	63. 3. 15		安本武正		
55. 4. 1	63. 3. 31	文学修士	渡辺洋一		
54. 4. 1	63. 3. 31	理学修士	中川清和		
55. 4. 1	平2. 3. 31	理学博士	関川久男		
63. 4. 1	5. 3. 31	文学修士	松岡和生		
60. 4. 1	6. 3. 31	文学修士	藤田秀樹		
総合教育センター	助教授				
昭51. 4. 1	平7. 4. 19	文学修士	大下由宮子		
基礎教育研究センター	准教授				
平6. 4. 1	平22. 3. 31	文学修士	高橋哲徳		
昭48. 4. 1	28. 3. 31		和田敬世		
異分野融合科学研究所	助教授				
昭52. 4. 1	平19. 3. 31	工学修士	穂山和男		
機械工学科	講師				
平21. 4. 1	平30. 9. 30	博士(工学)	藤澤隆介		
土木工学科	講師				
昭51. 4. 1	昭59. 3. 31	工学修士	高野芳裕		
環境建設工学科	講師				
平12. 4. 1	平18. 3. 31	博士(工学)	佐藤久		
土木建築工学科	講師				
平元. 4. 1	平23. 3. 31		柄本和吉		

感性デザイン学科		講 師		
平18. 4. 1	平24. 3. 31	博士(学術)	徐 明 仿	
29. 4. 1	30. 3. 31	修士(公共政策学)	河 内 良 彰	
一般教育部		講 師		
昭52. 4. 2	昭55. 3. 31	文学修士	佐 藤 ち 糸 子	
54. 11. 1	55. 9. 27		ハロルド W. ハケット	
52. 4. 1	58. 7. 31	文学修士	岩 崎 光 洋	
55. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	森 茂 利	
63. 4. 1	平 2. 2. 28		呉 韻 珊	
59. 4. 1	3. 3. 31	文学修士	安 田 淳	
総合教育センター		講 師		
平 4. 4. 1	平11. 3. 31	教育学修士	David Allen Riley	
9. 4. 1	12. 3. 31		大 島 光 子	
異分野融合科学研究所		講 師		
昭63. 4. 1	平17. 9. 15	工学博士	安 藤 浩 司	

第16 校地・校舎

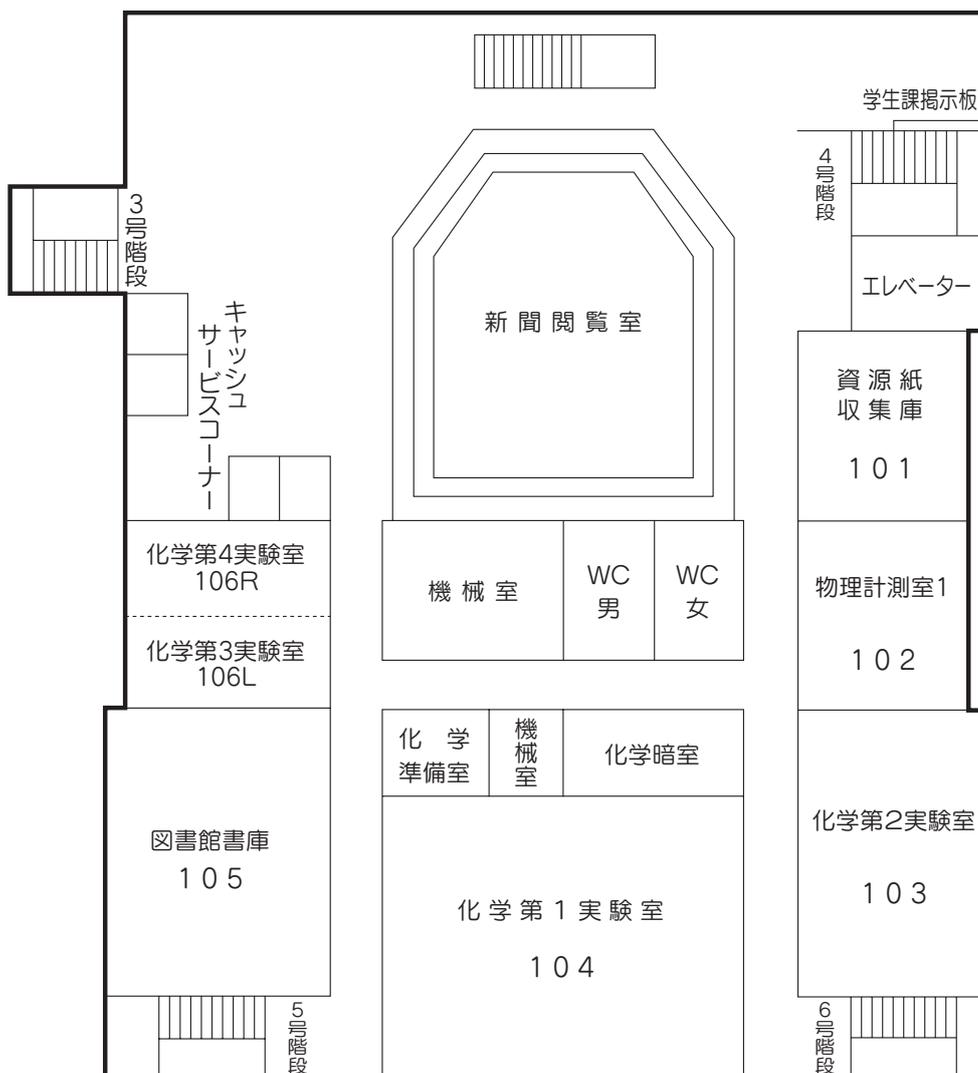
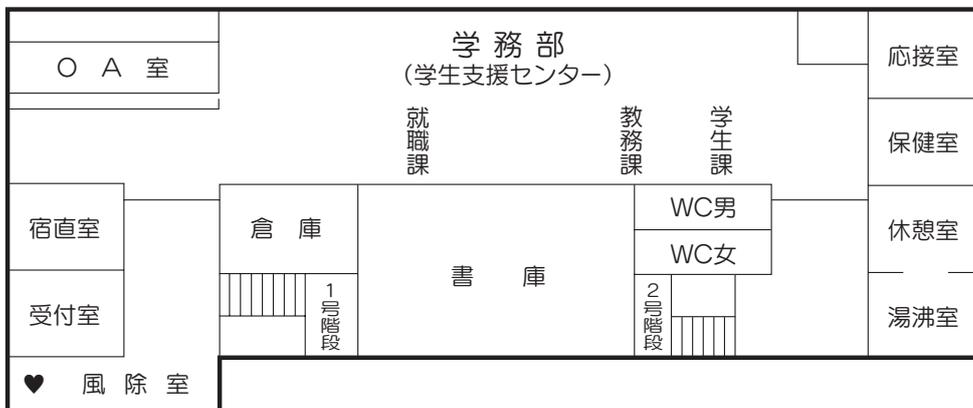
1 校地・校舎面積

区 分	校舎延面積 (㎡)	校 地 (㎡)
本 館	9,132	校舎敷地 75,042
教養棟・地域産業総合研究所	4,898	
教 養 棟 旧 館	2,133	
機 械 工 学 専 門 棟	5,120	
電 気 電 子 工 学 専 門 棟	4,228	
システム情報工学専門棟	3,700	
生命環境科学専門棟	3,622	
土木建築工学専門棟・土木工学専門棟	4,452	
土木建築工学専門棟・建築工学専門棟	4,565	
創生デザイン専門棟	4,521	
地域産業総合研究所・構造工学実験棟	1,468	
工作技術センター	1,096	
自動車工学センター	488	
体 育 館	3,251	
尚 志 館	882	
メディアセンター	555	
ボ イ ラ ー 棟	270	
学 友 会 館	1,450	
合 宿 所	221	
室内ゴルフ練習場	167	
室 内 練 習 場	650	
渡り廊下 倉庫	960	
屋外体育施設		運 動 場 236,048
陸上競技場 (400 Mトラック)		
サッカー場 3面		
ラグビー場 2面		
野 球 場 3面		
水泳プール (50 M×8コース)		
テニスコート 6面		
アーチェリー場		
キャンプ場		
運動公園 その他		
駐 車 場		16,571
合 計	57,829	327,661

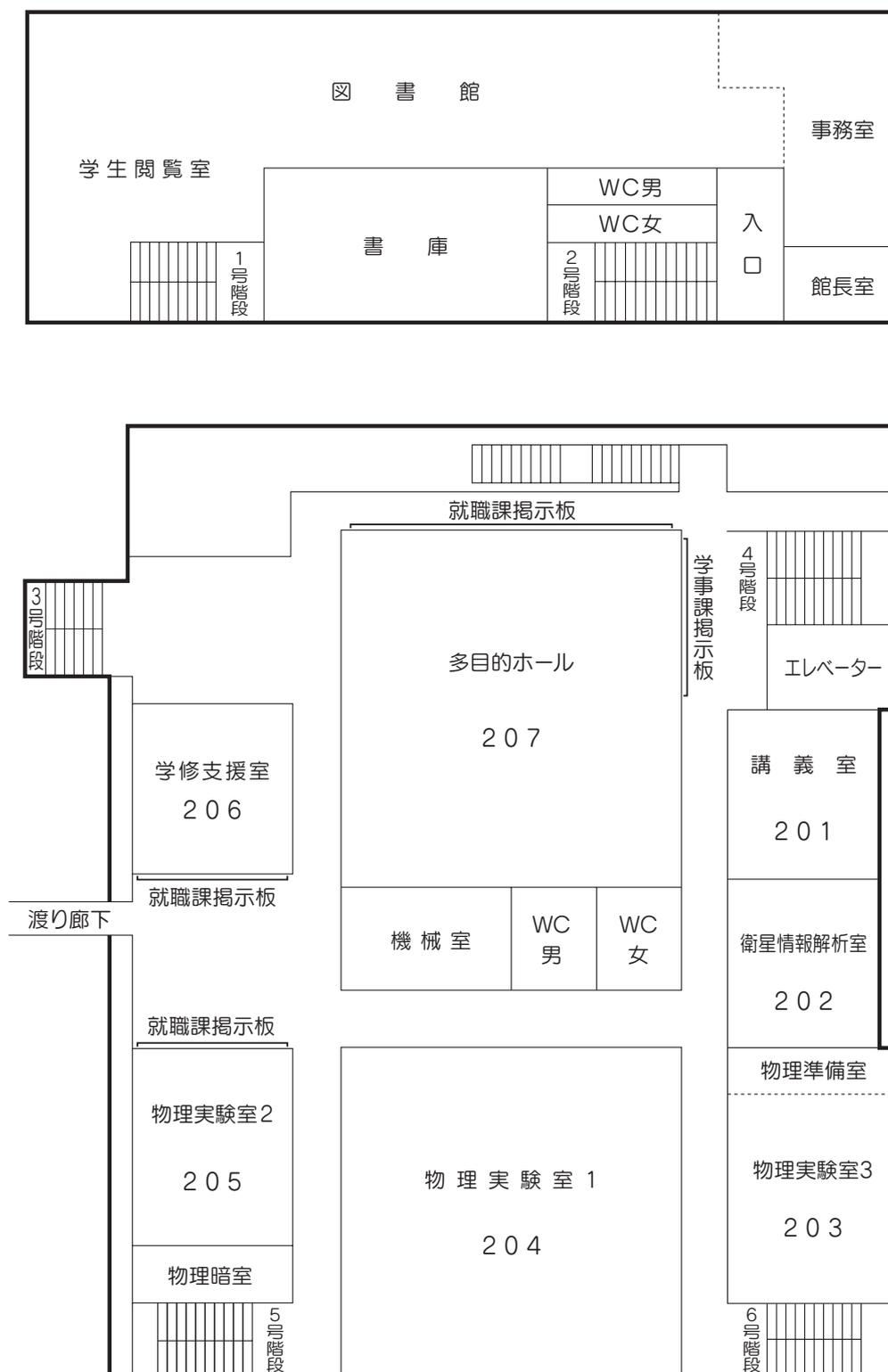
2 研究室・講義室等配置

本 館 1 F

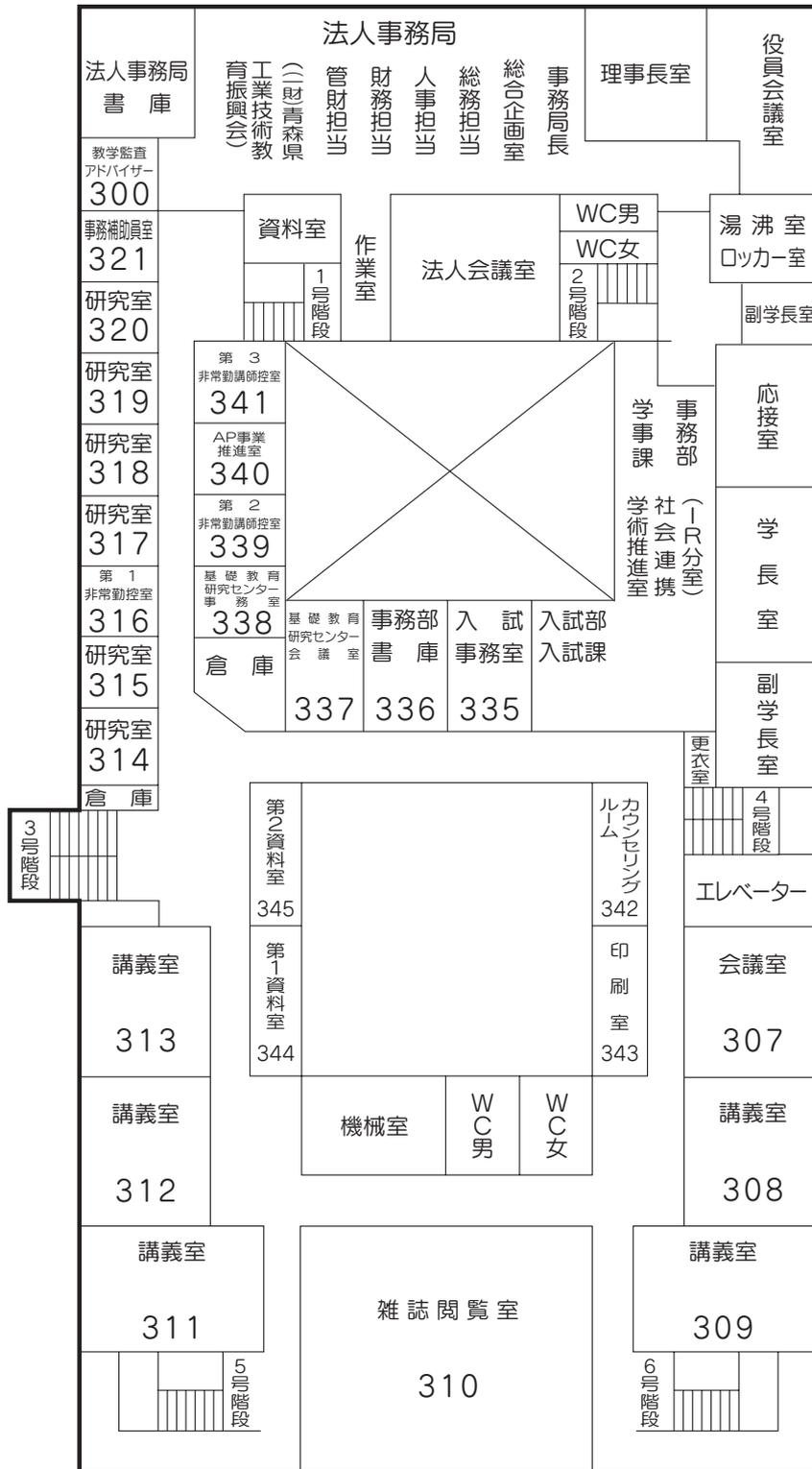
♥ AED設置場所



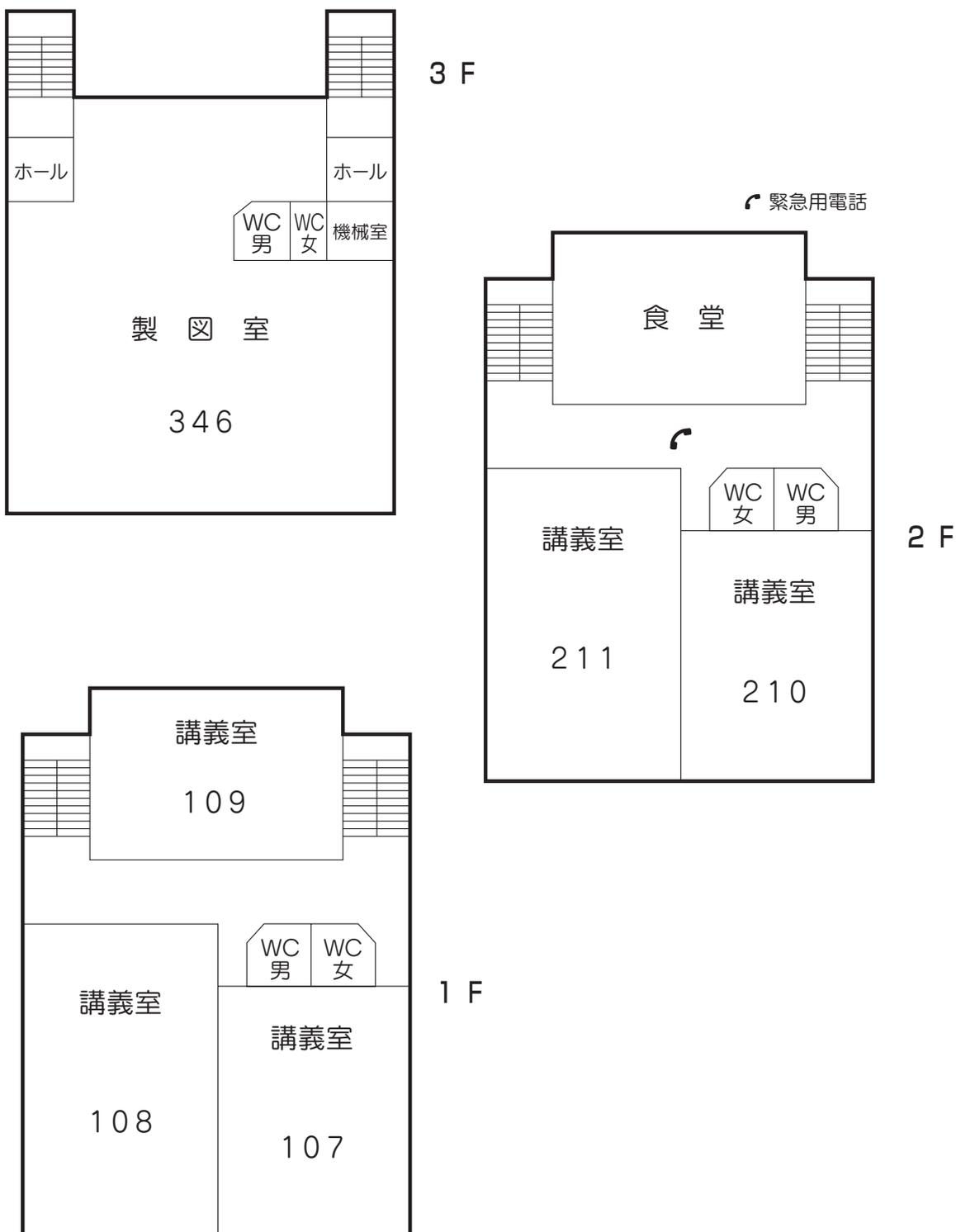
本館 2 F



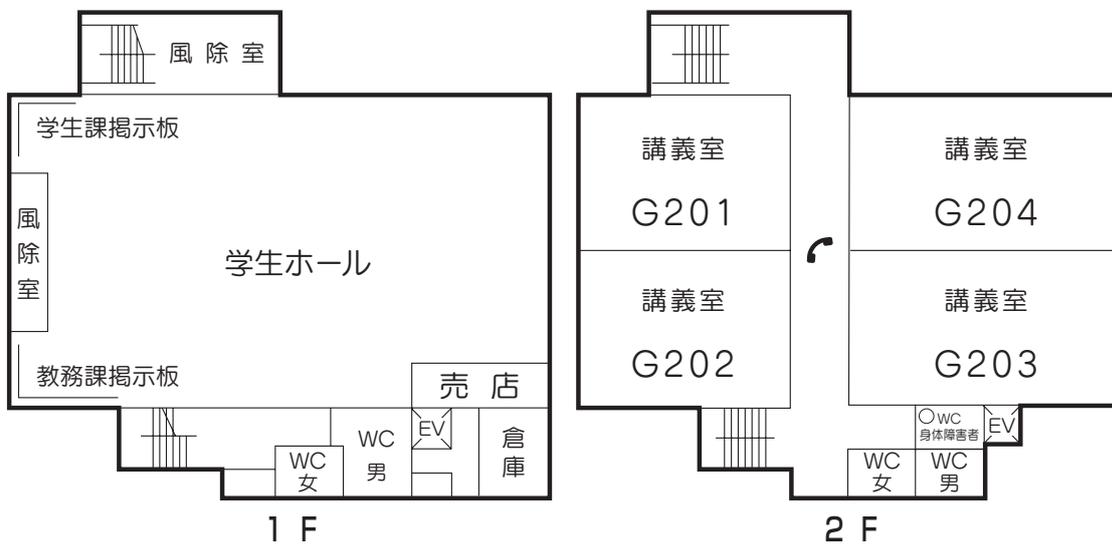
本 館 3 F



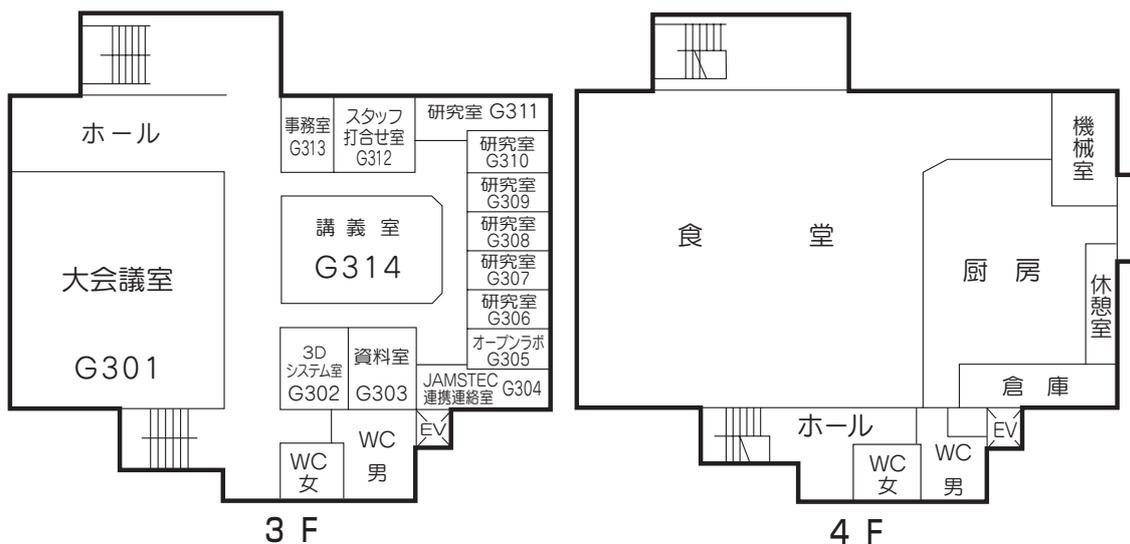
教養棟旧館



教養棟・地域産業総合研究所



↪ 緊急用電話
○ トイレ緊急呼出ボタン



機械工学専門棟

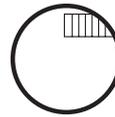
WC 男	学生居室	研究室	学生居室	研究 室	研究 室	研究 室	研究 室	演大 習学院	資料 室	実験室	製 図 室 M307
	M315	M314	M313	M312	M311	M310	M309	M308	M308(S)	M307(S)	
	教材 準備室	学生居室	実験 室	学生居室	学生居室	講義室				実験室	M307
	M301	M302	M303R	M303L	M304	M305			M306		
3 F											

WC 男	応接 室	事務室	講師 控室	研究 室	ITルーム (A)	ITルーム (B)	ITルーム (C)	研究 室	研究 室	講師 控室	研究 室	研究室	研究室
	M216	M215	M214	M213		M212		M211	M210	M209	M208	M207	M206
	会議室	学生居室	講義室				学生居室	講義室					
	M201	M202	M203				M204	M205					
2 F													

WC 女	自動車教材室	実伝 験熱 工学	指導 員室	実 験 室	実 験 室	計測 室	次世 代冷 凍機 開発 室	実 験 室	エ ン ジ ン	実熱 工学 2	実熱 工学 1	実超 音波 室	測精 密機 械 室
	M117	M116	M115	M114	M113	M112	M111	M110	M109	M108			
	エンジン 実習室	実 験 室	学 生 実 験 室	実原 子力 工学 室	実レ ー ザ ー 工 学 室		実 験 室	実 験 室	講義室				
	M101	M102	M103	M104		M105	M106	M107					
1 F													

電気電子工学専門棟

レーザードーム



R.F.

4 F

研究室 E402	
研究室 E401B	情報通信システム 研究室 E401A

WC 男	研究室 E319	電力・情報 ネットワーク 研究室 E318	磁気応用工学 研究室 II E317	工学 研究室 I E316	アクティブ・ラーニング 講義室 E 315	強誘電体材料・ デバイス工学 研究室 II E314	研究室 E312	研究室 E311		
	研究室 E301	研究室 E302	研究室 E303	研究室 E304	エネルギー 変換工学 研究室 E305	映像・情報 メディア 研究室 E306	電子知能 ロボット 研究室 E307	電子工学 研究室 E308	研究室 E309	研究室 E310

3 F

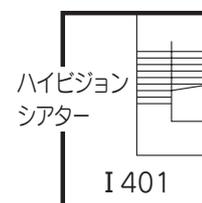
WC 男	電気電子工学 実験室 I E 216	電気電子工学 実験室 II E 214	電気電子工学 実験準備室 E215	事務室 E213	応接室 E212	技術 職員室 E211	大学院 演習室 E210	講義室 E 209
	ネットワーク・コンピュータ 演習室 E 201	ナデバイス・ 衛星情報 研究室 E 202	E-ラウンジ E 203	会議室 E 204	エジソン クラブ E205	物理工学 研究室 E206	研究室 E207	研究室 E208

2 F

WC 女	産学連携 研究室 E116	電気電子材 加工室 E115	電子情報システム 実験室 E114	直流 発電機室 E113	電気エネルギー システム 実験室 E112	E・ナビ・ スクエア E 111	講義室 E 110		
	高電界工 学 研究室 E101	クリーンラボ E 102	ナテクノロジー 研究室 E 103	薄膜作製・分析 研究室 E 104	研究室 E 105	リフ ソオ 室ト E106	薄膜表面物性 評価研究室 E 107	研究室 E108	研究室 E109

1 F

システム情報工学専門棟



4 F

ウェブシステム研究室 I 317	研究室 I 316	研究室 I 315	研究室 I 314	研究室 I 313	研究室 I 312	研究室 I 311	研究室 I 310	研究室 I 309	研究室 I 308	研究室 I 307	
WC女	WC男	セキュリティシステム研究室 I 301	システムシミュレーション研究室 I 302	コンピュータシステム研究室 I 303	コンピュータグラフィックス研究室 I 304	電子ビジョン研究室 I 305	ヒューマンインターフェイス研究室 I 306				

3 F

メディアラボ I 214	コピー室 I 213	事務室 I 212	会議室 I 211	非常勤講師室 I 210	実習室 I 209	大学院講義室 I 208	キャリアプランニング室 I 207	LSI開発室 I 206	研究室 I 205
WC女	WC男	準備室 I 201	情報工学基礎実験室 I 202	情報工学応用実験室 I 203	講義室 I 204				

2 F

機械室 I 113	資料室 I 112	開発室 I 111	研究室 I 110	メディアスタジオ I 109	研究室 I 108	ネットワーク研究室 I 106	工作室 I 105
WC女	WC男	資料室	デバッグ室 I 101	計算機室 I 102	講義室 I 103	サイバーラボラトリー I 104	

1 F

生命環境科学専門棟

遺伝子操作 実験室 L 401	
第1	第2
動物室	

4 F

第2実験室 環境工学 L317	WC男	WC女	学生居室 L316	セミナー室2 L315	学生居室 L314	研究室 L313	研究室 L312	研究室 L311	環境プロセス 実験室 L310	学生居室 L309	研究室 L308	ドラフト室 L307	学生居室 L306
第1講義室 L301			多目的実験・実習室 L302			第2講義室 L303			第1 会議室 (資料室) L304	遺伝子工学 実験室 L305			

3 F

複写室 L220	WC女	事務室 L219	第2 会議室 L218	第1 セミナー室 L217	研究室 L216	研究室 L215	研究室 L214	研究室 L213	研究室 L212	研究室 L211	学生居室 L210	暗室 L209	殺菌室 L208	無菌室 L207	植物生態学 実験室 L206
栄養生命科学 実験室 細胞培養室 L201		機能性材料化学 実験室 L202			機器分析室 L203		食品生体機能 実験室 L204		微生物工学 実験室 L205						

2 F

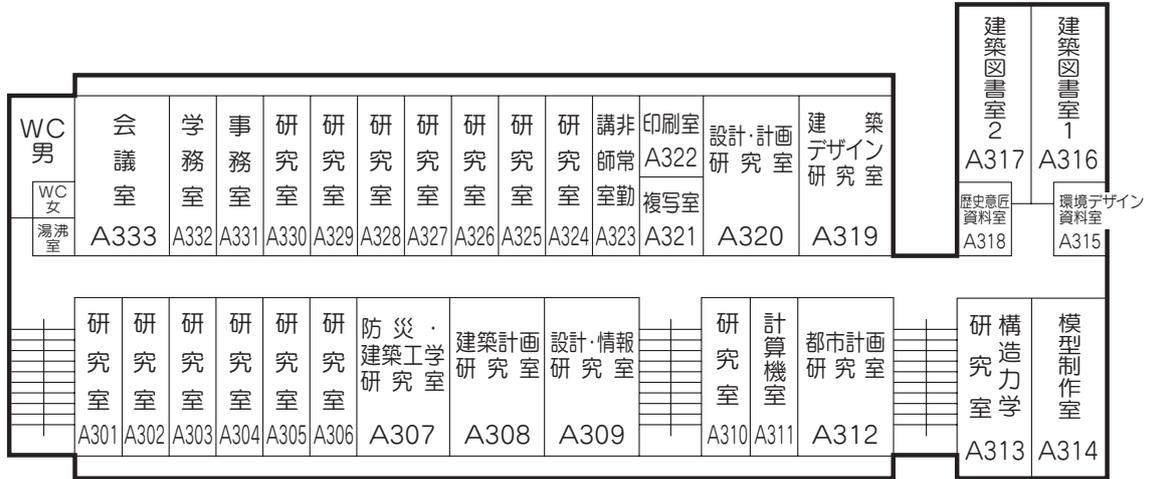
シミュレーション ルーム L109	WC男	WC女	顕微鏡室 L108	電子顕微鏡 実験室 L107	生命環境科学 第3基礎 実験室 L106	就職 情報室 L105	技術職員室 L105	生命環境科学 第2基礎実験室 L104	生命環境プロセス 実習室 L103		
生命環境科学 第1基礎実験室 L101				生命環境科学 ITルーム L102				女子 更衣室			

危険物薬品庫

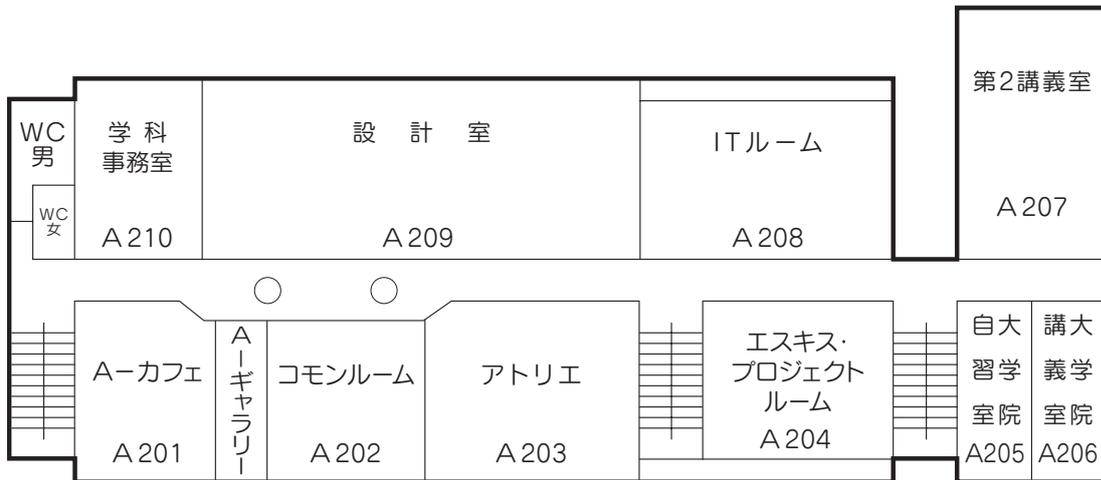
ポンベ置場

1 F

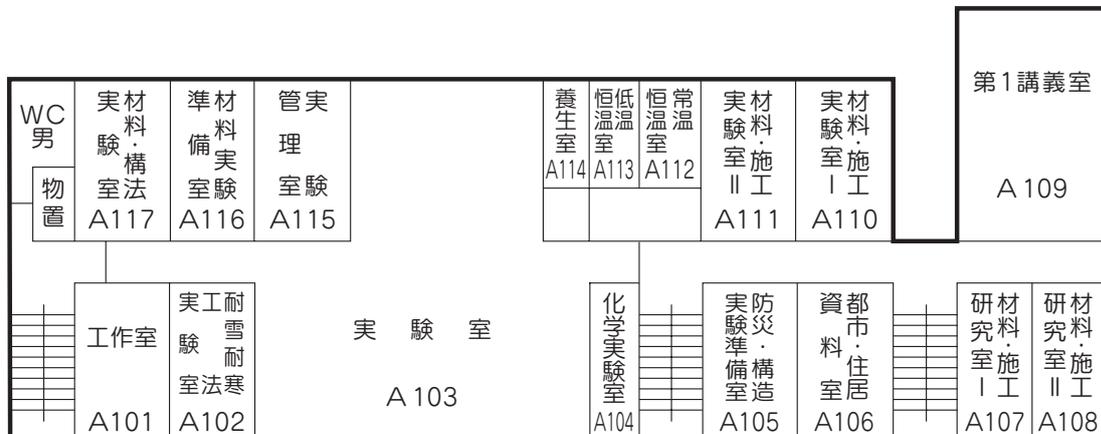
土木建築工学専門棟・建築工学専門棟



3 F

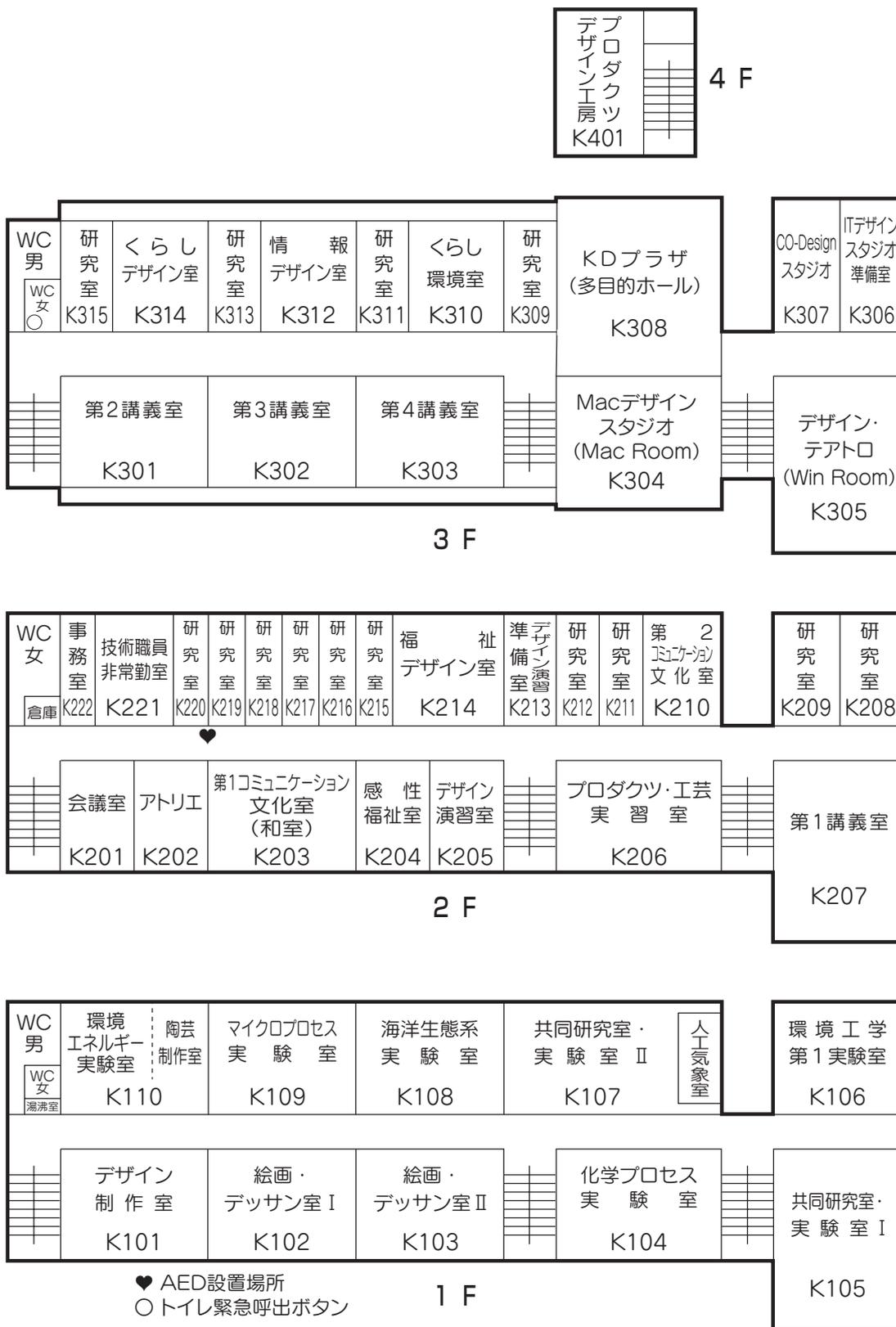


2 F

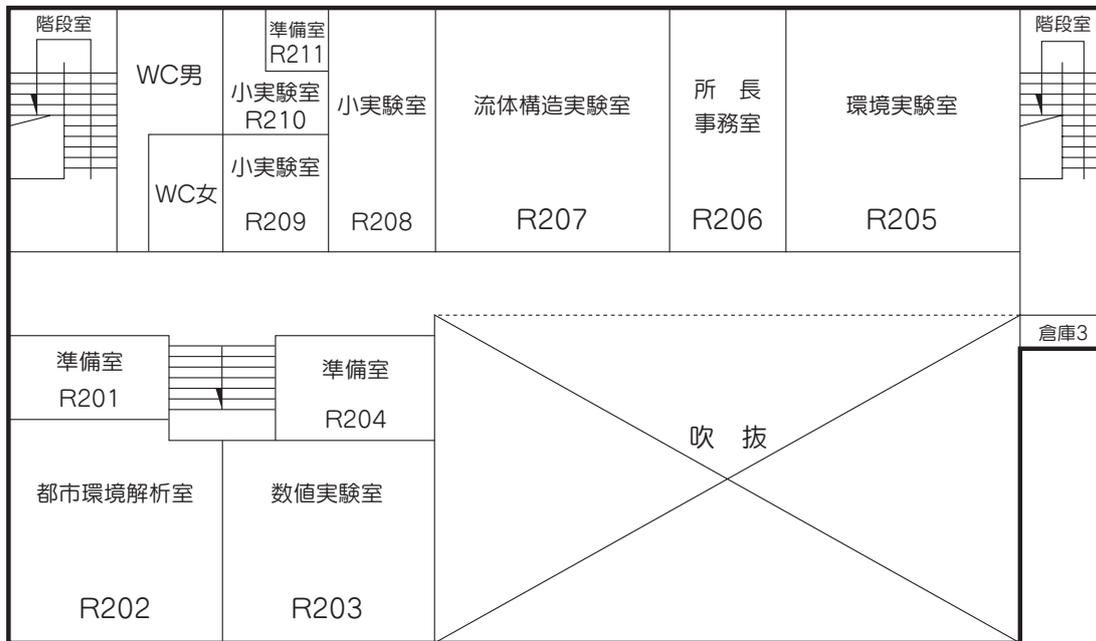


1 F

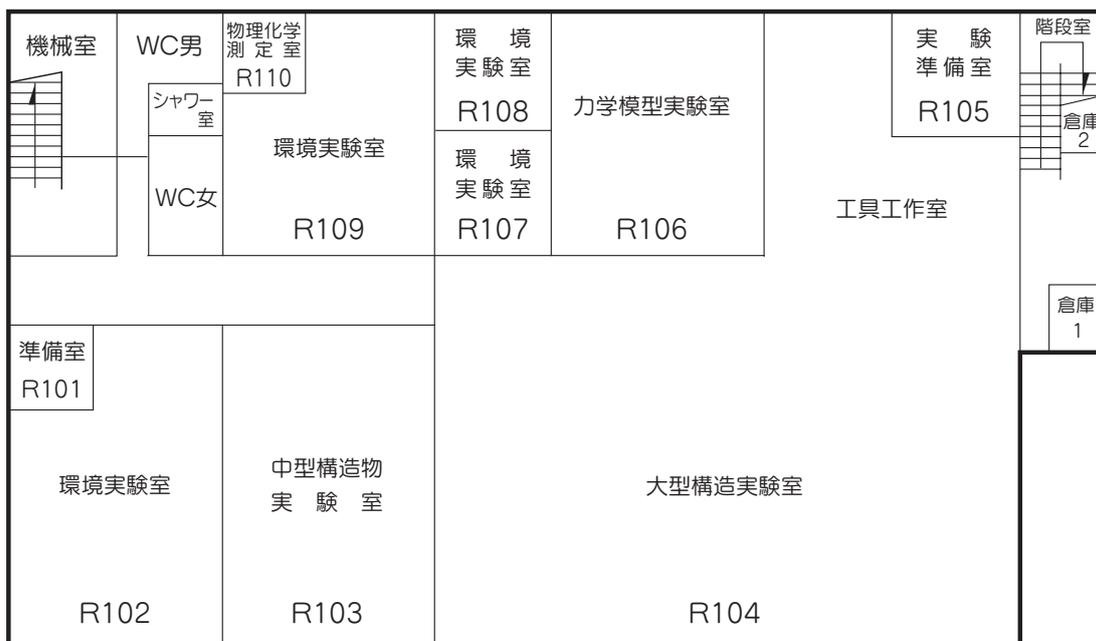
創生デザイン専門棟



地域産業総合研究所・構造工学実験棟

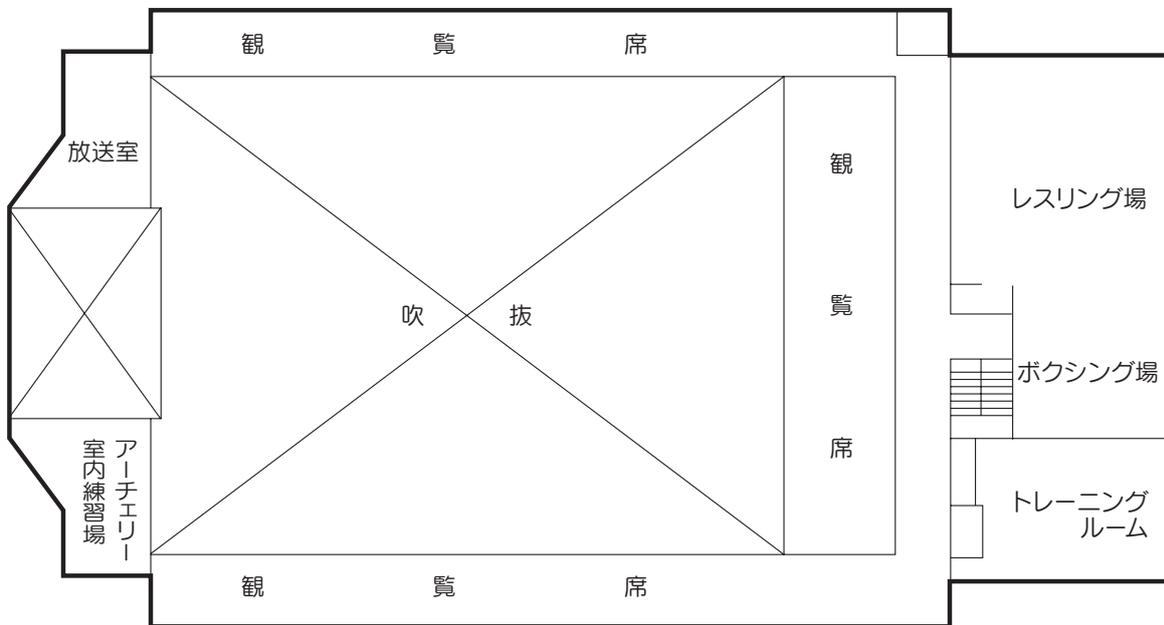


2 F

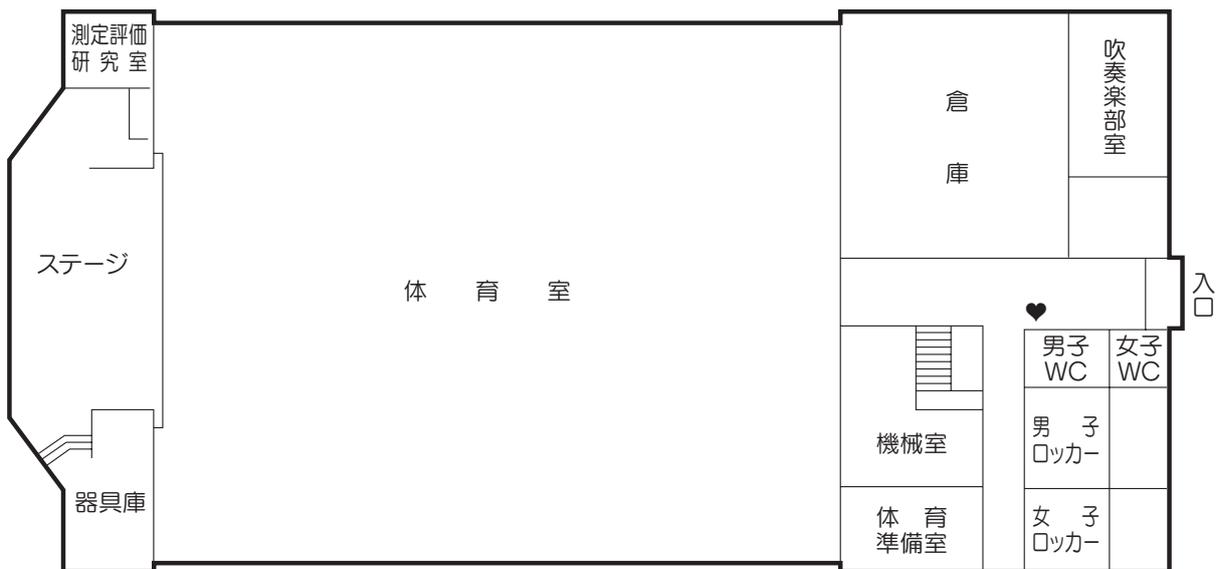


1 F

体 育 館



2 F



♥ AED設置場所

1 F

学 友 会 館

学友会館 1号館(1F)

男子WC	男子 シャワー室	倉庫		学友会室	体育会室	文化会室
女子 シャワー室	女子WC	出入口	学友会倉庫	会議室 A-1	会議室 A-2	

1号館(2F)

主務室 1-1	食品研究会 1-2		レスリング部 1-3	サンボ部 1-4	ボクシング部 1-5	ソフト テニス部 1-6	アイス スケート部 1-7	ダーツ 愛好会 1-8
1-17	弓道部 1-16	卓球部 1-15	柔道部 1-14	男子硬式 庭球部 1-13	女子硬式 庭球部 1-12	少林寺 拳法部 1-11	サッカー部 1-10	1-9

学友会館 2号館(1F)

男子WC	出入口	会議室 B-1	会議室 B-2	学友会倉庫 2-1	ゲーム 研究部 2-3	ビリヤード部 2-3	学友会 パネル置場 2-4
女子WC	倉庫	プラモデル 研究会 2-9	電創部 2-8	電創部 2-7	アーツテック 研究部 2-6	アーツテック研究部 2-5	

2号館(2F)

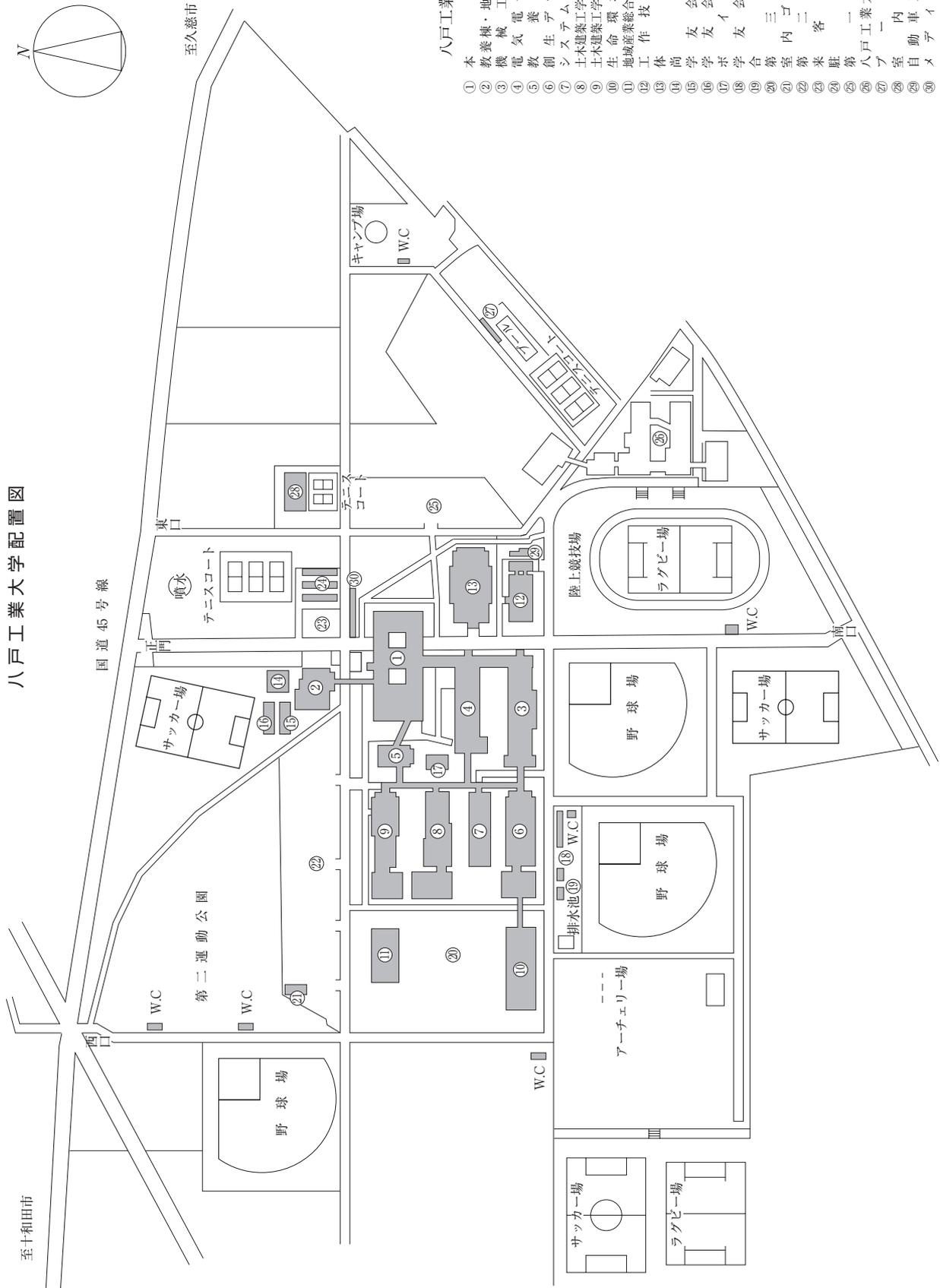
将棋部② 2-10	軟式野球部 2-11	サイクリング 同好会 2-12	映像 研究部 2-13	映像 研究部 2-14	美術 研究部 2-15	男子 バスケットボール部 2-16	合唱部 2-17
将棋部① 2-24		情報科学 研究部 2-23	文芸 愛好会 2-22	サイエンス 愛好会 2-21	バレ ー ボール部 2-20	ストリートダンス 愛好会 2-19	English 研究会 2-18

学友会館 3号館(グランド側)

美術研究部 3-16	動力研究部 3-15	山岳部 3-14	文化会倉庫 3-13	陸上競技部 3-12	物置 3-11	物置 3-10	音楽 研究部 3-8	物置 3-9
動力研究部 3-1	硬式野球部 3-2	アーチェ リー部 3-3	学友会倉庫 3-4	自動車部 3-5	ソフト ボール部 3-6	ラグビー部 3-7		

(生命環境科学専門棟側)

3 校地・校舎配置図



八戸工業大学配置図

- 八戸工業大学配置図
- ① 本館
 - ② 機械工学科
 - ③ 電気工学科
 - ④ 創生学
 - ⑤ システム情報工学科
 - ⑥ 土木建築工学科
 - ⑦ 土木建築工学科
 - ⑧ 土木建築工学科
 - ⑨ 土木建築工学科
 - ⑩ 土木建築工学科
 - ⑪ 土木建築工学科
 - ⑫ 土木建築工学科
 - ⑬ 土木建築工学科
 - ⑭ 土木建築工学科
 - ⑮ 土木建築工学科
 - ⑯ 土木建築工学科
 - ⑰ 土木建築工学科
 - ⑱ 土木建築工学科
 - ⑲ 土木建築工学科
 - ⑳ 土木建築工学科
 - ㉑ 土木建築工学科
 - ㉒ 土木建築工学科
 - ㉓ 土木建築工学科
 - ㉔ 土木建築工学科
 - ㉕ 土木建築工学科
 - ㉖ 土木建築工学科
 - ㉗ 土木建築工学科
 - ㉘ 土木建築工学科
 - ㉙ 土木建築工学科
 - ㉚ 土木建築工学科
 - ㉛ 土木建築工学科
 - ㉜ 土木建築工学科
 - ㉝ 土木建築工学科
 - ㉞ 土木建築工学科
 - ㉟ 土木建築工学科
 - ㊱ 土木建築工学科
 - ㊲ 土木建築工学科
 - ㊳ 土木建築工学科
 - ㊴ 土木建築工学科
 - ㊵ 土木建築工学科
 - ㊶ 土木建築工学科
 - ㊷ 土木建築工学科
 - ㊸ 土木建築工学科
 - ㊹ 土木建築工学科
 - ㊺ 土木建築工学科
 - ㊻ 土木建築工学科
 - ㊼ 土木建築工学科
 - ㊽ 土木建築工学科
 - ㊾ 土木建築工学科
 - ㊿ 土木建築工学科

八戸工業大学要覧 令和元年度（非売品）

令和元年 7月10日 編集
令和元年 7月22日 印刷
令和元年 7月31日 発行

編集兼
発行者 八戸工業大学事務部学事課
〒031-8501 八戸市大字妙字大開88番地1号
TEL 0178(25) 8 1 1 1 (ダイヤルイン)
<http://www.hi-tech.ac.jp/>

印刷所 株式会社 オダプリント
〒039-2245 八戸市北インター工業団地三丁目2-100